

平成 2 3 年 度 版

# 山 梨 県 林 業 統 計 書

山 梨 県 森 林 環 境 部

## 利用される方々へ

- 1 この統計は、平成22年度中の事業実績と平成23年3月31日現在の現況を収録、表示することを原則としています。また、例外については、表ごとに表示しています。
- 2 統計資料は、各課からの資料をもとに編集していますが、国有林については、関東森林管理局山梨森林管理事務所の資料により編集しています。
- 3 統計資料の数値は原則、「Ⅰ グラフで見る山梨の森林・林業」を過去10カ年、「Ⅱ 森林・林業統計表」を過去5カ年で記載しています。なお、例外については各表ごとに表示しています。
- 4 単位は、原則として面積はヘクタール (ha)、立木材積、素材材積、石材は立方メートル (m<sup>3</sup>)、重量はトン (t)、薪は束、金額は円としています。
- 5 数字は単位未満は四捨五入することを原則としましたが、合計数字と内訳数字とが一致しない場合もあります。

- 6 表中の符号の用法は次のとおりです。

「0」 ……単位に満たないもの

「-」 ……該当数字なし

「…」 ……事実がわからない

「×」 ……個人又は法人その他の団体に関する秘密を保護するため、統計を公表しないもの

- 7 用語の解説

恩賜県有財産：

明治44年3月11日に御下賜された御料地を主体に恩賜県有財産特別会計で管理経営している県有林等をいう。

官行造林地：

公共団体所有の荒廢地に、昭和36年までに国が実施した分収造林地

点生木：

被災や収穫により、部分的に残った立木。複層林の上木樹冠占有率が30%未満の場合には、下層木の一斉林と見なし、上木を点生木扱いとしている。

不要存置県有林野：

恩賜県有財産存廢区分調査内規に基づき、経営対象森林（要存置林野）に区分されなかったもので、飛び地や狭小地が多い。その後、地元売り払ったり、見直しにより要存置林野に編入されたものは除かれる。

無立木地：

立木のない林地及び樹冠占有率30%未満の林分であって、伐採跡地と未立木地に区分する。

国有林野の地域別の森林計画書：

森林管理局長が、その管理経営する国有林につき全国森林計画に即し、森林計画区別に5年ごとに10年を一期として作成する計画

# 目 次

## I グラフでみる山梨の森林・林業

1	森林資源の現状	2
2	木材需給量と材価	5
3	主な特用林産物の生産量（指標）の推移	10
4	林業生産活動の動向	11
5	森林・林業の役割	15

## II 森林・林業統計表

### 森林の現況

1	管轄区域と管理面積	20
	(1) 県有林・民有林	
	(2) 国 有 林	
2	行政区画別森林面積	21
3	林種別・所管別森林面積	22
4	行政区画別森林蓄積	24
5	林種別・所管別森林蓄積	26
6	樹種別面積・蓄積	27
	(附表) 地域森林計画樹立の状況	
	(附表) 樹種別伐期齢	
7	保安林面積	29
8	保安林整備事業	30
	(1) 保安林改良事業	
	(2) 保安林保育事業	
9	県有林貸付地種類別面積	32
10	国・県有林の部分林	33

### 造林

11	苗畑面積	36
12	種苗生産	37
13	山行苗木需給状況	38
	(1) 県有林・民有林需給	
	(2) 国有林需給	
15	造林実行面積	42
	(1) 育成単層林整備	
	(2) 育成複層林整備	
	(附表) 平成22年度国有林・県有林造林種別内訳	
16	苗木価格	45
17	採取園設定状況	45
18	精英樹選出状況	46

### 収穫

19	国・県・民有林別、針・広別伐採量	48
20	成長量・標準年伐量	48
21	県有林主・間伐別立木処分量	50
	(附表) 平成22年度の所属別内訳	
22	県有林主産物契約方法別処分量	52

23 県有林主産物用途別処分量	53
24 県有林副産物処分量	54

## 木材需給と木材産業

25 県内木材価格の推移	56
26 用材需給の状況	57
27 製材	58
(1) 製材工場数・動力の出力数及び従業者数	
(2) 製材用素材の入荷量	
(3) 国産材・外材別の工場数及び原木入荷量	
(4) 製材品の用途別出荷量	
28 チップ	60
(1) 木材チップ工場数及び従業者数	
(2) 原材料入手区分別木材チップ生産量	

## 特用林産

31 管内別薪生産量	62
32 管内別木炭生産量	63
34 特用林産物生産量	63
35 管内別しいたけ生産量	64
(1) 生しいたけ	
(2) 乾しいたけ	

## 林道

36 県営林道の現況	66
37 県営林道5ヶ年実績	66
38 補助林道の現況	67
39 補助林道5ヶ年の実績	67

## 治山

40 治山事業の現況	70
41 民有林直轄治山事業（山梨森林管理事務所）	76

## 林野被害

42 林野被害	78
43 森林国営保険契約及び損害てん補状況	80

## 森林組合及び林業金融

44 森林組合の状況	82
46 日本政策金融公庫資金借入状況	84
47 林業関係資金貸付状況	85
(1) 林業・木材産業改善資金貸付状況	
(2) 木材産業等高度化推進資金貸付状況	

## 普及

48 林業普及指導員配置状況	88
49 林業普及指導の協力員・団体の現況	88
50 林業機械器具の現況	89

## 試験研究及び研修

51 平成22年度試験研究実績表	92
52 平成22年度森林総合研究所及び部内研修実績表	95
(1) 専門研修	
(2) 基礎研修	
(3) 指定研修	
(4) 森の教室	
(5) 植物園研修	
(6) 技能者養成研修	
(7) 部内研修	

## 林業・木材産業構造改革

53 林業・木材産業構造改革事業実績	100
--------------------	-----

## 環境緑化及び森林の保健・文化・教育的利用

54 緑の募金	104
(1) 「緑の募金」実績額の推移	
(2) 「緑の募金」主な用途	
55 緑化樹生産	105
(1) 公共用緑化樹養成数	
(2) 施設別緑化配布状況	
56 緑の少年隊	106
57 森林公園	107
(1) 県民の森	
(2) 武田の杜	
(3) 森林公園金川の森	
58 森林文化の森	108

## 林地開発許可等の現況

59 林地開発許可状況	110
60 採石、山・陸砂利、土採取許可状況	110
61 土砂の埋立て等許可等の状況	111
62 ゴルフ場の現況	112

## 恩賜県有財産

63 県有林の地籍移動	114
(附表) 平成22年度地籍移動表	
64 県有林以外の土地及び建物一覧表	116
65 境界保全管理事業実績	117

## 林政

66 林政関係予算及び決算	118
(1) 一般会計	
(2) 林業改善資金特別会計	
(3) 恩賜県有財産特別会計	
67 恩賜林の交付金交付状況	124
68 森林環境行政関係組織図	125
69 森林環境行政関係職員数	126

## 林業公社

70 造林実行面積	128
71 保育事業実績	128

## その他

72 自然公園	130
73 名勝及び天然記念物	134
(1)文化財保護法による指定	
(2)山梨県文化財保護条例による指定	140
74 山梨県自然環境保全条例による自然環境保全地区等一覧表	140
(1)自然環境保全地区一覧表	
(2)自然記念物一覧表	
75 やまなし森林100選	142

## 附属資料

森林・林業関係団体	146
森林組合・国の機関等	148

### 注)次の項目は欠番

- 14 山梨県営苗畑一覧表
- 29 県有林製品生産
- 30 国有林製品処分量
- 33 木炭価格
- 45 共同利用施設の内容



# 1 森林資源の現状

- ◇ 本県の森林面積は34万7千haで県土の78%を占め、国有林5千ha(1%)、県有林15万3千ha(44%)、民有林18万9千ha(55%)から構成されている。
- ◇ 森林資源の構成は、人工林15万3千ha、天然林17万2千ha、その他2万2千ha。人工林の年齢構成は、8年齢級以上が79%であり、伐期に達した森林の占める割合が増加している。

森林面積と森林比率

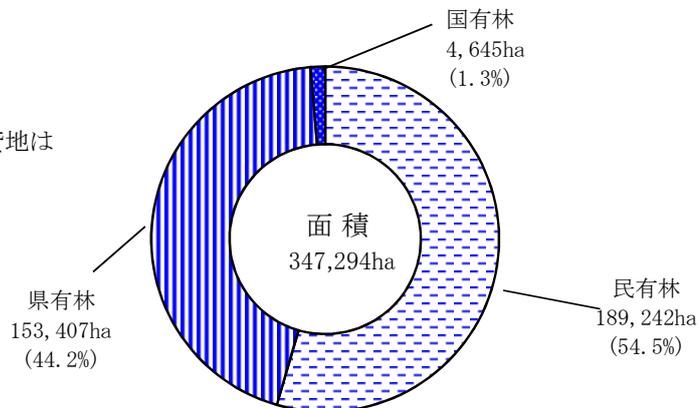
全 国	山 梨	
37,795 千ha	総 面 積	446,537 ha
25,097 千ha	森 林 面 積	347,294 ha
66.4 %	森 林 比 率	77.8 %

資料：全国総面積は、国土地理院調査「国土面積公表値(平成22年度)」  
 全国森林面積は、2011「森林・林業統計要覧」(林野庁編)  
 山梨県総面積は、「山梨県統計年鑑」(平成22年刊行)  
 山梨県森林面積は、森林整備課の業務資料(国有林含む)

所有形態別森林面積と蓄積

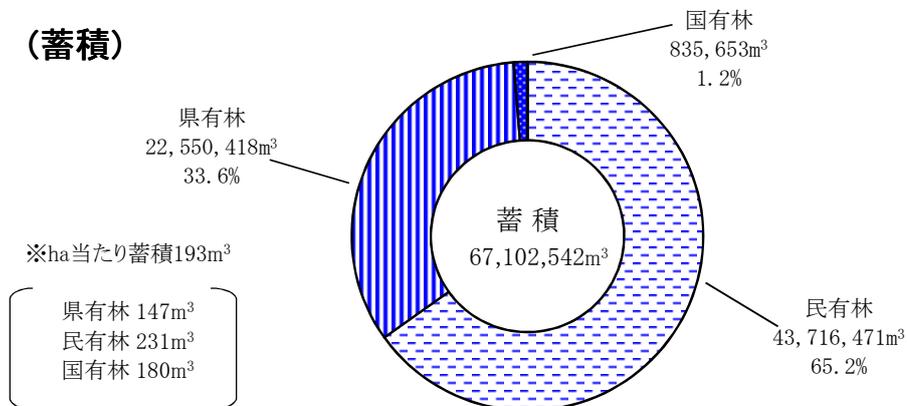
## (面積)

※県有林植樹用貸地は  
民有林に含む。



## (蓄積)

※ha当たり蓄積193m<sup>3</sup>



県有林 147m<sup>3</sup>  
 民有林 231m<sup>3</sup>  
 国有林 180m<sup>3</sup>

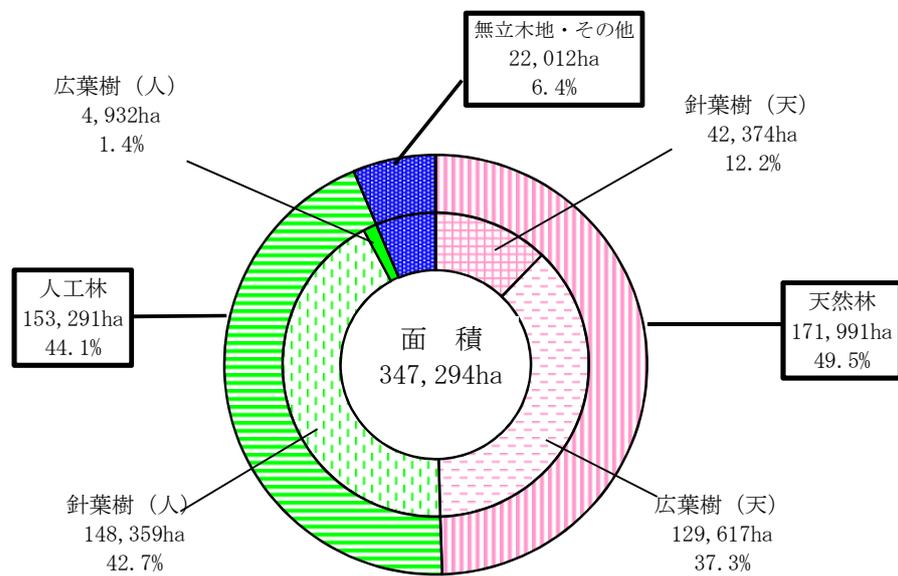
### 人工林面積と人工林率

全 国		山 梨	
10,347 千ha	人 工 林 面 積	153,291 ha	
41.2 %	人 工 林 率	44.1 %	

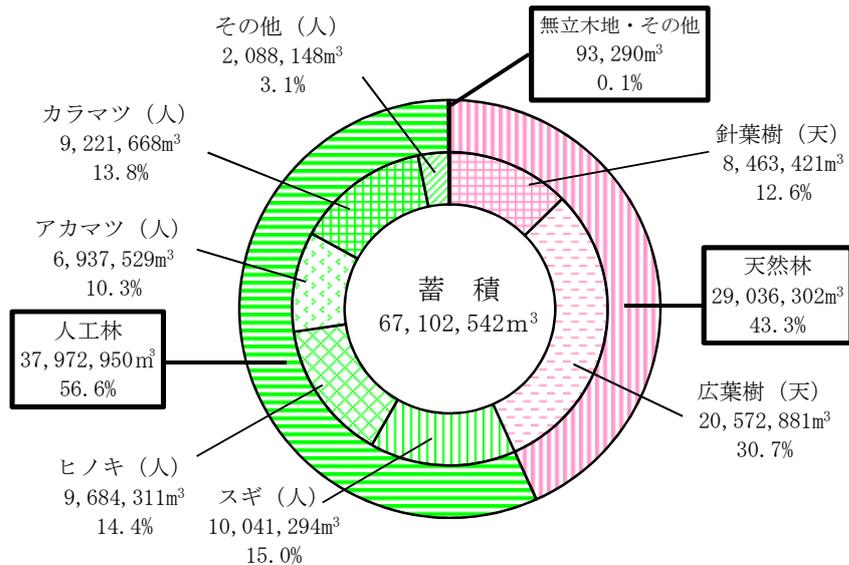
資料：全国の人工林面積は、2011「森林・林業統計要覧」（林野庁編）  
山梨県の人工林面積は、森林整備課の業務資料（国有林含む）

### 林種別・樹種別面積と蓄積

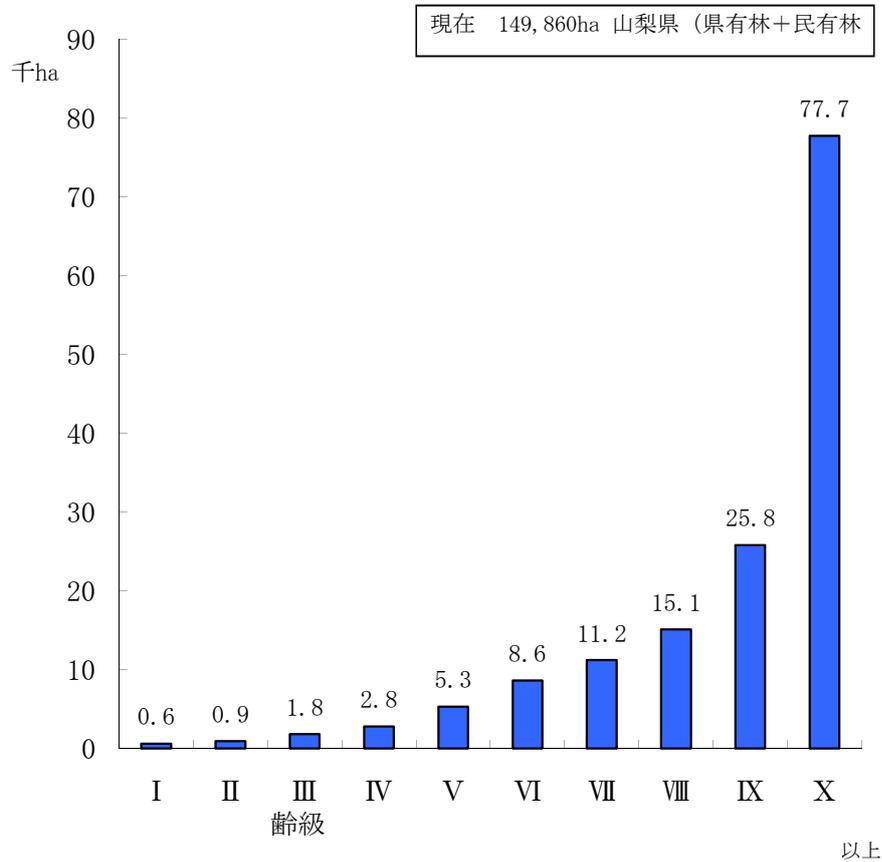
#### (面積)



#### (蓄積)



齡級別人工林面積



構成比

	I	II	III	IV	V	VI	VII	VIII	IX	X
山梨県	0	1	1	2	4	6	7	10	17	52%
全 国	1	2	2	3	6	9	11	15	16	

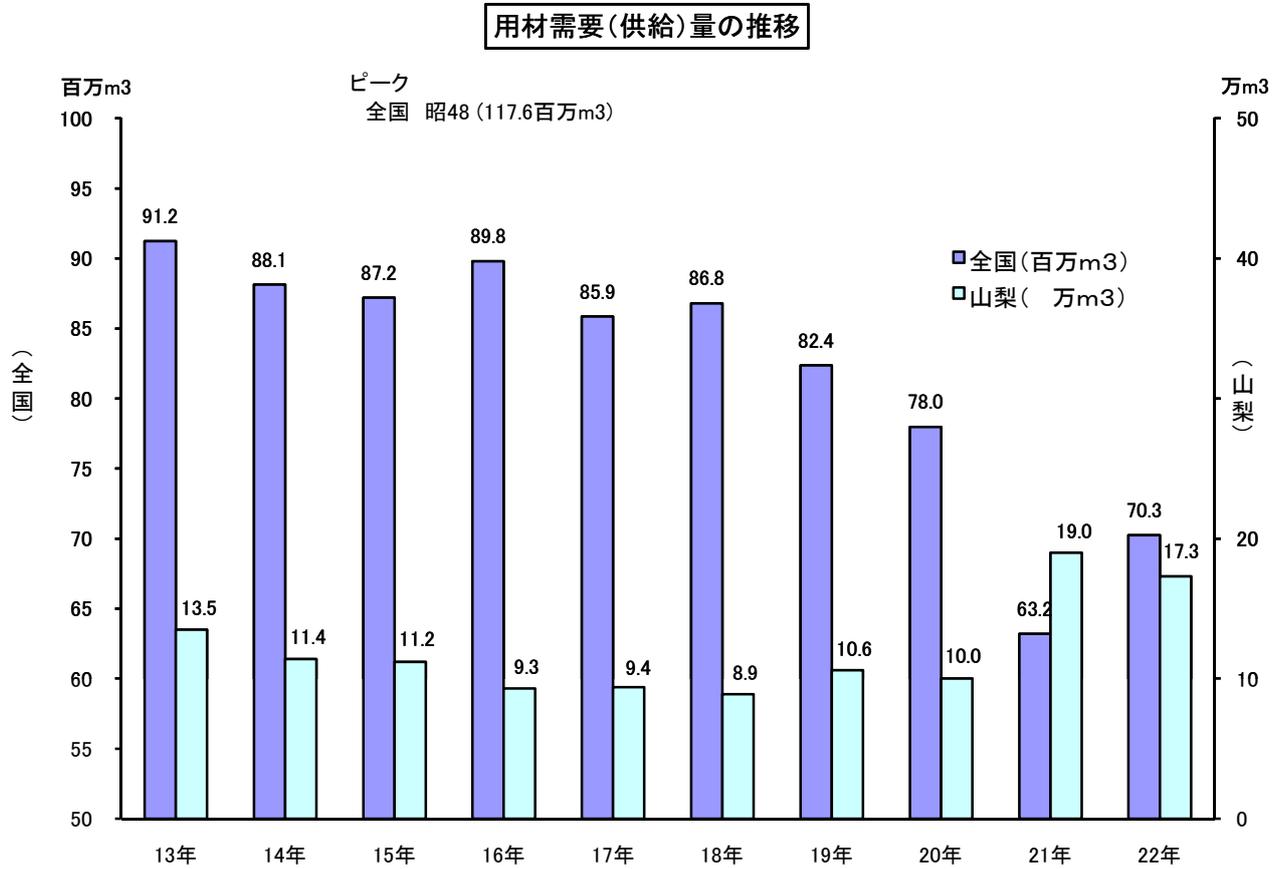
構成比（山梨県）

III 齡級以下	2%
IV～VII（間伐期）	19%
VIII 齡級以上	79%

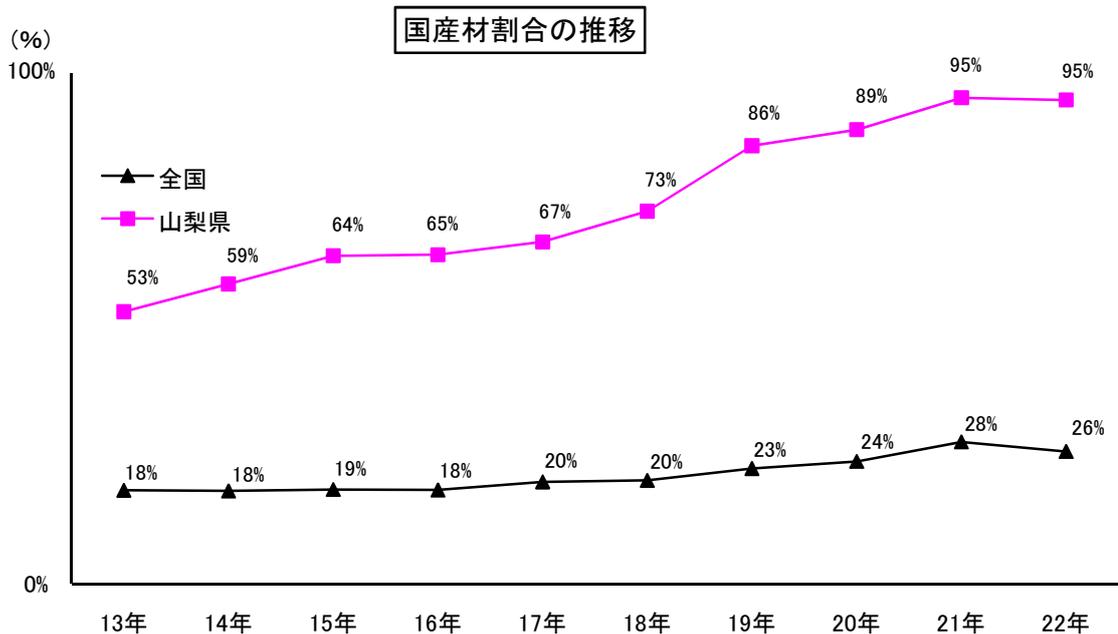
資料：全国は、2011「森林・林業統計要覧」（林野庁編）  
 山梨県は、森林整備課の業務資料（国有林除く）

## 2 木材需給量と材価

- ◇ 本県の木材（素材）需給量は、近年増加傾向にあり、平成22年は173千m<sup>3</sup>となっている。その内訳は、木材チップ等が大きく増加したもので、逆に製材は減少している。
- ◇ 本県の製材用素材供給量に占める国産材の割合は増加の傾向にある。

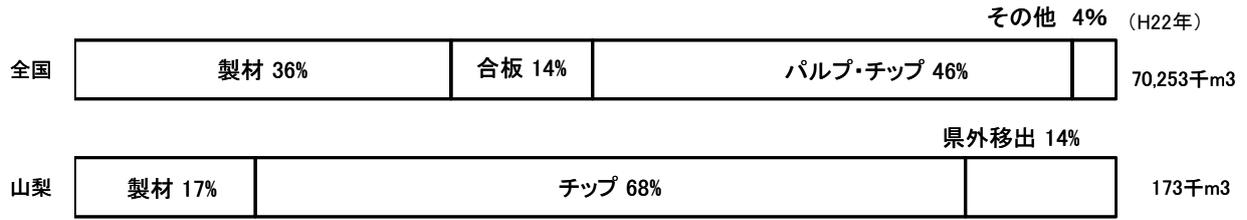


注：需給量には、製材品、木材パルプ、合板、薪炭材等の丸太以外の形態で輸入されたものについて、丸太材積に換算してカウントしている。

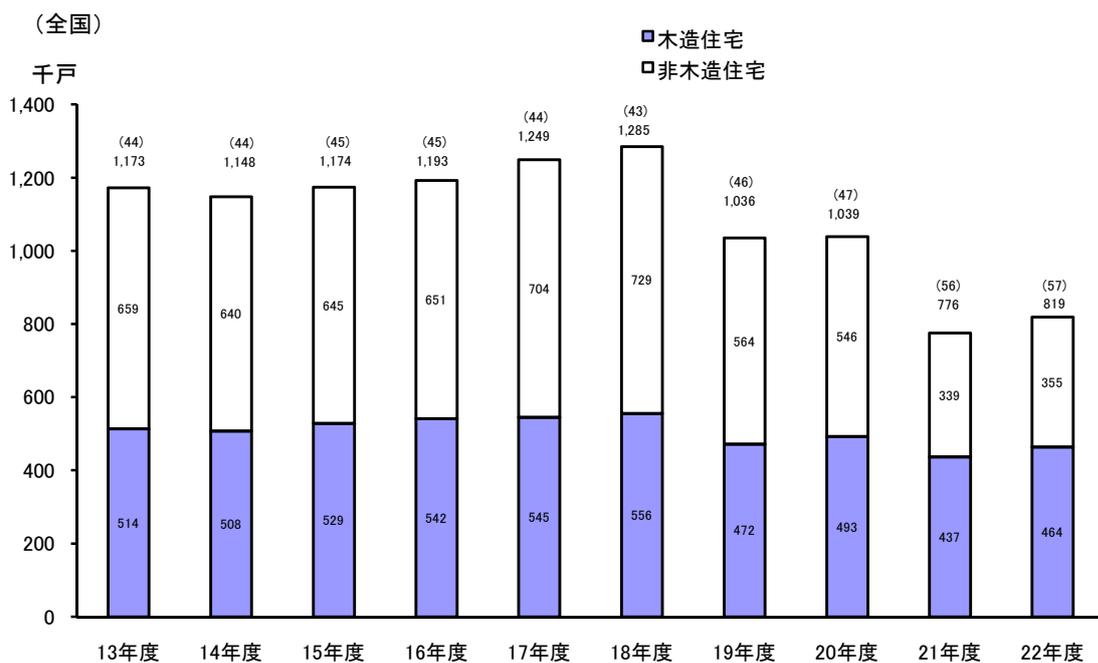
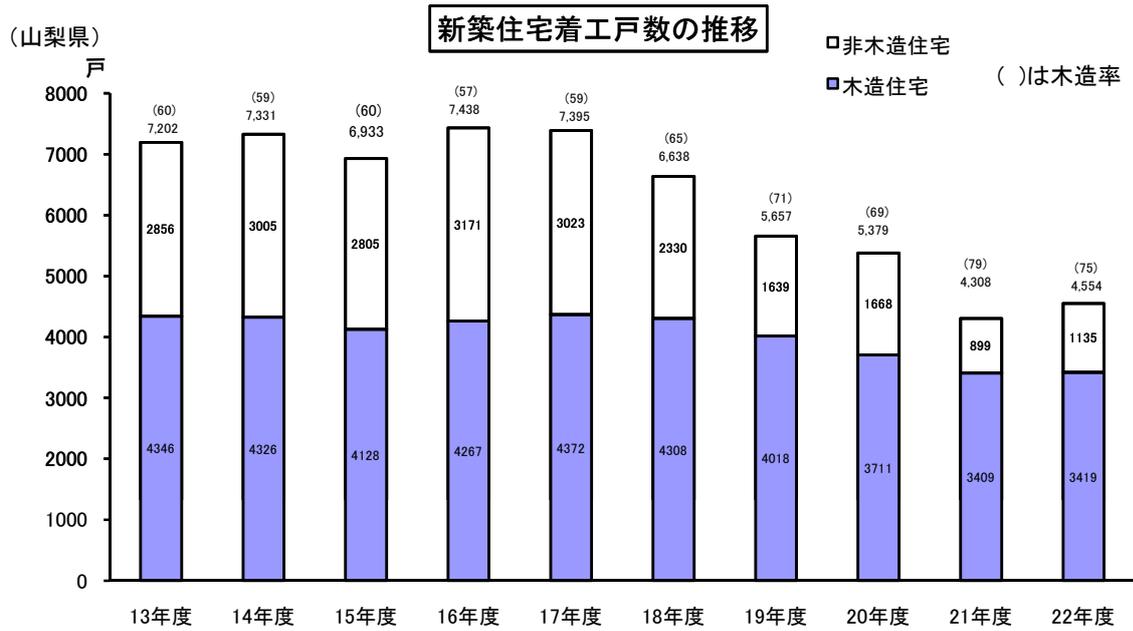


資料：主要木材の需給見通し（林野庁）

### 用途別需要量の割合



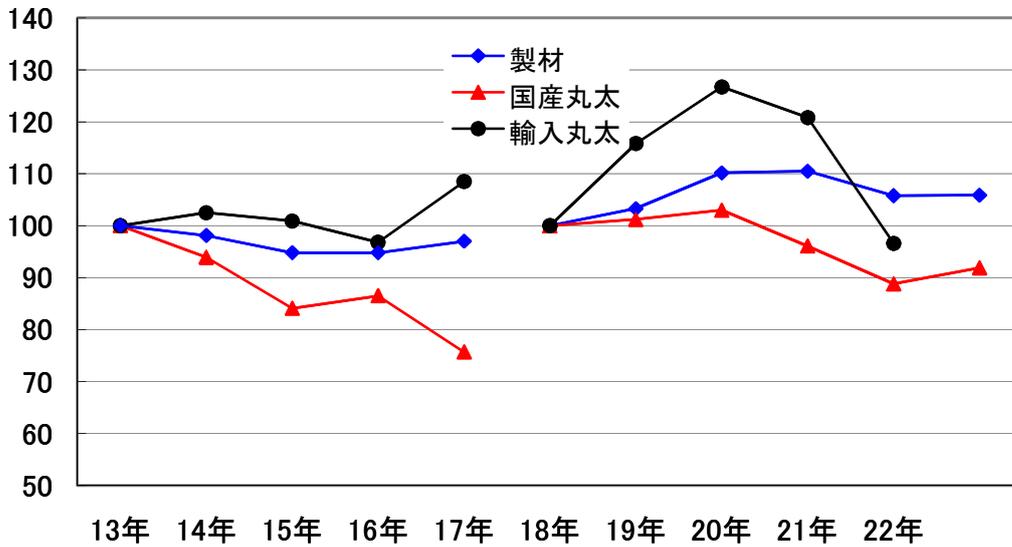
資料：主要木材の需給見通し（林野庁）



資料：国土交通省 住宅着工統計

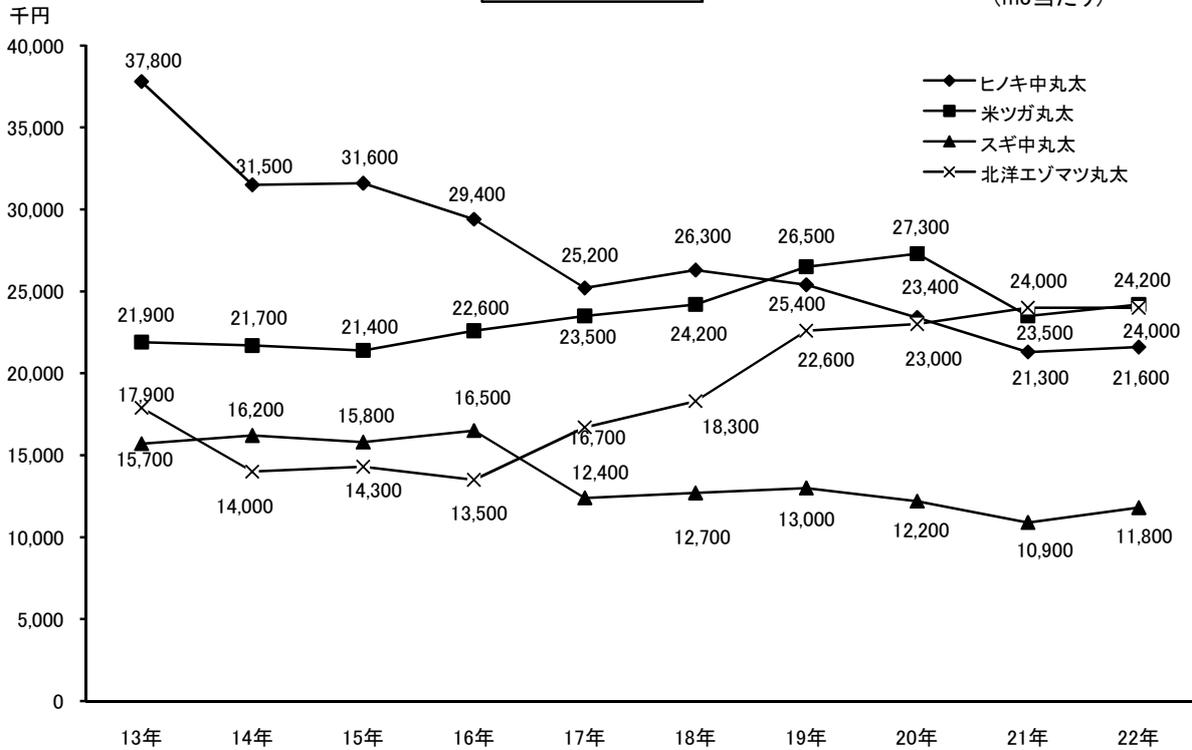
### 木材価格指数の推移 (全国)

(平均17年平均=100)(平成16年までの年平均値は、平均12年平均=100で算出)



※出典元の国内企業物価指数、輸入企業物価指数が、H12、H17をそれぞれ100として算出しているため、H16-H17間のデータは連動しない。

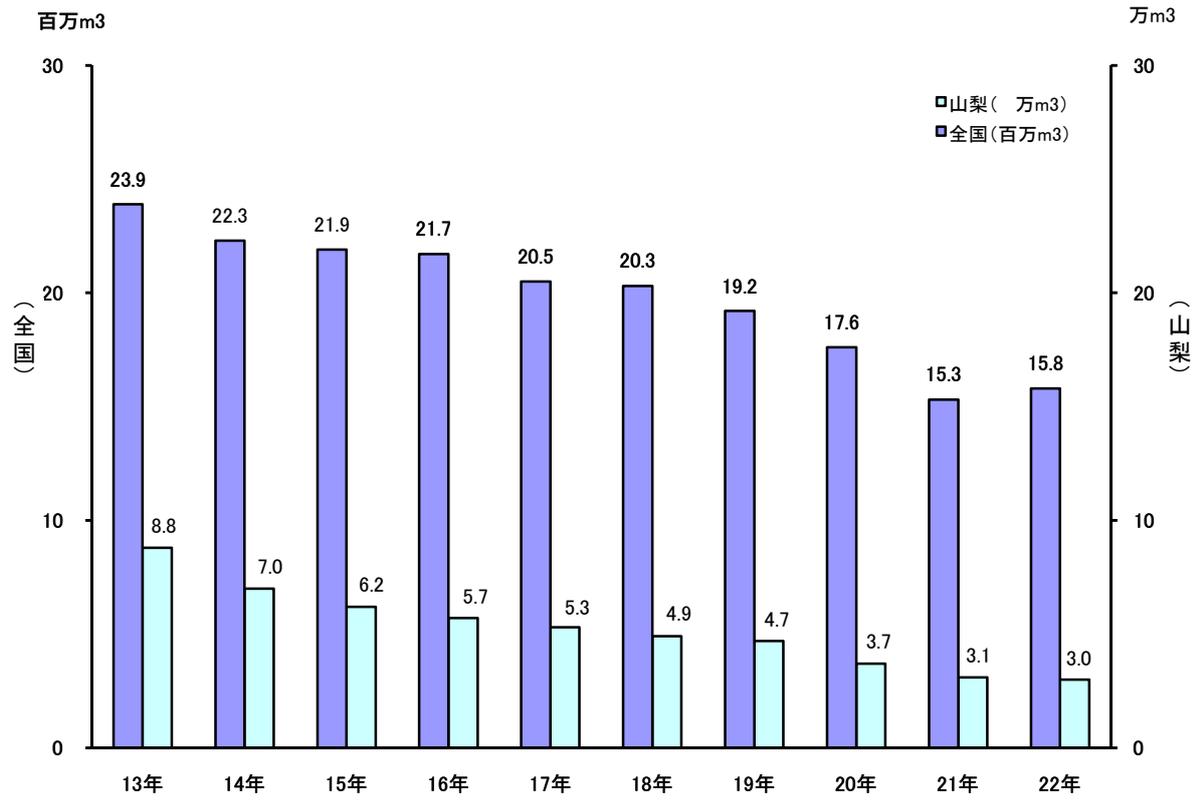
### 丸太価格の推移 (全国) (m3当たり)



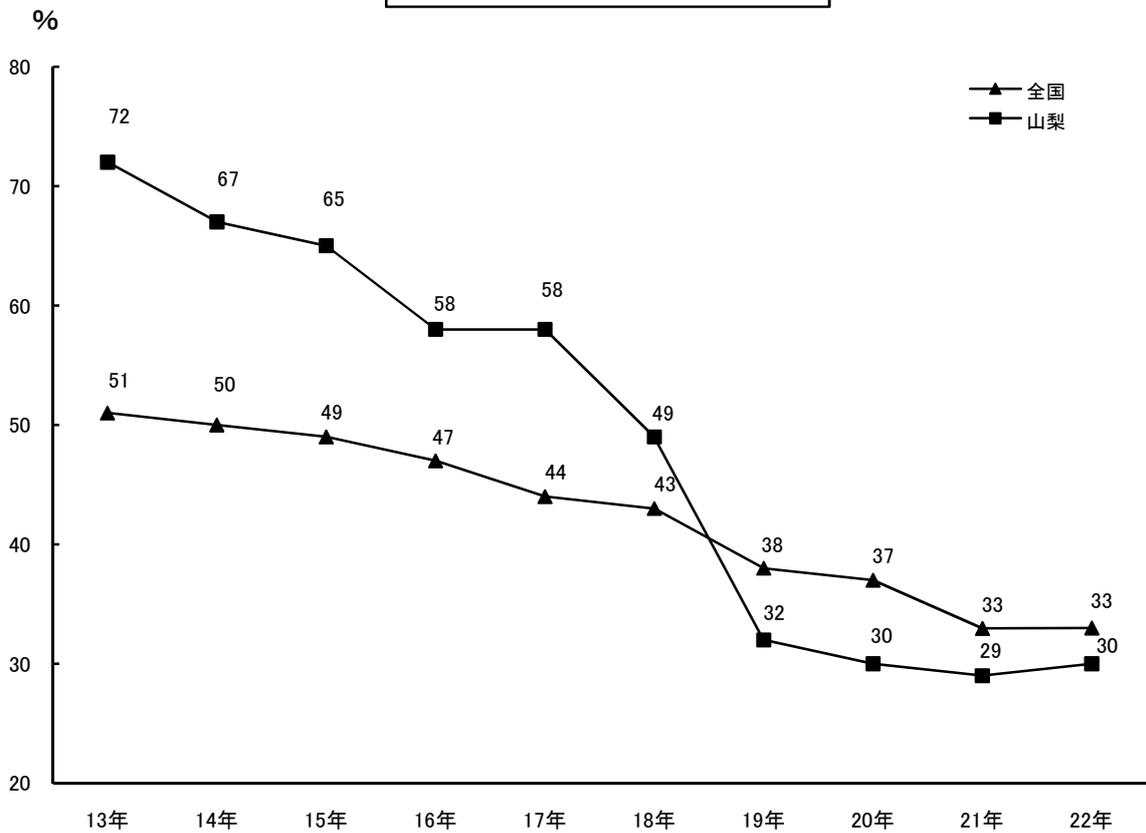
資料:「木材情報」(財)日本木材総合情報センター

19年から北洋エゾマツ丸太については、調査対象地域が変更されたため、それ以前の数値と

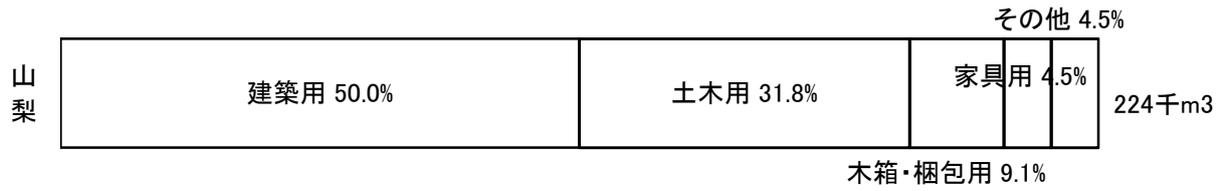
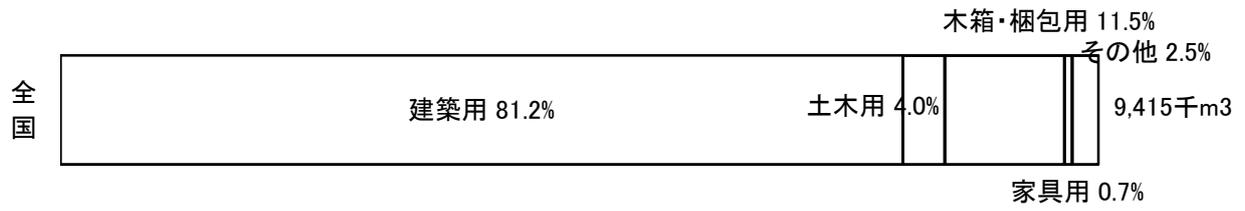
### 製材用素材の入荷量の推移



### 製材用素材の外材依存率の推移



製材品の用途別出荷量の割合

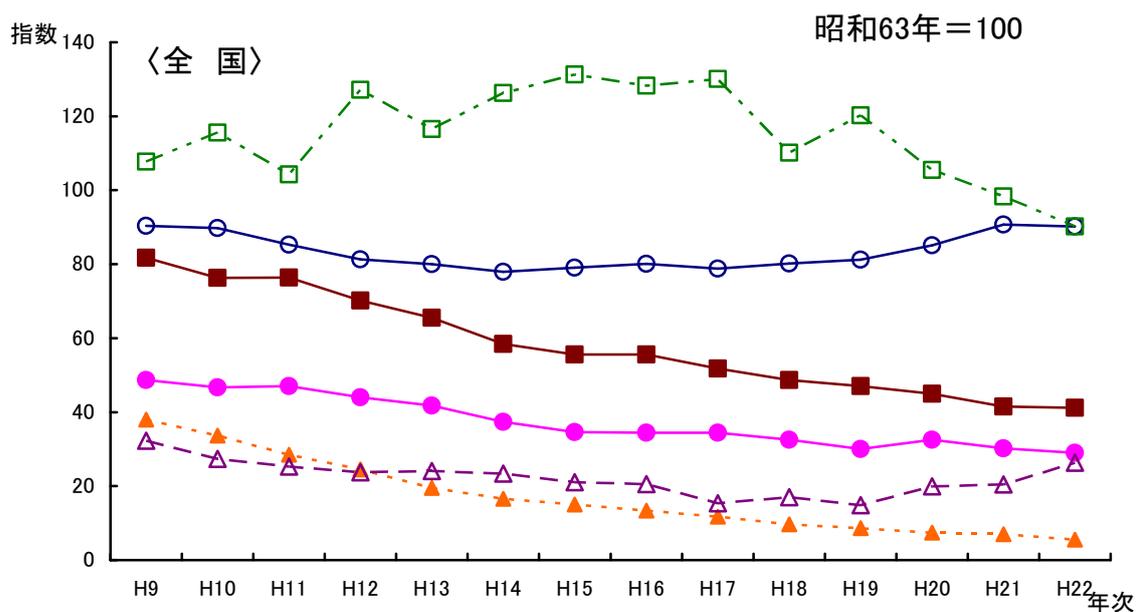
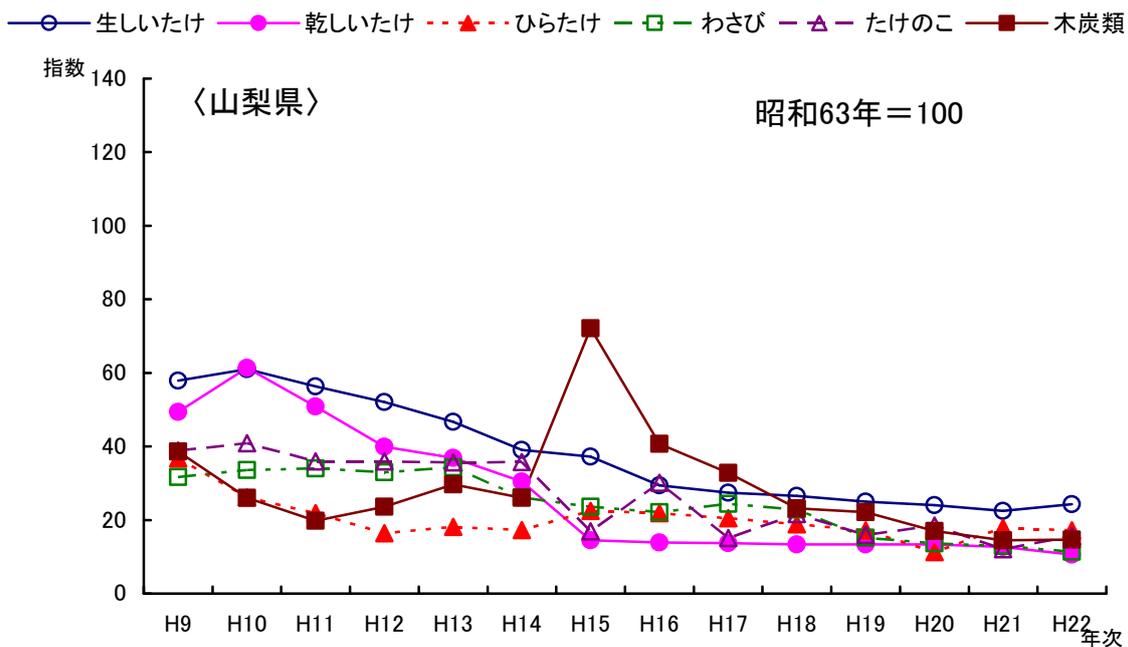


資料：「木材統計」（平成22年）農林水産省統計情報部

### 3 主な特用林産物の生産量（指数）の推移

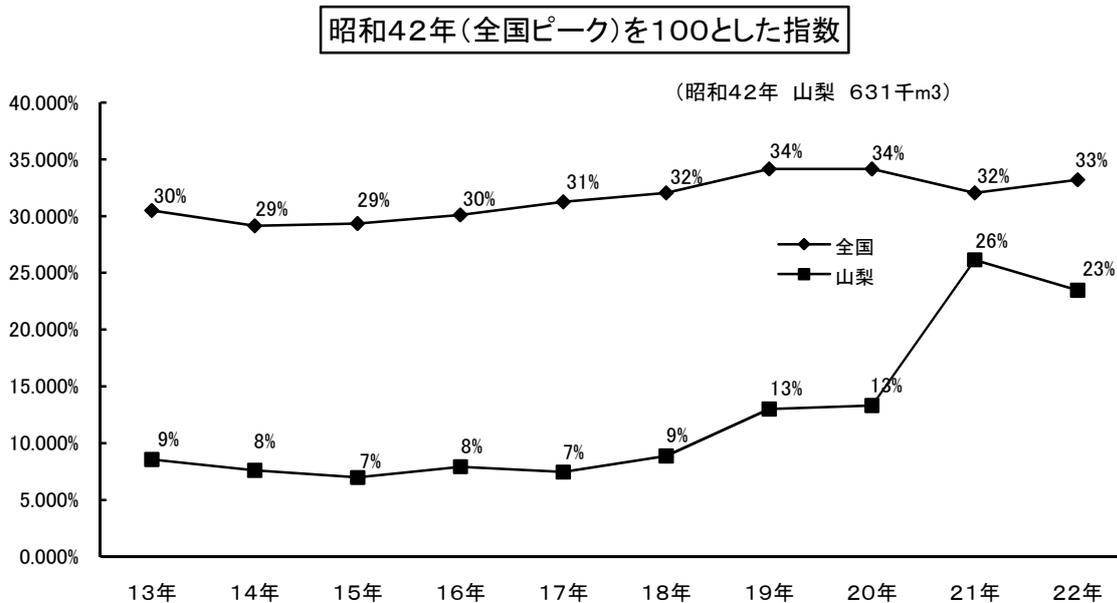
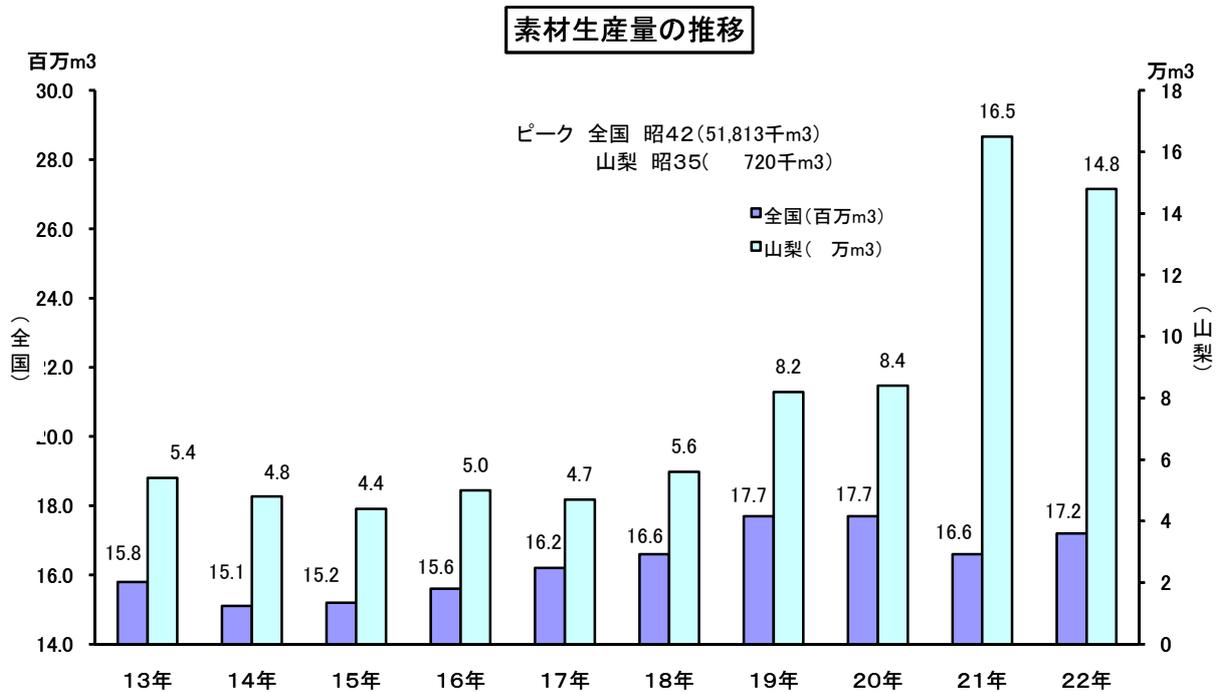
◇<山梨県>農林家の短期収入源として重要な地位を占めている本県の主な特用林産物の生産量は、生産者の高齢化、安価な輸入品の増加などの影響を受け、漸減の傾向が続いている。

◇<全国>生産額の約9割を占めるきのこ類の生産量については減少傾向であったが、主力品目であるしいたけは、近年は微増傾向で推移している。



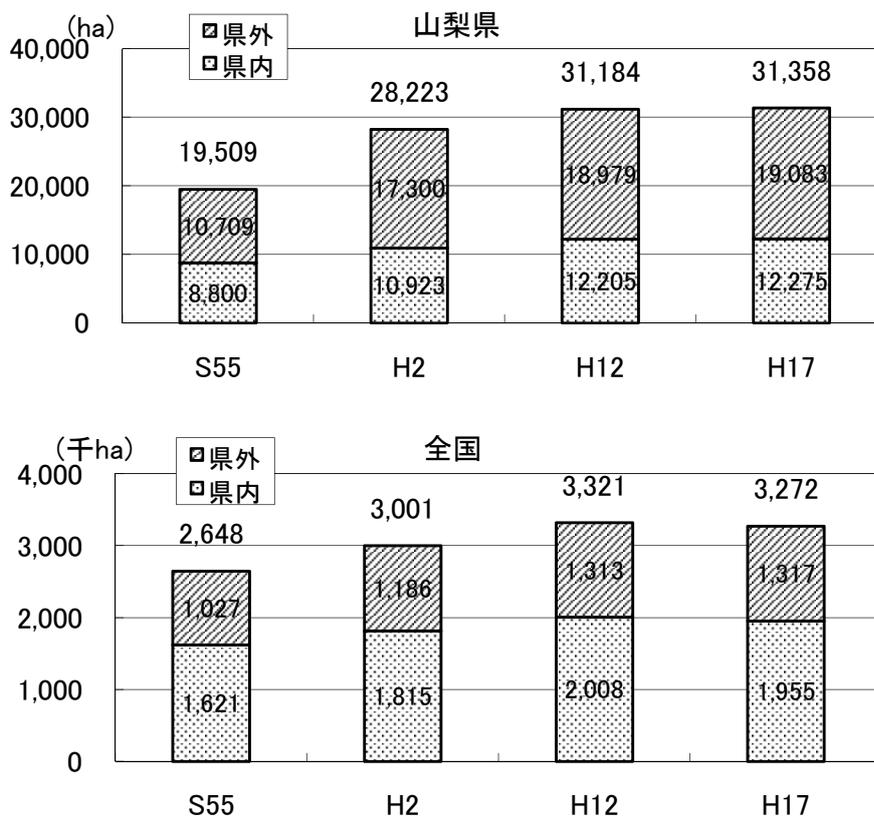
## 4 林業生産活動の動向

- ◇ 昭和40年代の前半をピークに造林事業をはじめとする林業生産活動は減少を続けている。
- ◇ 林業就業者の動向を国勢調査でみると、その数は、林業生産活動の停滞を反映して減少傾向で推移している。また、新規就労者の定着率が低いため、その年齢構成も高齢化してきている。
- ◇ 低迷していた素材生産量は、人工林資源の充実などにより持ち直してきており、平成21年は対前年比約196%と大幅に増加した。



(参考)山梨ピーク(720千m³)時に対する21年次指数=23

### 不在村者森林所有面積の推移



資料：農林水産省「世界農林業センサス」（1980, 1990, 2000）「農林業センサス」（2005）  
 ※2010年度調査から項目除外

(参考)

### 林家数の推移

全 国			山 梨	
2,531	千戸	昭和55年	25,521	戸
2,509	千戸	平成2年	24,074	戸
1,019	千戸	平成12年	9,812	戸
920	千戸	平成17年	9,324	戸

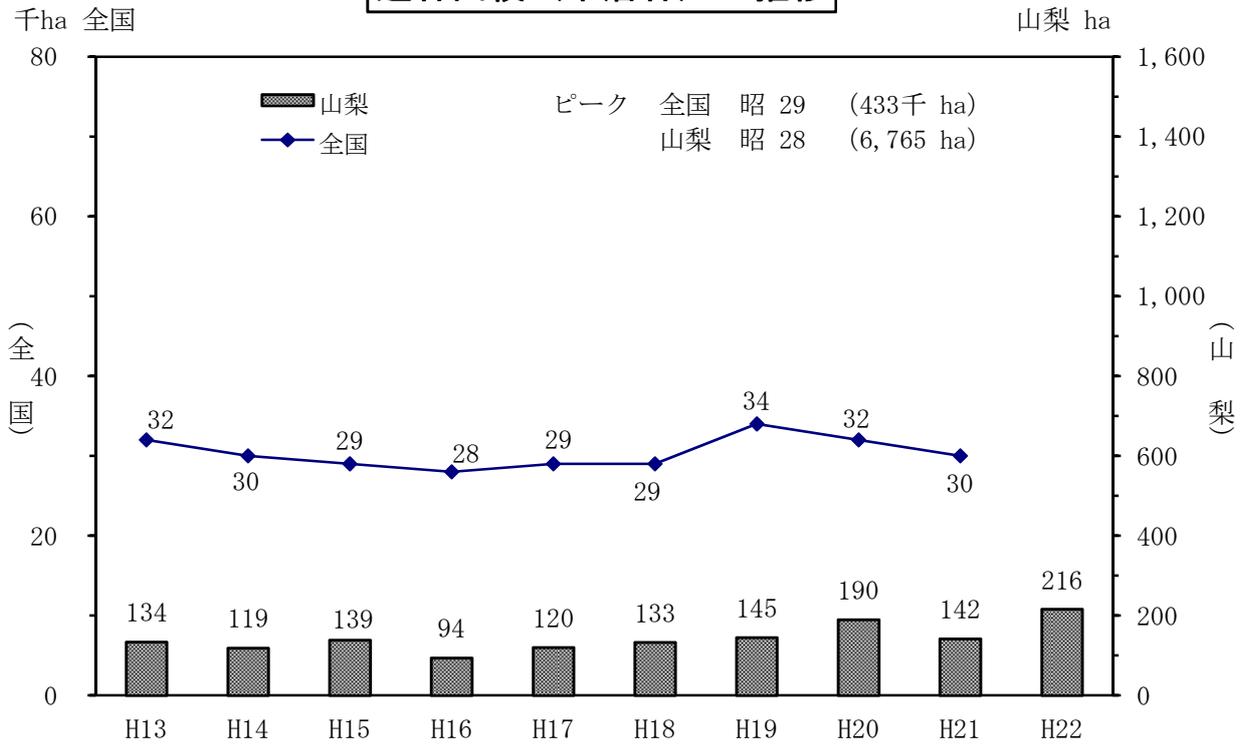
資料：農林水産省「世界農林業センサス」（1980, 1990, 2000）「農林業センサス」（2005）  
 ※2010年度調査から項目除外

### 林家

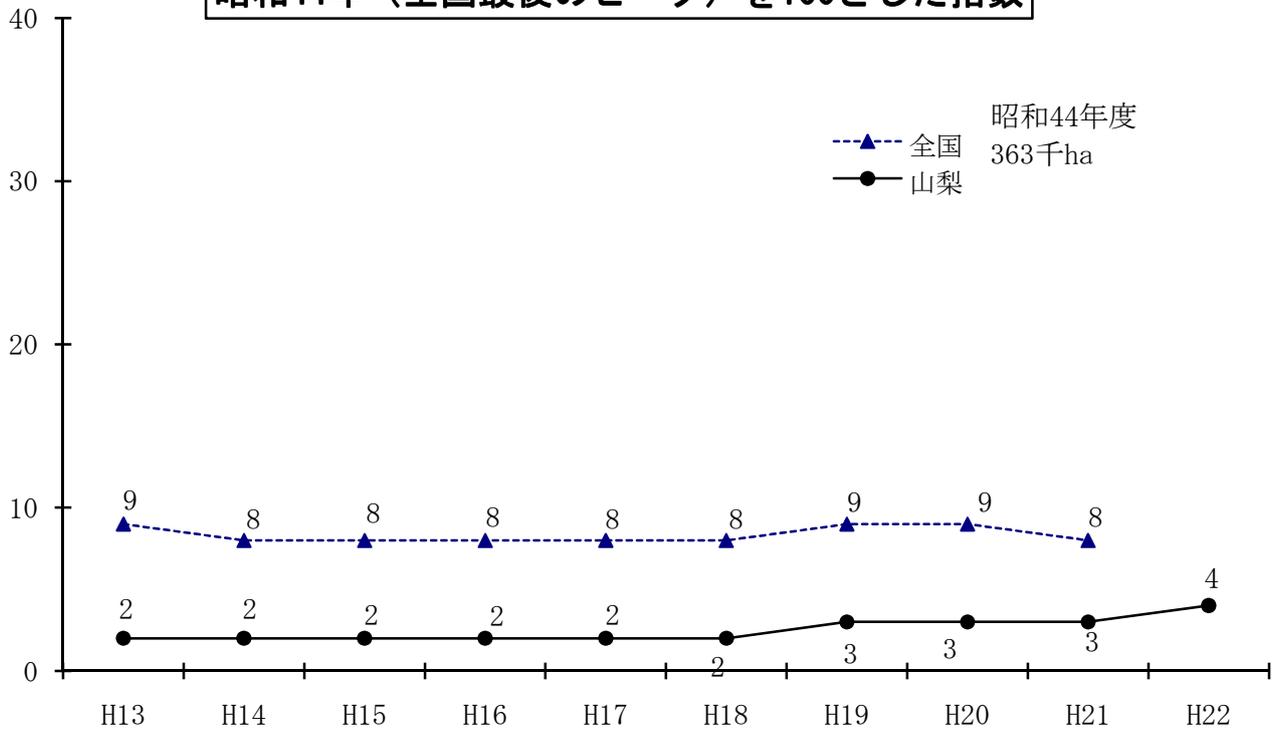
林家とは世帯である林業事業体

- ・（昭和55年, 平成2年）・・・ 保有山林面積が10a以上の世帯
- ・（平成12年, 平成17年）・・・ 保有山林面積が1ha以上の世帯

### 造林面積（単層林）の推移



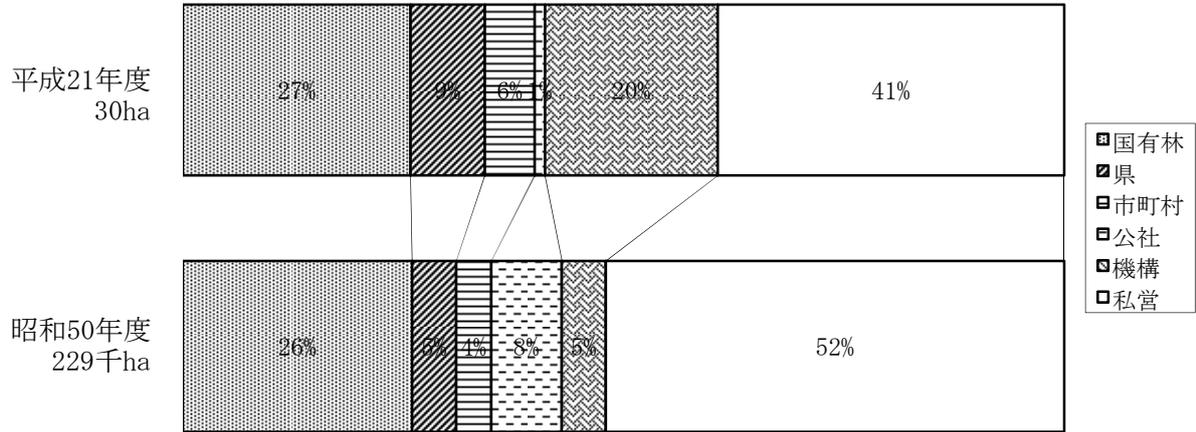
### 昭和44年（全国最後のピーク）を100とした指数



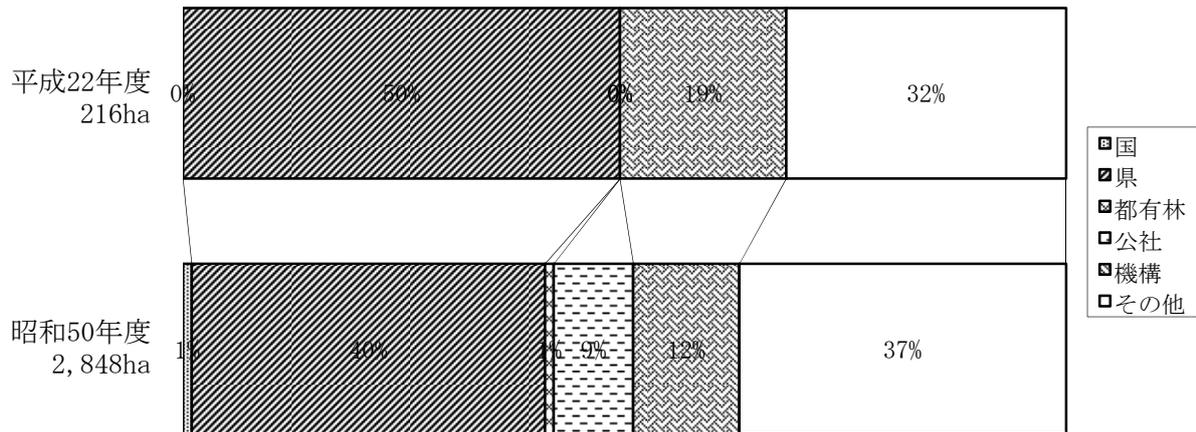
資料：全国のデータは、「森林・林業統計要覧（林野庁編）」より

## 施行主体別造林比率

全 国



山梨県

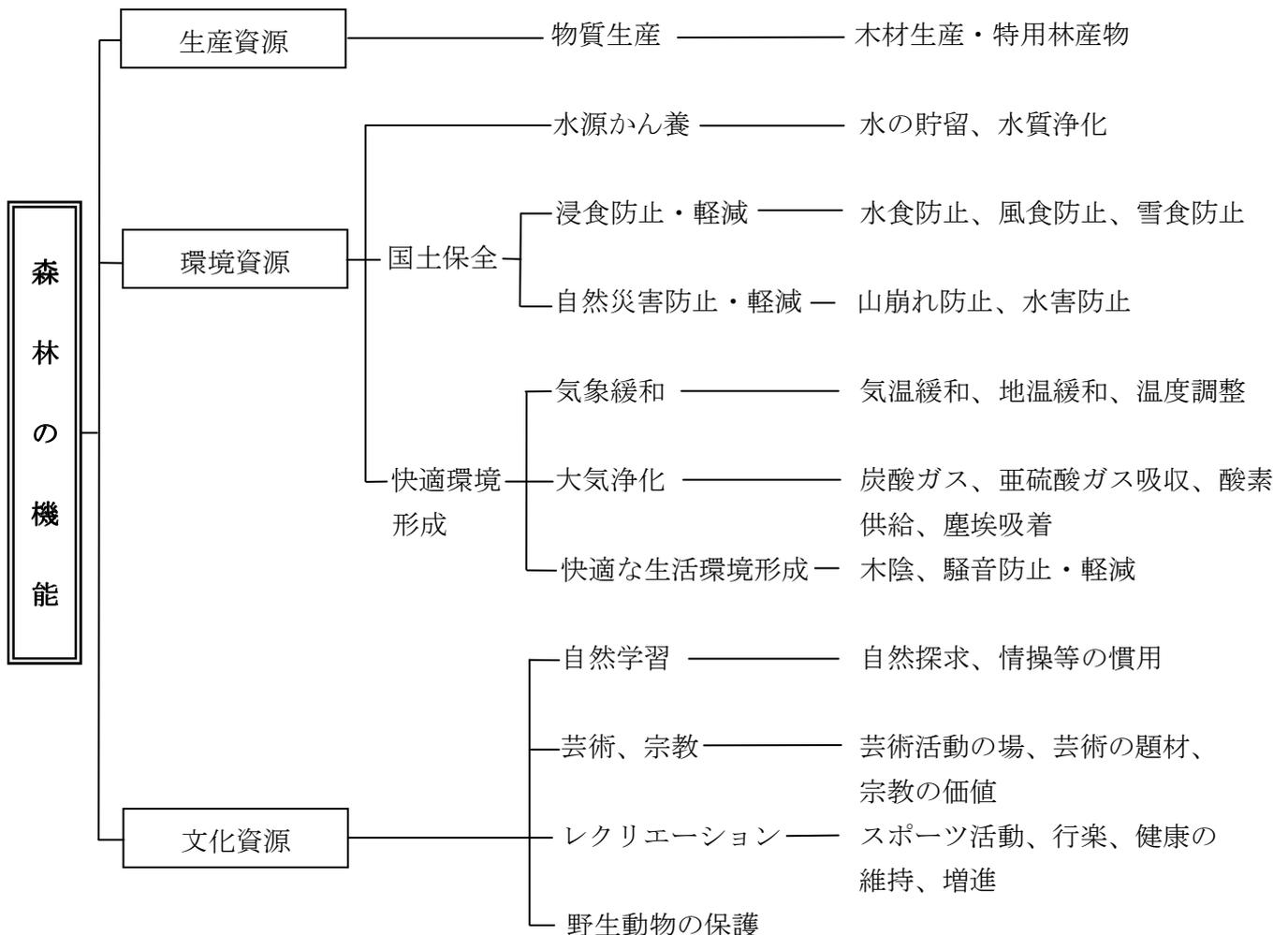


資料：全国は、林野庁「森林・林業統計要覧」より

## 5 森林・林業の役割

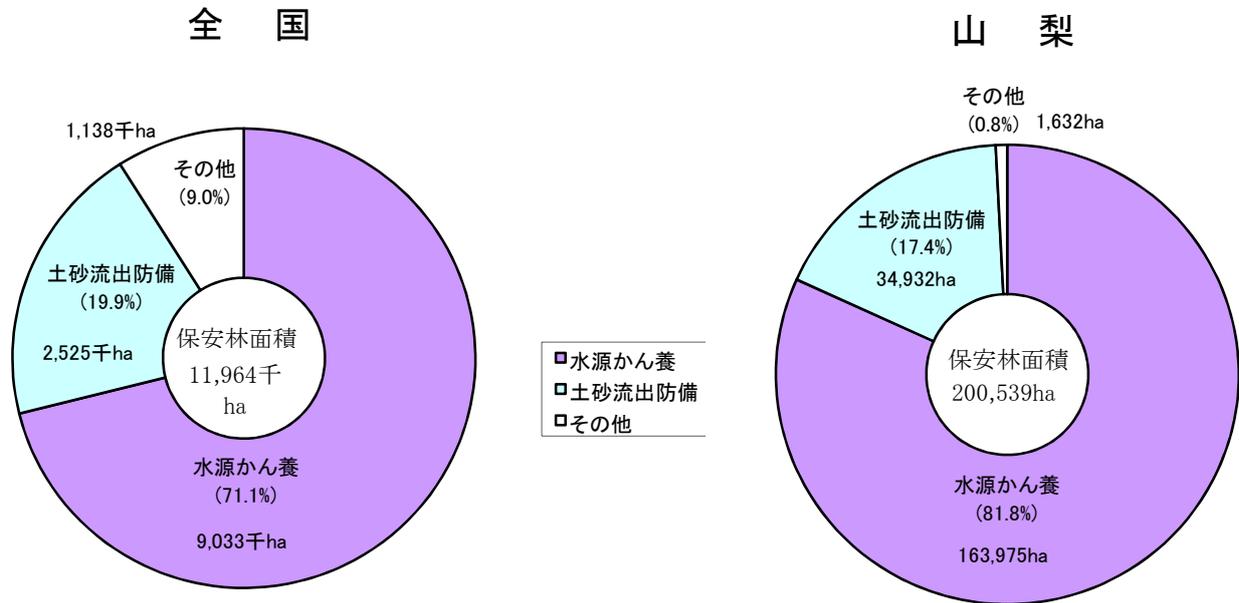
- ◇ 国土の7割を占める森林は、水源かん養、国土保全等の公益的機能、木材生産等国民生活に極めて大きな貢献をしており、本県の森林は、首都圏の水源地としての役割も担っている。
  
- ◇ 保安林は、国民の暮らしを守るために、特に重要な森林について、国や都道府県が指定した森林のことで、その目的に応じて17の種類に分けて指定されている。
  
- ◇ 山梨県では、このうち8種類の保安林が指定され、保安林面積は約20万ha（全森林の57%）である。四方を山々に囲まれ、古くから洪水等の災害が多かったため、保安林の指定率では、全国2位である。

### 森林の多面的機能



◇森林の公益的利用

**保安林の種別構成割合**



その他内訳

(0.5)	58	土崩	14	(0.0)	(1.0)	123	干害	13	(0.0)	(0.0)	0	防火	26	(0.0)
(0.1)	16	飛砂防備	-	(0.0)	(0.0)	0	防雪	-	(0.5)	58	魚つき	-		
(0.5)	57	防風	158	(0.1)	(0.5)	62	防霧	-	(0.0)	1	航行	-		
(0.0)	1	水害	112	(0.1)	(0.2)	19	なだれ	-	(5.8)	699	保健	1,069	(0.5)	
(0.1)	14	潮害	-	(0.0)	(0.0)	2	落石	3	(0.0)	(0.2)	28	風致	237	(0.1)

(注) 全国は平成22年3月31日現在、県は平成23年3月31日現在の数値である。

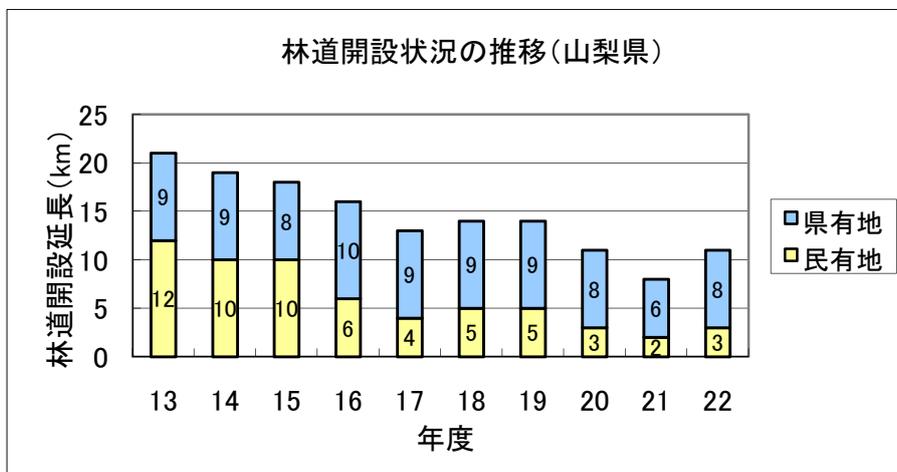
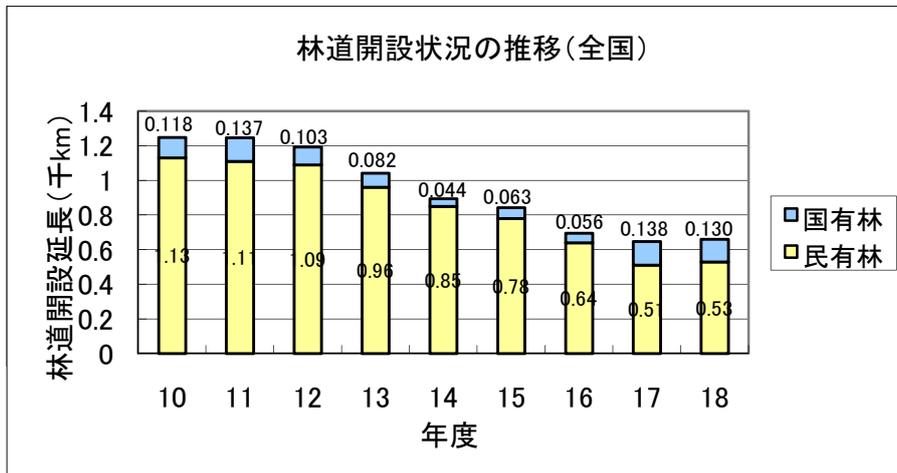
全国の内訳面積は延べ面積のため、合計面積とは一致しない。  
 その他内訳の左側全国 (単位:千ha)、右側山梨 (単位:ha)

◇林道整備の目標と現況

**林道整備目標と現況**

全 国		山 梨
261.0 千km	基本計画目標 [ 全国48年 山梨35年 ]	2,316 km
131.1 千km	現況延長 [ 全国18年度末 山梨22年度末 ]	2,038 km
5.3 m	現在林道密度 (ha当たり)	5.95 m

資料: 全国は、日本林道協会「民有林林道施策のあらまし」(平成20年)  
 現在林道密度は、林道のうちの自動車道延長で算出







# 1 管轄区域と管理面積

(1) 県有林・民有林

単位：ha

林務環境 事務所	森 林 計画区	県 有 林		民 有 林		
		面 積	所轄区域	普及指導区	面 積	包 括 区 域
<b>総計</b>		<b>153,407 (158,245)</b>			<b>189,242</b>	
中北	富士川 上流	55,686 (57,811)	事業区全域	中北普及指導区	34,963	中北林務環境事務所 管内市町村
峡東	富士川 上流	26,700 (27,137)	事業区全域	峡東普及指導区	29,742	峡東林務環境事務所 管内市町村
峡南	富士川 中流	31,693 (32,213)	事業区全域	峡南普及指導区	56,779	峡南林務環境事務所 管内市町村
富士・東部	山 梨 東 部	39,328 (41,084)	事業区全域	富士・東部 普及指導区	67,758	富士・東部林務環境事務所 管内市町村

- (注) 1. 県有林面積は、県有林管理計画対象森林面積であるため、不要存置県有林野は含まない。  
 2. 県有林面積の( )は、県有林植樹用貸地を含んだ面積である。  
 3. 民有林面積は、地域森林計画対象森林面積で県有林野植樹用貸地を含む。

(2) 国 有 林

森 林 管 理 事 務 所	国 有 林			
	森林事務所	位 置	面 積	管 轄 区 域
山 梨	<b>総数 2</b>		(1,050)	山梨県下一円
	甲 府	甲府市	3,595 (719)	甲府市、山梨市、韮崎市 南アルプス市、北杜市、甲斐市 笛吹市、甲州市、中央市、中巨摩郡昭和町 南巨摩郡のうち富士川町 西八代郡市川三郷町のうち旧市川大門町 富士吉田市、都留市、大月市、上野原市 北都留郡一円、南都留郡一円
	南 部	南巨摩郡南部町	(331) 2,340	南巨摩郡のうち富士川町を除く全部 西八代郡市川三郷町のうち 旧市川大門町を除く全部

(注) ( )は官行造林地面積で、外数である。

## 2 行政区画別森林面積

単位：標高m、面積ha

郡市町村	標高	総面積	森 林 面 積					
			総 数	国有林		県有林		民有林
<b>総 数</b>		<b>446,537</b>	<b>347,294</b>	<b>(1,050)</b>	<b>3,595</b>	<b>《 158,245》</b>	<b>153,407</b>	<b>189,242</b>
甲 府 市	261	21,241	13,632		1,169	《 4,367》	4,304	8,159
富 士 吉 田 市	757	12,183	8,515		14	《 6,123》	5,447	3,054
都 留 市	475	16,158	13,620	(115)		《 6,063》	5,923	7,582
山 梨 市	327	28,987	23,684	(23)	72	《 12,693》	12,598	10,991
大 月 市	360	28,030	24,319	(207)		《 11,455》	11,165	12,947
韮 崎 市	354	14,373	9,256			《 3,558》	3,452	5,803
南アルプス市	289	26,406	19,328			《 17,345》	16,869	2,458
北 杜 市	520	60,289	45,890			《 31,398》	29,962	15,929
甲 斐 市	285	7,194	3,152			《 921》	912	2,241
笛 吹 市	267	20,192	11,819	(114)		《 4,444》	4,327	7,378
上 野 原 市	263	17,065	13,994	(184)		《 1,299》	1,297	12,513
甲 州 市	403	26,401	21,147			《 9,999》	9,775	11,373
中 央 市	251	3,181	560			《 223》	186	373
<b>西 八 代 郡</b>		<b>7,507</b>	<b>4,796</b>	<b>(59)</b>		<b>《 633》</b>	<b>604</b>	<b>4,133</b>
市 川 三 郷 町	250	7,507	4,796	(59)		《 633》	604	4,133
<b>南 巨 摩 郡</b>		<b>98,447</b>	<b>86,424</b>	<b>(348)</b>	<b>2,340</b>	<b>《 31,581》</b>	<b>31,090</b>	<b>52,646</b>
富 士 川 町	280	11,198	9,194	(17)		《 5,262》	4,838	4,339
早 川 町	322	36,986	35,262	(147)		《 16,624》	16,614	18,500
身 延 町	183	30,200	24,319		305	《 7,104》	7,074	16,941
南 部 町	150	20,063	17,649	(184)	2,035	《 2,591》	2,564	12,866
<b>中 巨 摩 郡</b>		<b>915</b>						
昭 和 町	263	915						
<b>南 都 留 郡</b>		<b>42,078</b>	<b>32,355</b>			<b>《 16,144》</b>	<b>15,496</b>	<b>16,859</b>
道 志 村	410	7,957	7,468					7,468
西 桂 町	625	1,518	1,207			《 429》	417	790
忍 野 村	936	2,515	1,352					1,352
山 中 湖 村	1,000	5,281	3,093			《 1,432》	1,344	1,749
鳴 沢 村	980	8,956	7,760			《 6,869》	6,724	1,036
富 士 河 口 湖 町	868	15,851	11,475			《 7,414》	7,011	4,464
<b>北 都 留 郡</b>		<b>15,420</b>	<b>14,804</b>					<b>14,804</b>
小 菅 村	667	5,265	4,932					4,932
丹 波 山 村	670	10,155	9,871					9,871

- (注)
1. 総面積は、国土地理院「全国都道府県市区町村別面積調」(平成22年公表値)。  
一部境界未定のため、各市町村総面積の合計は総数と一致しない。
  2. 県有林《 》内面積は、管理計画面積で、植樹用貸地を含み不要存置県有林野は含まない。
  3. 民有林面積には、県有林植樹用貸地を含む。
  4. 国有林( )は、官行造林面積で外数である。

### 3 林種別・所管別森林面積

単位：面積ha

所管別	総面積	林 地								除 地
		総 数	立 木 地			無 立 木 地				
			総 数	人工林	天然林	竹林	総 数	未立木地	伐跡地	
<b>総 数</b>	<b>347,294</b>	<b>327,312</b>	<b>326,102</b>	<b>153,291</b>	<b>171,991</b>	<b>821</b>	<b>1,210</b>	<b>864</b>	<b>347</b>	<b>19,981</b>
国有林	4,645	4,645	4,439	3,431	1,008	—	206	206	0	—
県有林	153,407	135,745	135,562	58,458	77,104	—	183	148	35	17,662
民有林	189,242	186,922	186,101	91,402	93,879	821	821	509	312	2,319

- (注) 1. 県有林面積は、不要存置県有林野は含まない。  
 2. 県有林の面積は植樹用貸地を除いた面積である。  
 3. 民有林面積は植樹用貸地を含む。  
 4. 国有林面積は山梨森林管理事務所の数値で、官行造林地を含む。



#### 4 行政区画別森林蓄積

郡市町村	総 数				国 有 林			
	面積	蓄 積			面積	蓄 積		
		総数	針葉樹	広葉樹		総数	針葉樹	広葉樹
<b>総 数</b>	<b>347,294</b>	<b>67,102,542</b>	<b>45,704,038</b>	<b>21,398,504</b>	<b>(1,050) 3,595</b>	<b>(197,468) 638,185</b>	<b>(180,200) 518,299</b>	<b>(17,268) 119,886</b>
甲 府 市	13,632	2,332,016	1,545,965	786,051	1,169	215,173	208,046	7,127
富 士 吉 田 市	8,515	1,823,843	1,643,821	180,022	14	2,806	2,806	
都 留 市	13,620	3,128,968	2,330,400	798,568	(115)	(21,362)	(19,719)	(1,643)
山 梨 市	23,684	4,299,629	3,187,228	1,112,401	(23)	(6,123)	(5,889)	(234)
大 月 市	24,319	4,886,979	3,174,308	1,712,671	72	11,952	10,852	1,100
韭 崎 市	9,256	1,549,355	1,004,161	545,194	(207)	(39,131)	(35,880)	(3,251)
南アルプス市	19,328	3,359,146	2,485,284	873,862				
北 杜 市	45,891	7,421,305	4,918,055	2,503,250				
甲 斐 市	3,152	627,514	402,236	225,278				
笛 吹 市	11,818	2,284,658	1,498,131	786,527	(114)	(17,781)	(15,355)	(2,426)
上 野 原 市	13,994	3,419,899	2,526,504	893,395	(184)	(37,365)	(36,075)	(1,290)
甲 州 市	21,148	3,375,705	2,009,241	1,366,464				
中 央 市	560	103,098	54,751	48,347				
<b>西 八 代 郡</b>	<b>4,796</b>	<b>821,944</b>	<b>351,444</b>	<b>470,500</b>	<b>(59)</b>	<b>(10,220)</b>	<b>(9,857)</b>	<b>(363)</b>
市 川 三 郷 町	4,796	821,944	351,444	470,500	(59)	(10,220)	(9,857)	(363)
<b>南 巨 摩 郡</b>	<b>86,424</b>	<b>17,618,390</b>	<b>11,781,354</b>	<b>5,837,036</b>	<b>(348) 2,340</b>	<b>(65,486) 408,254</b>	<b>(57,425) 296,595</b>	<b>(8,061) 111,659</b>
富 士 川 町	9,194	1,824,022	1,457,149	366,873	(17)	(4,583)	(4,354)	(229)
早 川 町	35,262	6,158,185	3,424,644	2,733,541	(147)	(26,349)	(21,884)	(4,465)
身 延 町	24,319	4,887,660	2,903,632	1,984,028	305	47,944	30,134	17,810
南 部 町	17,649	4,748,523	3,995,929	752,594	(184)	(34,554)	(31,187)	(3,367)
					2,035	360,310	266,461	93,849
<b>中 巨 摩 郡</b>								
昭 和 町								
<b>南 都 留 郡</b>	<b>32,355</b>	<b>6,690,116</b>	<b>5,344,832</b>	<b>1,345,284</b>				
道 志 村	7,468	1,808,410	1,205,277	603,133				
西 桂 町	1,207	321,693	286,549	35,144				
忍 野 村	1,352	440,450	432,182	8,268				
山 中 湖 村	3,093	546,014	404,370	141,644				
鳴 沢 村	7,760	1,378,991	1,247,387	131,604				
富 士 河 口 湖 町	11,475	2,194,558	1,769,067	425,491				
<b>北 都 留 郡</b>	<b>14,804</b>	<b>3,359,977</b>	<b>1,446,323</b>	<b>1,913,654</b>				
小 菅 村	4,932	1,153,123	680,044	473,079				
丹 波 山 村	9,871	2,206,854	766,279	1,440,575				

- (注) 1. 国有林《 》内面積は管理計画面積で、植樹用貸地を含み不要存置国有林野は含まない。  
また、国有林蓄積には、植樹用貸地は含まない。  
2. 民有林面積・蓄積には、国有林植樹用貸地を含む。  
3. 国有林( )は官行造林地で外数である。  
4. 国有林の面積・蓄積は、山梨森林管理事務所の数値による。  
5. 無立木地およびその他除地の蓄積は、広葉樹を含む。

単位：面積ha、蓄積m<sup>3</sup>

郡市町村	県有林				民有林			
	面積	蓄積			面積	蓄積		
		総数	針葉樹	広葉樹		総数	針葉樹	広葉樹
<b>総数</b>	<b>153,407 (158,245)</b>	<b>22,550,418</b>	<b>15,448,542</b>	<b>7,101,876</b>	<b>189,242</b>	<b>43,716,471</b>	<b>29,556,997</b>	<b>14,159,474</b>
甲府市	4,304 《4,367》	675,249	426,197	249,052	8,159	1,441,594	911,722	529,872
富士吉田市	5,447 《6,123》	875,215	737,858	137,357	3,054	945,822	903,157	42,665
都留市	5,923 《6,063》	1,077,145	710,347	366,798	7,582	2,030,461	1,600,334	430,127
山梨市	12,598 《12,693》	1,794,817	1,415,099	379,718	10,991	2,486,737	1,755,388	731,349
大月市	11,165 《11,455》	1,686,913	939,268	747,645	12,947	3,160,935	2,199,160	961,775
韭崎市	3,452 《3,558》	406,952	249,371	157,581	5,803	1,142,403	754,790	387,613
南アルプス市	16,869 《17,345》	2,811,134	2,043,742	767,392	2,458	548,012	441,542	106,470
北杜市	29,963 《31,398》	4,031,705	2,643,822	1,387,883	15,929	3,389,600	2,274,233	1,115,367
甲斐市	912 《921》	156,281	110,736	45,545	2,241	471,233	291,500	179,733
笛吹市	4,327 《4,444》	671,526	425,828	245,698	7,378	1,595,351	1,056,948	538,403
上野原市	1,297 《1,299》	251,653	162,231	89,422	12,513	3,130,881	2,328,198	802,683
甲州市	9,775 《9,999》	1,395,323	943,164	452,159	11,373	1,980,382	1,066,077	914,305
中央市	186 《223》	38,014	11,424	26,590	373	65,084	43,327	21,757
<b>西八代郡</b>	<b>604 (633)</b>	<b>85,322</b>	<b>57,474</b>	<b>27,848</b>	<b>4,133</b>	<b>726,402</b>	<b>284,113</b>	<b>442,289</b>
市川三郷町	604 《633》	85,322	57,474	27,848	4,133	726,402	284,113	442,289
<b>南巨摩郡</b>	<b>31,090 (31,580)</b>	<b>4,441,691</b>	<b>2,851,164</b>	<b>1,590,527</b>	<b>52,646</b>	<b>12,702,959</b>	<b>8,576,170</b>	<b>4,126,789</b>
富士川町	4,838 《5,262》	699,105	513,826	185,279	4,339	1,120,334	938,969	181,365
早川町	16,614 《16,624》	2,108,454	1,388,993	719,461	18,500	4,023,382	2,013,767	2,009,615
身延町	7,074 《7,104》	1,024,835	461,623	563,212	16,941	3,814,881	2,411,875	1,403,006
南部町	2,564 《2,590》	609,297	486,722	122,575	12,866	3,744,362	3,211,559	532,803
<b>中巨摩郡</b>								
昭和町								
<b>南都留郡</b>	<b>15,496 (16,144)</b>	<b>2,151,478</b>	<b>1,720,817</b>	<b>430,661</b>	<b>16,859</b>	<b>4,538,638</b>	<b>3,624,015</b>	<b>914,623</b>
道志村					7,468	1,808,410	1,205,277	603,133
西桂町	417 《429》	73,135	57,655	15,480	790	248,558	228,894	19,664
忍野村					1,352	440,450	432,182	8,268
山中湖村	1,344 《1,432》	111,228	39,162	72,066	1,749	434,786	365,208	69,578
鳴沢村	6,724 《6,869》	1,071,120	985,902	85,218	1,036	307,871	261,485	46,386
富士河口湖町	7,011 《7,414》	895,995	638,098	257,897	4,464	1,298,563	1,130,969	167,594
<b>北都留郡</b>					<b>14,804</b>	<b>3,359,977</b>	<b>1,446,323</b>	<b>1,913,654</b>
小菅村					4,932	1,153,123	680,044	473,079
丹波山村					9,871	2,206,854	766,279	1,440,575

## 5 林種別・所管別森林蓄積

単位：蓄積 m<sup>3</sup>、竹束

区分	総 数			人 工 林			天 然 林			竹 林
	総 数	針葉樹	広葉樹	総数	針葉樹	広葉樹	総数	針葉樹	広葉樹	
<b>総数</b>	<b>67,102,542</b>	<b>45,704,038</b>	<b>21,398,504</b>	<b>37,972,950</b>	<b>37,176,547</b>	<b>796,403</b>	<b>29,129,592</b>	<b>8,527,491</b>	<b>20,602,101</b>	126,376
国 有 林	835,653	698,499	137,154	711,712	669,329	42,383	123,941	29,170	94,771	0
県 有 林	22,550,418	15,448,542	7,101,876	10,564,781	9,908,521	656,260	11,985,637	5,540,021	6,445,616	0
民 有 林	43,716,471	29,556,997	14,159,474	26,696,457	26,598,697	97,760	17,020,014	2,958,300	14,061,714	126,376
中 北 県 有 林	8,119,335	5,485,292	2,634,043	3,019,166	2,780,291	238,875	5,100,169	2,705,001	2,395,168	0
民 有 林	7,057,926	4,717,114	2,340,812	3,072,440	3,062,417	10,023	3,985,486	1,654,697	2,330,789	21,913
中 東 県 有 林	3,861,666	2,784,091	1,077,575	2,297,226	2,194,140	103,086	1,564,440	589,951	974,489	0
民 有 林	6,062,470	3,878,413	2,184,057	3,475,530	3,469,713	5,817	2,586,940	408,700	2,178,240	10,540
中 南 県 有 林	4,527,013	2,908,638	1,618,375	2,021,418	1,863,424	157,994	2,505,595	1,045,214	1,460,381	0
民 有 林	13,429,361	8,860,283	4,569,078	8,554,019	8,543,150	10,869	4,875,342	317,133	4,558,209	83,058
富 士 東 部 県 有 林	6,042,404	4,270,521	1,771,883	3,226,971	3,070,666	156,305	2,815,433	1,199,855	1,615,578	0
民 有 林	17,166,714	12,101,187	5,065,527	11,594,468	11,523,417	71,051	5,572,246	577,770	4,994,476	10,865

(注) 国有林の蓄積は、山梨森林管理事務所の数値による。  
無立木地およびその他除地の蓄積は、天然林に含む。

## 6 樹種別面積・蓄積

単位：面積 ha、蓄積 m<sup>3</sup>、竹林 束

区分	総数		国有林		県有林		民有林	
	面積	蓄積	面積	蓄積	面積	蓄積	面積	蓄積
<b>総数</b>	<b>347,294</b>	<b>67,102,542</b>	<b>4,645</b>	<b>835,653</b>	<b>《158,245》 153,407</b>	<b>22,550,418</b>	<b>189,242</b>	<b>43,716,471</b>
人工林総数	153,291	37,972,950	3,431	711,712	58,458	10,564,781	91,402	26,696,457
スギ	26,063	10,041,294	785	203,697	2,020	626,166	23,258	9,211,431
ヒノキ	44,897	9,684,311	1,207	250,930	11,474	2,070,378	32,216	7,363,003
アカマツ	27,674	6,937,529	728	141,676	8,599	1,377,936	18,347	5,417,917
カラマツ	43,151	9,221,668	310	69,856	26,739	4,611,918	16,102	4,539,894
その他 針葉樹	6,574	1,291,745	11	3,170	5,872	1,222,123	691	66,452
広葉樹	4,932	796,403	390	42,383	3,754	656,260	788	97,760
天然林総数	171,991	29,036,302	1,008	123,450	77,104	11,897,139	93,879	17,015,713
針葉樹	42,374	8,463,421	146	28,718	32,886	5,476,773	9,342	2,957,930
広葉樹	129,617	20,572,881	862	94,732	44,218	6,420,366	84,537	14,057,783
無立木地	1,210	491	206	491	183	-	821	-
竹林	821	[126,434]	-	-	-	-	821	[126,434]
その他除地	19,981	92,799	-	-	17,662	88,498	2,319	4,301

- (注)
1. 県有林の面積は、不要存置県有林野は含まない。  
また、蓄積は点生木を含まない。
  2. 県有林の《》は植樹用貸地を含む面積である。
  3. 民有林の[]は竹林の束数は外数である。
  4. 国有林の面積、蓄積には官行造林地分を含む。また、数値は山梨森林管理事務所の数値による。

(6 附表)

### 地域森林計画樹立の状況

面積：ha

森林計画区	林務環境事務所	地域森林計画 計画期間	計画面積
富士川上流	中北、峡東	平成24～33年度	147,091
富士川中流	峡南	平成22～31年度	88,472
山梨東部	富士・東部	平成21～30年度	107,086

(附表)

### 樹種別伐期齢

(地域森林計画)

樹種	標準伐期齢 年
スギ	40
ヒノキ	45
アカマツ	40
カラマツ	40
モミ	50
その他針葉樹	70
クヌギ・ナラ類	30
その他広葉樹	50

(県有林管理計画)

樹種	利用末口 径級 (cm)	利用径級 (cm)	伐期齢 (主伐の時期)
スギ	18	22	30～
ヒノキ	18	22	40～
アカマツ	18	24	35～
カラマツ	18	24	35～
シラベ	20	24	45～
モミ他針葉樹	20	24	40～
広葉樹	30	36	60～

※山梨東部森林計画区のシラベは50年

※制限林地一般用材林作業団、普通林地一般用材林作業団

※保安林については、標準伐期齢以上とする。

## 7 保安林面積

単位 面積:ha

林務環境事務所	所管別	保安林 総数	水源 かん養 保安林	土砂流 出防備 保安林	土砂崩 壊防備 保安林	防風 保安林	水害 防備 保安林	干害 防備 保安林	落石 防止 保安林	防火 保安林	保健 保安林	風致 保安林	備考
総数	総数	(12,024) 200,539	163,975	34,932	14	158	112	(174) 13	3	26	(11,850) 1,069	237	
	国有林	(561)						(74)			(487)		
	林野庁	4,164 (10)	4,137	11	9						7 (10)		
	その他	106 (11,243)		36		7	53					10	
	県有林	135,165 (210)	107,451	26,431	0	6	7	(30) 0	0	26	(11,213) 1,061 (140)	183	
民有林	61,104	52,387	8,454	5	145	52	(70) 13	3	0	1	44		
中北	県民計	(6,798) 66,670 (6,744)	48,795	17,394	4	119	28	0	0	26	(6,798) 85 (6,744)	219	
	県有林	57,513 (54)	40,841	16,377	0	6	2	0	0	26	85 (54)	176	
	民有林	9,157	7,954	1,017	4	113	26	0	0	0	0	43	
峡東	県民計	(1,316) 39,037 (1,310)	35,983	3,004	0	7	28	(30) 0	2	0	(1,286) 13 (1,280)	0	
	県有林	25,413 (6)	23,460	1,936	0	0	5	(30) 0	0	0	12 (6)	0	
	民有林	13,624	12,523	1,068	0	7	23	0	2	0	1	0	
峡南	県民計	(1,741) 43,688 (1,642)	38,941	4,738	0	0	0	(70) 9	0	0	(1,671) 0 (1,642)	0	
	県有林	27,966 (99)	25,870	2,096	0	0	0	0	0	0	0	0	
	民有林	15,722	13,071	2,642	0	0	0	(70) 9	0	0	(29) 0	0	
富士 東部	県民計	(1,598) 46,874 (1,547)	36,119	9,749	1	25	3	4	1	0	(1,598) 964 (1,547)	8	
	県有林	24,273 (51)	17,280	6,022	0	0	0	0	0	0	964 (51)	7	
	民有林	22,601	18,839	3,727	1	25	3	4	1	0	0	1	

(注) ( )は兼種保安林で外数

## 8 保安林整備事業

### (1) 保安林改良事業

年 度	総 数		
	箇 所	面 積	経 費
平成 18 年度	64	( 45.44 ) 418.79	323,915
平成 19 年度	56	( 61.17 ) 355.44	276,253
平成 20 年度	52	( 57.22 ) 301.03	259,864
平成 21 年度	55	( 36.32 ) 441.50	306,942
平成 22 年度	46	( 20.88 ) 432.52	237,324
《平成22年度内訳》			
中 北	9	( 0.00 ) 83.11	47,460
峡 東	6	( 14.74 ) 60.66	43,706
峡 南	15	( 0.00 ) 169.83	67,799
富 士・東 部	16	( 6.14 ) 118.92	78,359

(注) ( )内は簡易施設、準備地拵箇所の面積で外数である。

複層林型保安林整備推進事業が平成15年度に始まり、17年度から保安林改良事業に含まれた。

面積は延べ面積である。

経費は工事雑費及び事務費を含まない。

### (2) 保安林保育事業

年 度	総 数		
	箇 所	面 積	経 費
平成 18 年度	130	1541.74	280,033
平成 19 年度	110	986.08	252,129
平成 20 年度	105	1099.56	253,214
平成 21 年度	90	1104.75	231,690
平成 22 年度	86	1001.98	210,281
《平成22年度内訳》			
中 北	22	205.63	51,860
峡 東	20	232.23	46,896
峡 南	18	208.39	48,124
富 士・東 部	26	355.73	63,401

(注) 面積は延べ面積である。

経費は工事雑費及び事務費を含まない。

平成22年度繰越分を除く。

単位 面積:ha 経費:千円

県 有 林			民 有 林		
箇所	面 積	経 費	箇所	面 積	経 費
22	( 17.88 ) 81.36	121,427	42	( 48.35 ) 211.23	202,488
25	( 28.37 ) 153.37	115,848	31	( 32.80 ) 202.07	160,405
27	( 19.04 ) 176.69	137,314	25	( 38.18 ) 124.34	122,550
23	( 14.75 ) 244.34	149,213	32	( 21.57 ) 197.16	157,729
24	( 5.63 ) 244.80	125,791	22	( 15.25 ) 187.72	111,533
7	( 0.00 ) 58.08	41,685	2	( 0.00 ) 25.03	5,775
4	( 5.60 ) 44.12	30,411	2	( 9.14 ) 16.54	13,295
5	( 0.00 ) 82.44	27,495	10	( 0.00 ) 87.39	40,304
8	( 0.03 ) 60.16	26,200	8	( 6.11 ) 58.76	52,159

単位 面積:ha 経費:千円

県 有 林			民 有 林		
箇所	面 積	経 費	箇所	面 積	経 費
80	921.39	173,379	50	620.35	106,654
64	579.43	151,501	46	406.65	100,628
62	714.37	162,526	43	385.19	90,688
50	586.76	146,616	40	517.99	85,074
47	549.74	123,191	39	452.24	87,090
15	134.28	36,679	7	71.35	15,181
13	169.88	35,065	7	62.35	11,831
4	53.60	15,935	14	154.79	32,189
15	191.98	35,512	11	163.75	27,889

## 9 県有林貸付地種類別面積

単位:ha

所属別 使用目的	平成22年度	中 北	峡 東	峡 南	富士・東部
総 数	7,282.9994	3,514.7851	599.3082	540.4105	2,628.4956
植樹用地	4,798.2290	2,088.2174	438.4379	520.7577	1,750.8160
農耕用地	351.8757	349.8486	2.0271	—	—
電気事業用地	345.7490	80.3484	117.7853	15.6698	131.9455
道路敷用地	68.1398	8.8601	1.0862	—	58.1935
水路用地	1.6257	1.2935	0.0238	0.0427	0.2657
建物敷用地	618.4253	145.9133	6.3408	2.3847	463.7865
牧場用地	398.6437	379.5004	19.1433	—	—
鉱業用地	—	—	—	—	—
鉱泉用地	0.2388	0.0035	0.0894	0.1380	0.0079
林業付帯用地	—	—	—	—	—
雑用地	700.0724	460.7999	14.3744	1.4176	223.4805

# 10 国・県有林の部分林

単位:ha

調査時点 (各年3月31日)		平成 19年	平成 20年	平成 21年	平成 22年	平成 23年	平成23年3月31日				
							中 北	峡東	峡南	富士・東部	
総数	件数	285	285	285	286	286	-	-	-	-	
	面積	9,758	9,664	9,663	9,706	9,690	-	-	-	-	
国有林	件数	4	4	4	4	4	-	-	-	-	
	面積	9	9	9	9	9	-	-	-	-	
県有林	県有林 総数	件数	281	281	281	282	282	126	64	24	68
		面積	9,749	9,655	9,654	9,697	9,681	3,859	890	384	4,548
	恩賜県 有財産 保護 組合	件数	74	83	83	80	79	25	23	7	24
		面積	5,074	5,274	5,274	5,241	5,219	1,104	356	249	3,510
	恩賜林 保護 財産区	件数	152	145	145	158	161	88	36	12	25
		面積	3,235	2,986	2,985	3,251	3,266	2,414	471	116	265
	市町村	件数	44	41	41	32	30	9	5	4	12
		面積	895	842	842	652	643	221	63	16	343
	その他	件数	11	12	12	12	12	4	0	1	7
		面積	545	553	553	553	553	120	0	3	430



造 林

# 1 1 苗畑面積

単位:面積a

年度	総数	国有林	県営		県森連	苗組	森林組合	その他	備考
			特別会計	一般会計					
平成18年度	570	—	43	—	—	332	195	0	
平成19年度	587	—	—	—	—	366	221	0	
平成20年度	579	—	—	—	—	359	220	0	
平成21年度	533	—	—	—	—	340	193	0	
平成22年度	470	—	—	—	—	295	175	0	
林務環境事務所 内訳									
中北	79	—	—	—	—	79	0		
峡東	203	—	—	—	—	171	32		
峡南	126	—	—	—	—	21	105		
富士・東部	62	—	—	—	—	24	38		

## 12 種 苗 生 産

平成 年度	種 子 (kg)		まき付 (kg)	挿し木 (千本)	養苗 (千本)
	購入	採取	数量	数量	数量
<b>平成18年度</b>	—	<b>78.0</b>	<b>18.1</b>	<b>3.0</b>	<b>1,182</b>
<b>平成19年度</b>	—	<b>94.5</b>	<b>54.7</b>	<b>1.4</b>	<b>1,182</b>
<b>平成20年度</b>	—	<b>91.2</b>	<b>29.5</b>	<b>0.0</b>	<b>1,120</b>
<b>平成21年度</b>	—	<b>84.8</b>	<b>20.3</b>	<b>0.0</b>	<b>1,109</b>
<b>平成22年度</b>	—	<b>87.8</b>	<b>46.8</b>	<b>0.0</b>	<b>737</b>
林務環境事務所 内訳					
針葉樹計	—	15.5	14.5	0.0	626.0
スギ	—	0.0	0	0	0
花粉の少ないスギ	—	0.5	0.2	0	11
ヒノキ	—	15.0	11.5	0	519
アカマツ	—	0	0	0	0
カラマツ	—	0	2.8	0	48
その他	—	0	0	0	48
広葉樹計	—	72.3	32.3	0	111
(所管別内訳)					
国営	—	0.0	0.0	0.0	0
県営	—	87.8	0.0	0.0	0
民営	—	0.0	46.8	0.0	737

### 13 山行苗木需給状況

#### (1) 県有林・民有林需給

年度 樹種	供給量				
	総数(A) (B)+(C)	県内生産量(B) (B1)+(B2)	県営 (B1)	民営 (B2)	移入量 (C)
平成18年度	624	577	0	577	47
平成19年度	691	599	0	599	92
平成20年度	708	673	0	673	35
平成21年度	803	650	0	650	153
平成22年度	789	650	0	650	139
(樹種別内訳)					
<b>針葉樹計</b>	<b>636</b>	<b>539</b>	<b>0</b>	<b>539</b>	<b>97</b>
スギ	9	9	0	9	0
ヒノキ	488	441	0	441	47
アカマツ	0	0	0	0	0
カラマツ	90	41	0	41	49
シラベ	0	0	0	0	0
ウラジロモミ	16	16	0	16	0
その他	33	32	0	32	1
<b>広葉樹計</b>	<b>153</b>	<b>111</b>	<b>0</b>	<b>111</b>	<b>42</b>
ク	17	17	0	17	0
ハンノキ	10	10	0	10	0
ケヤキ	20	12	0	12	8
その他	106	72	0	72	34

本数単位:千本

需 要 量				需給状況	
総 数(D)	保安林整備	県有造林	民有林等		
(E) + (F) + (G)	(E)	(F)	(G)	(A) - (D)	
<b>451</b>	<b>161</b>	<b>134</b>	<b>156</b>	残	<b>173</b>
<b>556</b>	<b>194</b>	<b>169</b>	<b>193</b>	残	<b>135</b>
<b>438</b>	<b>144</b>	<b>133</b>	<b>161</b>	残	<b>270</b>
<b>616</b>	<b>129</b>	<b>224</b>	<b>263</b>	残	<b>187</b>
<b>608</b>	<b>39</b>	<b>376</b>	<b>193</b>	残	<b>181</b>
<b>510</b>	<b>26</b>	<b>307</b>	<b>177</b>		<b>126</b>
3	0	2	1		6
386	22	201	163		102
0	0	0	0		0
88	0	75	13		2
0	0	0	0		0
0	0	0	0		16
33	4	29	0		0
<b>98</b>	<b>13</b>	<b>69</b>	<b>16</b>		<b>55</b>
10	4	5	1		7
6	0	3	3		4
20	8	11	1		0
62	1	50	11		44

## (2) 国有林需給

年度 樹種	国 有 林					
	供 給 量			需 要 量		
	総 数	生産量	移入量	総 数	県内需要	移出量
平成18年度	0	-	0	0	0	-
平成19年度	0	-	0	0	0	-
平成20年度	0	-	0	0	0	-
平成21年度	0	-	0	0	0	-
平成22年度	0	-	0	0	0	-
(樹種別内訳)						
<b>針葉樹計</b>	<b>0</b>	-	-	<b>0</b>	<b>0</b>	-
スギ	-	-	-	0	-	-
ヒノキ	-	-	-	-	-	-
アカマツ	-	-	-	-	-	-
カラマツ	-	-	-	-	-	-
シラベ	-	-	-	-	-	-
ウラジロモミ	-	-	-	-	-	-
その他	-	-	-	-	-	-
<b>広葉樹計</b>	<b>0</b>	-	-	<b>0</b>	-	-
ク	-	-	-	-	-	-
ハンノキ	-	-	-	-	-	-
ケヤキ	-	-	-	-	-	-
その他	-	-	-	-	-	-



## 15 造林実行面積

### (1) 育成単層林整備

年度	樹種	民有林											
		総数			県有林 (含保改)			民有林合計 (含保改)			民有林 補助造林		
		再	拡	計	再	拡	計	再	拡	計	再	拡	計
平成18年度		45	88	133	37	0	37	8	88	96	8	5	13
平成19年度		84	50	134	60	2	62	24	48	72	22	8	30
平成20年度		112	73	185	81	3	84	31	70	101	10	37	47
平成21年度		80	62	142	57	5	62	23	57	80	11	28	39
	スギ	1	1	2			0	1	1	2	1	1	2
	ヒノキ	68	57	125	55		55	13	57	70	9	25	34
平成22年度	アカマツ	6	0	6			0	6	0	6	6		6
	カラマツ	43	1	44	41		41	2	1	3	2	1	3
	その他	24	15	39	11		11	13	15	28	10	6	16
	<b>計</b>	<b>142</b>	<b>74</b>	<b>216</b>	<b>107</b>	<b>0</b>	<b>107</b>	<b>35</b>	<b>74</b>	<b>109</b>	<b>28</b>	<b>33</b>	<b>61</b>

(注) 民有林補助造林面積には、県有林、林業公社の補助造林面積及び被害跡地造林面積は含まない。

### (2) 育成複層林整備

単位：ha

年度	樹種	合計	県有林	民有林
平成18年度		158	57	101
平成19年度		71	17	54
平成20年度		101	51	50
平成21年度		132	28	104
平成22年度		80	31	49
	(内訳)			
	スギ			
	ヒノキ	50	15	35
	カラマツ	8	5	3
	ウラジロモミ	2		2
	シラベ			
	ケヤキ	4	2	2
	その他	16	9	7

(注) 1. 事業は昭和62年度から着手。  
2. 実績には受光伐を含めない。

単位：ha

年 度																国有林 (含官行造林)		
	林業公社			森林農地整備センター (旧緑資源機構)			融資造林			都有林			自力等造林 (含保改)			再	拡	計
	再	拡	計	再	拡	計	再	拡	計	再	拡	計	再	拡	計			
平成18年度	0	0	0	0	79	79	0	0	0	0	0	0	0	4	4	0	0	0
平成19年度	0	0	0	0	39	39	0	0	0	0	0	0	2	1	3	11	0	11
平成20年度	0	0	0	0	32	32	0	0	0	0	0	0	21	1	22	5	0	5
平成21年度	0	0	0	0	29	29	0	0	0	0	0	0	12	0	12	0	0	0
			0			0			0			0			0			0
			0		31	31			0			0	4	1	5			0
平成22年度			0		0	0			0			0			0			0
			0		0	0			0			0			0			0
			0		9	9			0			0	3		3			0
	<b>0</b>	<b>0</b>	<b>0</b>	<b>0</b>	<b>40</b>	<b>40</b>	<b>0</b>	<b>0</b>	<b>0</b>	<b>0</b>	<b>0</b>	<b>0</b>	<b>7</b>	<b>1</b>	<b>8</b>	<b>0</b>	<b>0</b>	<b>0</b>

(注) 民有林

(15附表)

## 平成22年度国有林・県有林造林種別内訳

単位:ha

造林種別	国有林	県有林				
		総数	中北	峡東	峡南	富士・東部
<b>総数</b>	-	69	25	14	13	17
<b>育成単層林(新植)</b>	-	62	24	14	13	11
<b>育成単層林(改植)</b>	-	4	1	-	-	3
<b>育成複層林</b>	-	3	-	-	-	3
<b>造林樹種内訳</b>						
スギ	総数	-	-	-	-	-
	育成単層林(新植)	-	-	-	-	-
	育成単層林(改植)	-	-	-	-	-
	育成複層林	-	-	-	-	-
ヒノキ	総数	-	39	1	14	11
	育成単層林(新植)	-	39	1	14	11
	育成単層林(改植)	-	-	-	-	-
	育成複層林	-	-	-	-	-
アカマツ	総数	-	-	-	-	-
	育成単層林(新植)	-	-	-	-	-
	育成単層林(改植)	-	-	-	-	-
	育成複層林	-	-	-	-	-
カラマツ	総数	-	23	23	-	-
	育成単層林(新植)	-	23	23	-	-
	育成単層林(改植)	-	-	-	-	-
	育成複層林	-	-	-	-	-
シラベ	総数	-	-	-	-	-
	育成単層林(新植)	-	-	-	-	-
	育成単層林(改植)	-	-	-	-	-
	育成複層林	-	-	-	-	-
その他 針葉樹	総数	-	3	-	-	3
	育成単層林(新植)	-	-	-	-	-
	育成単層林(改植)	-	3	-	-	3
	育成複層林	-	-	-	-	-
広葉樹	総数	-	4	1	-	3
	育成単層林(新植)	-	-	-	-	-
	育成単層林(改植)	-	1	1	-	-
	育成複層林	-	3	-	-	3

## 16 苗木価格

単位:1本当たり・円

年度	樹種名	春植秋植別	スギ	ヒノキ	アカマツ	カラマツ
平成18年度		春植	92.00	97.00	57.00	63.00
		秋植	92.00	97.00	57.00	63.00
平成19年度		春植	94.00	99.00	59.00	66.00
		秋植	94.00	99.00	59.00	66.00
平成20年度		春植	98.00	103.00	59.00	66.00
		秋植	98.00	103.00	59.00	66.00
平成21年度		春植	103.00	105.00	59.00	67.00
		秋植	103.00	105.00	59.00	67.00
平成22年度		春植	104.00	105.00	59.00	67.00
		秋植	104.00	105.00	59.00	67.00

## 17 採種園設定状況

単位:ha

所属	名称	所在位置	総数	スギ	ヒノキ	アカマツ	カラマツ	シラベ
平成23年 3月31日			<b>28.1</b>	<b>2.6</b>	<b>7.5</b>	<b>7.0</b>	<b>10.0</b>	<b>1.0</b>
	切久保 採種園	南巨摩郡南部町切久保字久保原 25569-2外20	2.0	2.0	-	-	-	-
	八木沢 採種園	南巨摩郡南部町井出2265外31	4.6	-	4.6	-	-	-
	富士山 採種園	富士吉田市上吉田字鳥居木前5598 (県有林15林班)	11.0	-	-	-	10.0	1.0
森林総合 研究所	八ヶ岳 採種園	北杜市小淵沢町字棒道下10060-3 (県有林72林班)	7.0	-	-	7.0	-	-
	近ヶ坂 採種園	大月市初狩町中初狩3134外25 (県有林217林班)	2.0	-	2.0	-	-	-
	徳間 採種園	南巨摩郡南部町徳間17356の45	1.5	0.6	0.9	-	-	-

## 18 精英樹選出状況

単位:本

調査時点 樹種名	総数		スギ		ヒノキ		アカマツ		カラマツ		シラベ	
	指定	現存	指定	現存	指定	現存	指定	現存	指定	現存	指定	現存
平成19年3月31日	156	134	30	30	12	12	58	47	41	30	15	15
平成20年3月31日	156	134	30	30	12	12	58	47	41	30	15	15
平成21年3月31日	156	134	30	30	12	12	58	47	41	30	15	15
平成22年3月31日	156	134	30	30	12	12	58	47	41	30	15	15
平成23年3月31日	156	134	30	30	12	12	58	47	41	30	15	15
(林務環境事務所内訳)												
中 北	36	30	1	1	-	-	26	22	9	7	-	-
峡 東	9	8	-	-	-	-	2	2	7	6	-	-
峡 南	24	24	16	16	8	8	-	-	-	-	-	-
富士・東部	87	72	13	13	4	4	30	23	25	17	15	15

精英樹：ある林において一定の基準を満たし優れた生長、形質を示す樹木(個体)を精英樹という。  
 選抜された精英樹はクローンとして接ぎ木増殖され、精鋭樹クローンで採種園が造成され、造林に供する優良な種子が生産される。

収

穫

## 19 国・県・民有林別、針・広別伐採量

年 度	総 数				国 有 林			
	面積	材 積			面積	材 積		
		総材積	針	広		総材積	針	広
平成18年度	1,989	167,379	159,165	8,214	67	6,879	6,799	80
平成19年度	2,114	199,349	192,797	6,552	276	26,234	26,139	95
平成20年度	1,979	194,223	184,493	9,730	213	14,220	14,217	3
平成21年度	1,660	172,531	163,932	8,599	300	16,504	16,504	0
平成22年度	1,859	205,231	195,335	9,896	130	12,540	12,496	44

- (注) 1. 一般民有林の伐採量は伐採届及び伐採照査の集計結果による。  
2. 国有林は官行造林地を含む。

## 20 成長量・標準年伐量

年 度	成 長 量			
	総 数	国 有 林	県 有 林	一般民有林
平成18年度	1,178,473	18,843	387,383	772,247
平成19年度	1,158,999	18,672	387,227	753,101
平成20年度	1,127,975	16,893	375,198	735,884
平成21年度	1,118,772	16,504	373,364	728,904
平成22年度	1,077,766	17,292	387,299	673,175

単位 面積：ha、材積：m<sup>3</sup>

県有林				民有林			
面積	材積			面積	材積		
	総材積	針	広		総材積	針	広
386	51,107	46,970	4,137	1,536	109,393	105,396	3,997
341	41,583	38,489	3,094	1,497	131,532	128,169	3,363
270	42,703	38,520	4,183	1,496	137,300	131,756	5,544
238	54,269	49,154	5,115	1,122	101,758	98,274	3,484
251	53,663	49,570	4,093	1,478	139,028	133,269	5,759

単位：m<sup>3</sup>

標準年伐量			
総数	国有林	県有林	一般民有林
-	8,035	45,500	-
-	13,542	45,500	-
-	17,766	45,500	-
-	17,766	45,500	-
-	35,155	45,500	-

## 2 1 県有林主・間伐別立木処分量

単位 面積:ha, 材積:m3

年度	処分別	総 数			主 伐			間 伐			そ の 他						
		面積	材 積		面積	材 積		面積	材 積		面積	材 積					
			総 数	用 材		薪 材	総 数		用 材	薪 材		総 数	用 材	薪 材			
平成 18 年度	<b>総 数</b>	<b>166</b>	<b>51,107</b>	<b>51,064</b>	<b>43</b>	<b>166</b>	<b>32,005</b>	<b>31,962</b>	<b>43</b>	<b>220</b>	<b>19,102</b>	<b>19,102</b>	—	—	—	—	—
	立木処分	166	51,107	51,064	43	166	32,005	31,962	43	220	19,102	19,102	—	—	—	—	—
	製品資材	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
	業務使用	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
平成 19 年度	<b>総 数</b>	<b>116</b>	<b>41,583</b>	<b>41,534</b>	<b>49</b>	<b>116</b>	<b>24,818</b>	<b>24,769</b>	<b>49</b>	<b>225</b>	<b>16,765</b>	<b>16,765</b>	—	—	—	—	—
	立木処分	116	41,583	41,534	49	116	24,818	24,769	49	225	16,765	16,765	—	—	—	—	—
	製品資材	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
	業務使用	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
平成 20 年度	<b>総 数</b>	<b>122</b>	<b>42,703</b>	<b>42,576</b>	<b>127</b>	<b>122</b>	<b>28,720</b>	<b>28,593</b>	<b>127</b>	<b>148</b>	<b>13,983</b>	<b>13,983</b>	—	—	—	—	—
	立木処分	122	42,703	42,576	127	122	28,720	28,593	127	148	13,983	13,983	—	—	—	—	—
	製品資材	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
	業務使用	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
平成 21 年度	<b>総 数</b>	<b>185</b>	<b>54,269</b>	<b>54,144</b>	<b>125</b>	<b>185</b>	<b>49,317</b>	<b>49,192</b>	<b>125</b>	<b>53</b>	<b>4,952</b>	<b>4,952</b>	—	—	—	—	—
	立木処分	185	54,269	54,144	125	185	49,317	49,192	125	53	4,952	4,952	—	—	—	—	—
	製品資材	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
	業務使用	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
平成 22 年度	<b>総 数</b>	<b>173</b>	<b>53,663</b>	<b>53,516</b>	<b>147</b>	<b>173</b>	<b>48,170</b>	<b>48,023</b>	<b>147</b>	<b>78</b>	<b>5,493</b>	<b>5,493</b>	—	—	—	—	—
	立木処分	173	53,663	53,516	147	173	48,170	48,023	147	78	5,493	5,493	—	—	—	—	—
	製品資材	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
	業務使用	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—

(注) 1. 総数欄の面積は主伐面積、材積は総材積、その他の欄は横線主伐である。

(21 附表)

## 平成22年度の事務所別内訳

単位 面積:ha、材積:m3

所別	内訳 処分別	総 数			主 伐			間 伐			そ の 他					
		面積	材 積		面積	材 積		面積	材 積		面積	材 積				
			総 数	用 材		薪 材	総 数		用 材	薪 材		総 数	用 材	薪 材		
中 北	<b>総 数</b>	<b>37</b>	<b>14,973</b>	<b>14,973</b>	<b>—</b>	<b>37</b>	<b>11,746</b>	<b>11,746</b>	<b>—</b>	<b>45</b>	<b>3,227</b>	<b>3,227</b>	<b>—</b>	<b>—</b>	<b>—</b>	<b>—</b>
	立木処分	37	14,973	14,973	—	37	11,746	11,746	—	45	3,227	3,227	—	—	—	—
	製品資材	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
	業務用資材	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
峡 東	<b>総 数</b>	<b>38</b>	<b>9,942</b>	<b>9,942</b>	<b>—</b>	<b>38</b>	<b>9,928</b>	<b>9,928</b>	<b>—</b>	<b>1</b>	<b>14</b>	<b>14</b>	<b>—</b>	<b>—</b>	<b>—</b>	<b>—</b>
	立木処分	38	9,942	9,942	—	38	9,928	9,928	—	1	14	14	—	—	—	—
	製品資材	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
	業務用資材	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
峡 南	<b>総 数</b>	<b>21</b>	<b>5,738</b>	<b>5,738</b>	<b>—</b>	<b>21</b>	<b>5,334</b>	<b>5,334</b>	<b>—</b>	<b>4</b>	<b>404</b>	<b>404</b>	<b>—</b>	<b>—</b>	<b>—</b>	<b>—</b>
	立木処分	21	5,738	5,738	—	21	5,334	5,334	—	4	404	404	—	—	—	—
	製品資材	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
	業務用資材	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
富 士 ・ 東 部	<b>総 数</b>	<b>77</b>	<b>23,010</b>	<b>22,863</b>	<b>147</b>	<b>77</b>	<b>21,162</b>	<b>21,015</b>	<b>147</b>	<b>28</b>	<b>1,848</b>	<b>1,848</b>	<b>—</b>	<b>—</b>	<b>—</b>	<b>—</b>
	立木処分	77	23,010	22,863	147	77	21,162	21,015	147	28	1,848	1,848	—	—	—	—
	製品資材	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
	業務用資材	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
森 林 総 合 研 究 所	<b>総 数</b>	<b>—</b>	<b>—</b>	<b>—</b>	<b>—</b>	<b>—</b>	<b>—</b>	<b>—</b>	<b>—</b>	<b>—</b>	<b>—</b>	<b>—</b>	<b>—</b>	<b>—</b>	<b>—</b>	<b>—</b>
	立木処分	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
	製品資材	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
	業務用資材	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
合 計	<b>総 数</b>	<b>173</b>	<b>53,663</b>	<b>53,516</b>	<b>147</b>	<b>173</b>	<b>48,170</b>	<b>48,023</b>	<b>147</b>	<b>78</b>	<b>5,493</b>	<b>5,493</b>	<b>—</b>	<b>—</b>	<b>—</b>	<b>—</b>
	立木処分	173	53,663	53,516	147	173	48,170	48,023	147	78	5,493	5,493	—	—	—	—
	製品資材	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
	業務用資材	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—

(注) 総数欄の面積は主伐面積、材積は総材積、その他の欄は横線主伐である。

## 2 2 県有林主産物契約方法別処分量

単位:m3

年 度 林務環境 事務所	総 数	立 木 処 分							森 林 総 合 研 究 所 資 材	委託販 売
		総 数	公 売			特 売				
			総 数	システム販売	一般公売	指名公売	管理条例 43条	管理条例 44条		
平成18年度	51,107	42,754	33,427	2,936	17,293	13,198	70	9,257	-	8,353
平成19年度	41,583	33,994	27,629	5,814	11,559	10,256	49	6,316	-	7,589
平成20年度	42,703	36,632	29,688	4,941	13,209	11,538	127	6,817	-	6,071
平成21年度	54,269	49,365	39,523	9,593	26,185	3,745	125	9,717	-	4,904
平成22年度	53,663	49,327	39,888	7,890	15,480	16,518	147	9,292	-	4,336
<b>((22年度内訳))</b>										
中北	14,973	14,973	12,443	763	2,567	9,113	-	2,530	-	-
峡東	9,942	8,887	8,183	2,433	340	5,410	-	704	-	1,055
峡南	5,738	3,991	3,536	3,024	-	512	-	455	-	1,747
富士・東部	23,010	21,476	15,726	1,670	12,573	1,483	147	5,603	-	1,534

## 23 県有林主産物用途別処分量

単位:m3

年度 林務環境 事務所	総数	用材								薪材	森 林 総 研 究 所 資 材	業 務 使 用
		総数	一般用材	パルプ 用材	チップ 用材	公共 用材	災害復 旧資材	付帯 用材	その他			
平成18年度	51,107	51,064	41,851	-	-	-	-	533	8,680	43	-	-
平成19年度	41,583	41,534	35,219	-	-	-	-	567	5,748	49	-	-
平成20年度	42,703	42,576	35,759	-	-	-	-	595	6,222	127	-	-
平成21年度	54,269	54,144	44,427	-	-	-	-	1,235	8,482	125	-	-
平成22年度	53,663	53,516	44,224	-	-	-	-	659	8,633	147	-	-
((22年度内訳))												
中北	14,973	14,973	12,444	-	-	-	-	134	2,395	-	-	-
峡東	9,942	9,942	9,237	-	-	-	-	184	521	-	-	-
峡南	5,738	5,738	5,283	-	-	-	-	71	384	-	-	-
富士・東部	23,010	22,863	17,260	-	-	-	-	270	5,333	147	-	-

## 24 県有林副産物処分量

単位 しば草:束,きのこ:kg,土石:m3,金額(税抜き):円

年 度 林 務 環 境 事 務 所	総 金 額	し ば 草		き の こ		土 石		そ の 他		
		数 量	金 額	数 量	金 額	数 量	金 額	種 別	数 量	金 額
平成18年度	2,761,710	-	-	565	228,150	3,535	1,877,810			655,750
平成19年度	1,313,900	-	-	560	253,892	1,013	402,000			658,008
平成20年度	867,100	-	-	555	253,959	1,592	251,200			361,941
平成21年度	658,434	-	-	565	289,390	4	2,534			366,510
平成22年度	890,000	-	-	565	274,390	26	380,000			235,610
<b>((22年度内訳))</b>										
中北	177,400	-	-	240	177,400	-	-	-	-	-
峡東	383,000	-	-	-	-	26	380,000	落葉	300kg	3,000
峡南	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
富士・東部	329,600	-	-	325	96,990	-	-	ナナカマ ト枝条	150束	92,000
								シラベ間 伐木枝条	100束	58,000
								オニク	100kg	11,351
								コケモ モ	400L	28,659
								スズ竹	100束	16,000
								粗朶 (サカキ)	1束	1,600
								シラベ 幼苗	1,000本	20,000
								落葉	300kg	5,000

# 木材需給と木材産業

## 25 県内木材価格の推移

単位：円／m<sup>3</sup>

樹種 形状	スギ 中丸太	ヒノキ 中丸太	ヒノキ 中丸太	アカマツ 中丸太	カラマツ 中丸太
	径14～22cm 長3.65～4.0m	径14～22cm 長3.0m	径14～22cm 長3.65～4.0m	径16～28cm 長3.65～4.0m	径16～28cm 長3.65～4.0m
平成18年度	13,000	25,500	27,000	15,500	9,850
平成19年度	10,900	22,100	20,200	14,800	10,600
平成20年度	10,700	22,500	22,200	13,300	9,500
平成21年度	8,400	17,300	17,600	12,900	10,200
平成22年度	8,700	16,800	18,000	10,100	10,500

単位：円／m<sup>3</sup>

樹種 形状	針葉樹 チップ材	広葉樹 チップ材	米ツガ (カスケード)	米マツ (コースト)	北洋材 カラマツ
	径 込 長 込	径 込 長 込	30cm上 6.00m～上	30cm上 12m	20cm上 4.0m
平成18年度	4,600	7,750	30,000	29,050	17,500
平成19年度	4,700	7,900	30,900	30,100	21,600
平成20年度	5,100	8,500	25,800	28,900	20,200
平成21年度	5,000	8,900	23,100	26,700	17,400
平成22年度	4,700	8,600	24,200	25,900	18,000

資料：山梨県木材協会

## 26 用材（原木）需給の状況

単位：千m<sup>3</sup>

区分 年度	県内需要量					
	総量	製材	パルプ	木材・チップ	その他	県外移出量
平成18年度	89	49	—	34	—	6
平成19年度	106	47	—	46	—	13
平成20年度	100	37	—	50	—	13
平成21年度	190	31	—	138	—	21
平成22年度	173	30	—	118	—	25

単位：千m<sup>3</sup>

区分 年度	供給量				外材比率	製材用に 占める 外材比率
	総量	県内生産量	県外材	外材		
平成18年度	89	59	6	24	27	49
平成19年度	106	82	9	15	14	32
平成20年度	100	84	5	11	11	30
平成21年度	190	165	16	9	5	29
平成22年度	173	148	16	9	5	30

資料：「木材需給報告書」農林水産省統計情報部

## 27 製 材

### (1) 製材工場数・動力の出力数及び従業者数

区分 年次	計	出力階層別			動力の出力数		従業者数		素材消費量	
		7.5KW以上 37.5KW未満	37.5~150.0	150.0以上	(KW)	一工場 当たり	(人)	一工場 当たり	(千m3)	一工場 当たり
平成18年	(100) 60	(28) 17	(57) 34	(15) 9	5,484	91.4	184	3.1	49	0.8
平成19年	(100) 56	(29) 16	(53) 30	(18) 10	5,118	91.4	216	3.9	47	0.8
平成20年	(100) 49	(27) 13	(57) 28	(16) 8	5,034	102.7	212	4.3	36	0.7
平成21年	(100) 45	(18) 8	(71) 32	(11) 5	3,747	83.3	185	4.1	30	0.7
平成22年	(100) 43	(23) 10	(63) 27	(14) 6	4,065	94.5	164	3.8	30	0.7

(注) ( )は構成比

資料:「木材需給報告書」農林水産省統計情報部

### (2) 製材用素材の入荷量

単位:千m3

区分 年次	合計	国産材			外 材						外 材 依存率 (%)
		計	針葉樹	広葉樹	計	南洋材	米材	北洋材	ニュージ ランド材	その他	
平成18年	49	25	25	0	24	0	22	1	1	0	49
平成19年	47	32	31	1	15	0	12	1	2	0	32
平成20年	37	26	26	0	11	0	9	0	2	0	30
平成21年	31	22	22	0	9	1	7	1	0	0	29
平成22年	30	21	18	3	9	1	8	0	0	0	30

資料:「木材需給報告書」農林水産省統計情報部

(3) 国産材・外材別の工場数及び原木入荷量

単位:千m3

区分 年次	計		国産材のみ		国産材と外材		外材のみ	
	工場数	入荷量	工場数	入荷量	工場数	入荷量	工場数	入荷量
平成18年	60	49	16	14	32	29	12	6
平成19年	56	47	23	21	26	21	7	5
平成20年	49	37	28	20	18	16	3	1
平成21年	45	31	24	16	19	×	2	×
平成22年	43	30	17	16	25	×	1	×

資料:「木材需給報告書」農林水産省統計情報部

(4) 製材品の用途別出荷量

単位:千m3

区分 年次	総数	建築用	土木用	木箱・梱包	家具・建具	その他
平成18年	34	20	9	4	0	1
平成19年	32	19	8	4	-	1
平成20年	25	14	7	3	0	1
平成21年	22	14	6	1	0	1
平成22年	22	11	7	2	1	1

資料:「木材需給報告書」農林水産省統計情報部

## 28 チップ

### (1) 木材チップ工場数及び従業者数

区分 年次	工場数			従業者数 (人)	一工場当たり 従業者数 (人)
	計	製材工場を 兼営している	兼営なし		
平成18年	36	31	4	45	1.3
平成19年	35	31	4	45	1.3
平成20年	31	27	4	41	1.3
平成21年	25	21	4	27	1.1
平成22年	23	19	4	24	1.0

資料:「木材需給報告書」農林水産省統計情報部

### (2) 原材料入手区分別木材チップ生産量

単位:千m3

区分 年次	入手区分					樹種別	
	計	素材 (原木)	工場 残材	林地 残材	解体材 ・廃材	針葉樹	広葉樹
平成18年	21	17	4	0	-	9	12
平成19年	28	24	4	-	-	13	15
平成20年	28	25	3	-	-	16	12
平成21年	70	67	3	-	-	46	24
平成22年	60	58	2	-	-	33	27

資料:「木材需給報告書」農林水産省統計情報部

# 特 用 林 産

### 3 1 管内別薪生産量

単位：束

年次	総数	中北	峡東	峡南	富士東部
平成18年	9,945	8,190	—	—	1,755
平成19年	13,383	11,610	—	—	1,773
平成20年	49,235	32,175	—	450	16,610
平成21年	48,123	31,586	—	5,850	10,688
平成22年	37,129	28,305	—	5,850	2,974

1m<sup>3</sup>=45 束

### 3 2 管内別木炭生産量

単位：t

管内別 年次	総数	中北	峡東	峡南	富士・東部
平成18年	54	6	5	3	40
平成19年	52	5	5	2	40
平成20年	37	5	5	1	26
平成21年	34	2	5	1	26
平成22年	33	1	4	1	27

### 3 4 特用林産物生産量

年次 管内	くり	生しい たけ	乾しい たけ	ひらたけ	なめこ	まいたけ	えりん ぎ	わさび	たけのこ	木炭
	t	t	t	t	t	t	t	t	t	t
平成18年	42.3	328.2	13.6	62.7	51.1	65.4	76.9	35.5	120.2	54.0
平成19年	46.6	307.9	13.7	57.3	50.7	62.0	74.9	23.7	89.1	52.1
平成20年	38.4	296.2	13.6	37.9	44.8	39.2	21.2	21.1	103.2	37.2
平成21年	32.8	277.4	12.9	59.6	41.4	28.6	39.3	20.1	67.2	33.8
平成22年	28.1	299.3	10.8	57.3	41.7	32.3	53.2	17.7	87.0	32.5
(22年次内訳)										
中北	22.5	181.5	0.2	15.2	0.3	0.0	—	—	—	0.8
峡東	—	58.1	—	1.4	—	26.2	—	0.8	—	4.1
峡南	5.5	38.8	10.1	36.1	38.8	3.7	50.0	2.5	86.9	1.0
富士・東部	0.1	20.9	0.5	4.6	2.6	2.4	3.2	14.4	0.1	26.6

注) 少数第二位以降は四捨五入のため、合計数字と内訳数字とが一致しない場合があります。

### 35 管内別しいたけ生産量

#### (1) 生しいたけ

単位：t

管内別 年次	総数	中北	峡東	峡南	富士・東部
平成18年	328.2	198.3	52.8	45.4	31.7
平成19年	307.9	179.4	50.8	49.0	28.7
平成20年	295.9	178.4	42.4	51.2	23.9
平成21年	277.4	155.3	52.7	45.6	23.8
平成22年	299.3	181.5	58.1	38.8	20.9

注) 少数第二位以降は四捨五入のため、合計数字と内訳数字とが一致しない場合があります。

#### (2) 乾しいたけ

単位：t

管内別 年次	総数	中北	峡東	峡南	富士・東部
平成18年	13.6	—	—	12.1	1.5
平成19年	13.7	0.3	—	11.9	1.5
平成20年	13.6	0.3	—	12.1	1.2
平成21年	12.9	0.3	—	11.7	0.9
平成22年	10.8	0.2	—	10.1	0.5

注) 少数第二位以降は四捨五入のため、合計数字と内訳数字とが一致しない場合があります。

林 道

### 36 県営林道の現況

単位 延長:m

林務環境事務所	総 数		自 動 車 道		軽 車 道	
	路線数	延長	路線数	延長	路線数	延長
総 数	200(183)	1,072,267	200(183)	1,072,267	—	—
中 北	86(77)	392,392	86(77)	392,392	—	—
峡 東	41(39)	254,641	41(39)	254,641	—	—
峡 南	24(21)	153,838	24(21)	153,838	—	—
富士・東部	49(46)	271,396	49(46)	271,396	—	—

( )実路線数

### 37 県営林道5ヶ年実績(開設)

単位 延長:m, 経費:千円

年 度 林務環境事務所	総 数			自 動 車 道			
	路線数	延長	事業費	路線数	延長	事業費	
平成18年度	18	8,725	1,718,967	18	8,725	1,718,967	
平成19年度	14	5,530	1,776,500	14	5,530	1,776,500	
平成20年度	17	8,354	1,253,000	17	8,354	1,253,000	
平成21年度	15	5,559	1,408,900	15	5,559	1,408,900	
平成22年度	15	7,692	2,021,500	15	7,692	2,021,500	
22 年 度 内 記	中北	3	1,194	549,000	3	1,194	549,000
	峡東	5	1,569	335,000	5	1,569	335,000
	峡南	4	2,427	442,500	4	2,427	442,500
	富士・東部	3	2,502	695,000	3	2,502	695,000

### 38 補助林道の現況

単位 延長:m

林務環境事務所	総 数		自 動 車 道		軽 車 道	
	路線数	延 長	路線数	延 長	路線数	延 長
総 数	420(409)	913,825	415(404)	908,409	5	5,416
中 北	116(116)	278,047	114(114)	275,252	2	2,795
峡 東	56(56)	113,477	56(56)	113,477		
峡 南	115(109)	286,574	112(106)	283,953	3	2,621
富士・東部	133(128)	235,727	133(128)	235,727		

( )実路線数

### 39 補助林道5ヶ年実績(開設)

単位 延長:m, 経費:千円

年 度 林務環境事務所	総 数			自 動 車 道			
	路線数	延 長	事業費	路線数	延 長	事業費	
平成18年度	10	5,159	1,358,500	10	5,159	1,358,500	
平成19年度	9	5,442	1,542,000	9	5,442	1,542,000	
平成20年度	6	2,991	857,000	6	2,991	857,000	
平成21年度	6	1,845	666,400	6	1,845	666,400	
平成22年度	7	3,411	955,250	7	3,411	955,250	
22 年 度 内 訳	中北	0	0	0	0	0	
	峡東	3	1,136	235,200	3	1,136	235,200
	峡南	1	1,124	348,000	1	1,124	348,000
	富士・東部	3	1,151	372,050	3	1,151	372,050



治 山

## 40 治山事業の現況 (その1-1)

年 度	総経費	本工事費計		山 地 治 山		防災林造成		水源地域等保安林整備	
				復旧治山				水 源 流 域 広 域 保 全	
		面積	経 費	面積	経 費	面積	経 費	面積	経 費
平成18年度	6,660,937	76.47	6,140,329	16.59	3,719,288	-	-	0.91	182,019
平成19年度	7,038,570	134.21	6,485,456	14.40	3,456,003	-	-	25.61	88,000
平成20年度	5,904,662	230.14	5,576,886	10.65	2,600,257	-	-	-	-
平成21年度	6,294,938	207.03	5,765,457	12.27	2,853,000	-	-	-	-
平成22年度	5,942,602	170.87	5,442,757	8.63	1,882,512	2.71	12,180	3.26	73,000
(22年度内訳)									
中北	1,752,994	61.72	1,605,546	1.98	438,200	2.71	12,180		
峡東	1,255,014	34.59	1,149,452	1.52	543,701			3.26	73,000
峡南	1,571,957	63.27	1,439,736	3.02	388,151				
富士・東部	1,362,637	11.29	1,248,023	2.11	512,460				

- (注) 1. 総経費は、工事雑費及び設計監督費を含む。  
 2. その1-1は補助治山事業、その1-2は交付金事業。  
 3. 復旧治山は、治山先進技術実証(H23のみ)を含む。  
 4. 緊急治山は、災害関連緊急治山を含む。  
 5. 交付金事業の奥地保安林保全緊急対策はH22からの分を計上。  
 6. 保安林関係は別項。  
 7. 北富士演習場障害防止対策は防衛省補助事業。

単位 面積:ha, 経費:千円

水源地域等保安林整備						地すべり防止		緊急治山		林地荒廃 防止施設 災害復旧
水源流域 地域保全		奥地保安林 保全緊急対策		水源の里保全 緊急整備		面積	経費	面積	経費	経費
面積	経費	面積	経費	面積	経費					
28.16	283,153	0.12	18,968	-	-	7.74	293,939	0.11	29,890	-
15.13	243,412	58.94	574,024	-	-	9.79	408,300	0.00	169,923	16,070
31.64	196,500	161.41	990,036	-	-	8.52	264,000	-	-	-
8.53	239,000	168.96	1,377,000	-	-	10.27	273,000	-	-	-
0.28	80,008	5.13	548,147	14.52	120,000	6.91	190,001	-	-	-
		0.37	117,840	10.21	60,000					
0.28	80,008	2.9	198,200			6.91	190,001			
		1.86	232,107	4.31	60,000					

## 40 治山事業の現況（その1-2）

年度	予防治山		山地災害総合 減災対策治山		地域防災対策 総合治山		治山施設機能 強化	
	面積	経費	面積	経費	面積	経費	面積	経費
平成18年度	2.71	541,496	-	-	20.13	684,172	-	-
平成19年度	2.22	567,621	-	-	8.12	550,740	-	-
平成20年度	5.24	707,000	-	-	12.68	360,000	-	-
平成21年度	2.50	502,000	-	-	4.51	409,000	-	-
平成22年度	1.44	128,451	3.63	623,453	15.53	552,068	0.19	69,559
(22年度内訳)								
中北			1.32	207,499	0.79	148,440	0.19	69,559
峡東	0.21	22,050	0.65	117,701	13.64	288,628		
峡南	0.25	33,777	1.03	192,875				
富士・東部	0.98	72,624	0.63	105,378	1.10	115,000		

単位 面積:ha, 経費:千円

奥地保安林保全 緊急対策		共生保安林 整備		保安林 管理道 整備	北富士 演習場障害 防止対策
面積	経費	面積	経費	経費	経費
-	-	-	-	-	387,404
-	-	-	-	-	411,363
-	-	-	-	-	459,093
-	-	-	-	-	112,457
108.64	1,061,875	-	-	-	101,503
44.15	551,828				
15.31	104,372				
48.88	356,724				
0.30	48,951				101,503

## 40 治山事業の現況

## (その2)

年度 林務環境事務所	総経費	本工事費計		市町村営事業		林業施設 景観形成	県単県営事業	
				小規模治山(民有林)			小規模治山	
		面積	経費	面積	経費	経費	危険地	
				(県補助額)			面積	経費
平成18年度	327,779	28.07	283,805	-	-	27,948	1.26	158,003
平成19年度	201,768	0.76	199,025	-	-	26,145	0.70	130,169
平成20年度	334,034	1.16	318,128	-	-	17,062	1.16	176,536
平成21年度	281,198	2.23	267,808	-	-	8,934	1.01	143,564
平成22年度	280,276	26.61	266,930	-	-	7,872	2.71	100,601
(22年度内訳)								
中北	71,909	2.37	68,485	-	-	-	0.63	23,859
峡東	69,644	13.46	66,328	-	-	6,655	0.51	24,453
峡南	74,996	8.51	71,425	-	-	-	1.14	30,400
富士・東部	63,726	2.27	60,692	-	-	1,217	0.43	21,889

- (注) 1. 総経費は、工事雑費及び設計監督費を含む。  
 2. 平成13～16年度の市町村営事業の県補助は1/2、平成17年度以降は県補助廃止。  
 3. 里山林整備緊急治山には里山林保全地域活動支援を含む。内数を( )で示した。

単位 面積:ha, 経費:千円

県 単 県 営 事 業							
小 規 模 治 山							
治山施設維持	治山施設機能強化	災害復旧	里山林整備緊急治山		県有林		環境保全林再整備
経 費	経費	経 費	面積	経費	面積	経 費	経 費
51,047		-	26.76	34,309	0.05	2,999	9,499
26,683		2,530	-	-	0.06	3,999	9,499
124,530		-	-	-	-	-	-
104,366		-	1.18	8,844	0.04	2,100	-
122,919	16,693	-	23.90	18,845	-	-	-
21,465	14,593		1.74	8,568	-	-	
26,635	2,100		12.95	6,485	-	-	
37,794	-		7.37	3,231	-	-	
37,025	-		1.84	561	-	-	

#### 4 1 民有林直轄治山事業（山梨森林管理事務所）

単位 面積:ha、経費:千円

年 度	地区名	総経費	事業費			
			復旧治山		予防治山	
			面積	経費	面積	経費
平成18年度	<b>総 数</b>	<b>819,182</b>	<b>14</b>	<b>819,182</b>		
	野呂川	499,298	7	499,298	-	-
	笛吹川	319,884	7	319,884	-	-
平成19年度	<b>総 数</b>	<b>746,149</b>	<b>31</b>	<b>746,149</b>	-	-
	野呂川	746,149	31	746,149	-	-
平成20年度	<b>総 数</b>	<b>697,656</b>	<b>18</b>	<b>697,656</b>	-	-
	野呂川	697,656	18	697,656	-	-
平成21年度	<b>総 数</b>	<b>660,062</b>	<b>39</b>	<b>660,062</b>	-	-
	野呂川	660,062	39	660,062	-	-
平成22年度	<b>総 数</b>	<b>582,426</b>	<b>13</b>	<b>582,426</b>	-	-
	野呂川	562,146	13	562,146	-	-
	補正	20,280	0	20,280	-	-

# 林 野 被 害

## 4 2 林 野 被 害

年 度	総 数		風 水 害		凍・雪・寒・干害	
	面 積	被 害 額	面 積	被 害 額	面 積	被 害 額
平 成 18 年 度	7,920.48	228,265	0.00	-	27.61	42,464
平 成 19 年 度	9,829.26	600,447	15.25	30,158	0.12	121
平 成 20 年 度	9,090.85	546,806	-	-	3.64	6,254
平 成 21 年 度	9,288.78	784,080	0.13	80	-	-
平 成 22 年 度	8,595.84	364,257	0.00	-	-	-
(22年度内訳)						
国 有 林	-	-				
県 有 林	1,220.13	159,906				
民 有 林	7,375.71	204,351				
(林務環境事務所別内訳)						
中 北	4,706.06	81,748				
峡 東	1,035.29	53,476				
峡 南	360.55	112,378				
富士・東部	2,493.94	116,655				

(注) 林務環境事務所別内訳は県有林・民有林のみ・火災については暦年

単位 面積:ha、被害額:千円

病虫獣害		火 災		誤 伐		その他	
面 積	被 害 額	面 積	被 害 額	面 積	被 害 額	面 積	被 害 額
7,887.80	184,740	5.07	1,061	-	-	-	-
9,792.78	528,747	21.11	41,421	-	-	-	-
9,005.34	425,638	81.87	114,914	-	-	-	-
9,186.76	588,731	101.89	195,269	-	-	-	-
8,593.37	364,227	2.47	30	-	-	-	-
				-	-	-	-
1,220.13	159,906			-	-	-	-
7,373.24	204,321	2.47	30	-	-	-	-
4,705.98	81,748	0.08		-	-	-	-
1,035.15	53,476	0.14		-	-	-	-
358.30	112,348	2.25	30	-	-	-	-
2,493.94	116,655			-	-	-	-

### 4 3 森林国営保険契約及び損害てん補状況

単位 面積:ha、保険金額:千円

区 分	契 約			損			
				火 災		風 害	
	面 積	保険金額	保険料	面 積	保険金額	面 積	保険金額
平成 18 年度	2,943	3,844,902	16,268	0.88	726	0.20	336
平成 19 年度	3,000	3,852,326	17,567	2.38	2,640	—	0
平成 20 年度	3,000	4,017,611	21,155	—	—	—	—
平成 21 年度	2,775	3,709,384	18,963	17.82	17,069	—	—
平成 22 年度	2,769	3,197,438	16,793			—	—
(22年度内訳)							
県 有 林	304	503,061	1,861			—	—
民 有 林	2,465	2,694,377	14,932			—	—

害 て ん 補							
水 害		雪 害		干 害		凍 害	
面 積	保険金額	面 積	保険金額	面 積	保険金額	面 積	保険金額
0.01	18	—	—	7.09	1,119	31.73	35,277
0.18	195	—	—	35.72	40,081	35.72	40,081
1.08	1,595	—	—	6.71	1,255	4.41	6,591
0.13	44	—	—	4.08	564	0.18	299
0.06	95						
0.06	95						

## 森林組合及び林業金融

## 4 4 森 林 組 合 の 状 況

単位 人数：人，金額：千円，面積：ha

年次 林務環境事務所	組 合 数 組 合 名	組 合 員 数			出 資 金 払 込 済 額	組 合 員 所 有 森 林 面 積
		総 数	正 組 合 員	準 組 合 員		
平成18年	13	22,468	22,155	313	462,562	134,759
平成19年	11	22,397	22,070	327	462,129	134,072
平成20年	11	22,387	22,065	322	464,192	134,121
平成21年	11	22,372	22,053	319	465,110	133,766
平成22年	11	22,352	22,027	325	447,587	132,384
(22年次内訳)						
中 北		6,376	6,274	102	75,831	26,796
	中 央	2,305	2,227	78	41,767	16,146
	峡 北	4,071	4,047	24	34,064	10,650
峡 東	峡 東	2,344	2,340	4	45,041	13,861
峡 南		5,959	5,814	145	191,236	47,897
	峡 南	2,827	2,827	0	54,568	14,372
	早 川 町	807	797	10	23,228	15,447
	身 延 町	641	641	0	11,603	6,273
	南 部 町	1,684	1,549	135	101,837	11,805
富 士 ・ 東 部		7,673	7,599	74	135,479	43,830
	南 都 留	2,218	2,211	7	35,100	14,531
	大 月 市	1,775	1,775	0	22,739	10,726
	北 都 留	1,933	1,886	47	41,777	9,943
	富 士 北 麓	1,747	1,727	20	35,863	8,630

[注] 各年次のデータは各年12月末日のもの（森林組合一斉調査）  
 北都留森林組合については、平成21年度から決算期変更のため  
 3月末日のもの  
 峡南森林組合については、平成22年度から決算期変更のため  
 3月末日のもの

単位 人数：人，金額：千円，面積：ha

年次 林務環境事務所	組合 数 名	役員				職員総数 (専任)
		総数	理事		監事	
			常勤	非常勤		
平成18年	13	302	2	259	41	60 (60)
平成19年	11	255	2	217	36	68 (68)
平成20年	11	253	2	215	36	70 (70)
平成21年	11	254	2	216	36	74 (74)
平成22年	11	255	3	216	36	78 (78)
(22年次内訳)						
中北		56	0	50	6	13 (13)
	中央	30	0	27	3	7 (7)
	峡北	26	0	23	3	6 (6)
峡東	峡東	23	0	20	3	4 (4)
峡南		75	1	60	14	20 (20)
	峡南	22	0	18	4	9 (9)
	早川町	15	0	12	3	3 (3)
	身延町	20	0	17	3	4 (4)
	南部町	18	1	13	4	4 (4)
富士・東部		101	2	86	13	41 (41)
	南都留	22	0	19	3	5 (5)
	大月市	27	1	22	4	6 (6)
	北都留	23	1	19	3	25 (25)
	富士北麓	29	0	26	3	5 (5)

[注] 各年次のデータは各年12月末日のもの（森林組合一斉調査）  
 北都留森林組合については、平成21年度から決算期変更のため  
 3月末日のもの  
 峡南森林組合については、平成22年度から決算期変更のため  
 3月末日のもの

## 4 6 日本政策金融公庫資金借入状況

単位：千円

年 度		平成18年度	平成19年度	平成20年度	平成21年度	平成22年度
総 数	件 数	19	17	4	5	5
	金 額	813,736	597,843	133,946	95,207	86,748
造 林	件 数	19	17	4	4	4
	金 額	813,736	597,843	133,946	79,207	81,388
主 務 大 臣 指 定 施 設 資 金	件 数	—	—	—	1	1
	金 額	—	—	—	16,000	5,360
林 道	件 数	—	—	—	—	—
	金 額	—	—	—	—	—
振 興 山 村 ・ 過 疎 地 域 経 営 改 善	件 数	—	—	—	—	—
	金 額	—	—	—	—	—
林 業 経 営 育 成	件 数	—	—	—	—	—
	金 額	—	—	—	—	—
林 地 取 得	件 数	—	—	—	—	—
	金 額	—	—	—	—	—
共 同 利 用 施 設 等	件 数	—	—	—	—	—
	金 額	—	—	—	—	—

- (注) 1 共同利用施設には、林業構造改善事業資金を含む。  
 2 17年度は実質金の動きのない公社の借り換え資金「施業転換資金4件（48,773千円）」を含む  
 3 18年度は実質金の動きのない公社の借り換え資金「施業転換資金4件（197,090千円）」を含む  
 4 19年度は実質金の動きのない公社の借り換え資金「施業転換資金13件（458,950千円）」を含む

## 4 7 林業関係資金貸付状況

### (1) 林業・木材産業改善資金貸付状況

単位：千円

年 度		平成18年度	平成19年度	平成20年度	平成21年度	平成22年度
総 数		件数	3	4	1	1
		金額	26,300	25,740	9,765	8,990
林業生産高度化資金	団地間伐促進資金	件数	—	—	—	—
		金額	—	—	—	—
	技術導入資金	件数	—	—	—	—
		金額	—	—	—	—
	特認間伐施設資金	件数	—	—	—	—
		金額	—	—	—	—
新林業部門導入資金		件数	—	—	—	—
		金額	—	—	—	—
林業労働福祉施設資金	安全生産施設資金	件数	—	—	—	—
		金額	—	—	—	—
	負荷除去等施設資金	件数	—	—	—	—
		金額	—	—	—	—
青年林業者等養成確保資金		件数	—	—	—	—
		金額	—	—	—	—
林業・木材産業改善資金		件数	3	4	1	1
		金額	26,300	25,740	9,765	8,990

### (2) 木材産業高度化推進資金貸付状況

単位：千円

年 度		平成18年度	平成19年度	平成20年度	平成21年度	平成22年度
総 数		件数	5	5	5	4
		金額	132,515	124,103	115,471	91,639
素材生産合理化資金	素材生産資金	件数	—	—	—	—
		金額	—	—	—	—
	素材引取資金	件数	—	—	—	—
		金額	—	—	—	—
	木材加工資金	件数	—	—	—	—
		金額	—	—	—	—
コスト低減促進資金		件数	—	—	—	—
		金額	—	—	—	—
製品流通合理化資金		件数	—	—	—	3
		金額	—	—	—	75,060
構造改革促進資金		件数	4	4	4	4
		金額	117,515	109,103	100,471	91,639
間伐等促進資金		件数	1	1	1	—
		金額	15,000	15,000	15,000	—



普 及

## 48 林業普及指導員配置状況

単位 人数：人 面積：ha

区分	地域	総数	中北	峡東	峡南	富士・東部	本庁	森林総合研究所
林業普及指導員		6	0	0	0	0	0	6
民有林指導森林面積		189,654	35,097	29,745	57,046	67,766		—
普及指導員1人当たり平均指導森林面積		31,609						

(注) 面積は県有林植樹用貸地を含む。

## 49 林業普及指導の協力員・団体の状況

平成23年3月31日現在

区別	地域	総数	中北	峡東	峡南	富士・東部	備考
指導林家		5	1	2	1	1	
青年林業士		11	2	3	2	4	
みどりのインストラクター		63	33	10	9	11	
林業研究グループ		12	3	1	2	6	

## 50 林業機械器具の現況

平成23年3月31日現在

番号	機械種名		備考	単位	所有区分別数量											
					地方公共団体	学 校	会 社	森 林 組 合	その他組合等		集 落	研 究 機 関	個 人	合 計		
									支 援 セ ン タ ー	そ の 他						
1-1	索道	索道重量式		セット			8	5								13
1-2		索道動力式		セット			45	1							10	56
2-1	集材機	小型集材機	動力10ps未満	台			23	8					1		1	33
2-2		大型集材機	動力10ps以上	台			64	5					1		9	79
3	モノケーブル		ジグザク集材施設	台			10	4					1			15
4	リモコンウィンチ		リモコン、ラジコンによる可搬式木寄せ機	台			9	2			1					12
5	自走式搬器			台			5	1					1		2	9
6	モノレール		懸垂式含む	台			1	1					1		1	4
7-1	小型運材車	動力20ps未満		台			19	6					1		5	31
7-2		動力20ps以上		台			5								1	6
8-1	ホイールタイプトラクタ		林内で集材等の作業を行うホイールタイプのトラクタ	台			1									1
8-2	クローラタイプトラクタ		上記でクローラタイプのもの	台			3									3
9	育林用トラクタ		主として地拵え等の育林作業用	台			2				2					4
10	フォークリフト			台			12	15					1		4	32
11	フォークローダ			台			1								1	2
12-1	クレーン	運材機能なし	トラッククレーン、ホイールクレーン等	台			2									2
12-2		運材機能あり	クレーン付きトラック	台			25	11		4			1		3	44
13-1	グラップル	運材機能なし	グラップルローダ作業車	台			53	7		1					6	67
13-2		運材機能あり	グラップルローダ付きトラック	台			10									10
14	トラクタショベル		搬出、育林用等に係わる土工用	台			4			1		1				6
15	ショベル系掘削機械		搬出、育林用等に係わる土工用	台			49	3		7		1		2		62
16	チェーンソー			台	33	8	629	92		22		14	147			945
17	チェーンリモコン装置		リモコンチェーンソー架台	台			1									1
18	刈払機		携帯式刈払機	台	34	32	564	89		29		14	222			984
19	植穴堀機			台			11	3								14
20	動力枝打機	自動木登り式		台			31	5		1		2				39
21		背負い式等の上記以外		台			98	4		3						105
22	苗畑用トラクタ			台			13	1		2						16
23	樹木粉碎機		伐倒木、伐根、枝条等を粉碎する機械	台			3			2						5
24	フェラーバンチャ		立木を伐倒、集積する自走式機械	台												
25	スキッド		牽引式集材専用のトラクタ	台								1				1
26	プロセッサ		枝払い・玉切りする自走式機械	台			5	1								6
27	ハーバスタ		伐倒・枝払い・玉切りする自走機械	台			6					1		1		8
28	フォワーダ		積載式集材専用車両	台			11								1	12
29	タワーヤード		元柱を具備した自走式機械	台			1	3		1		1				6
30	スイングヤード		簡易索張方式に対応し、かつ旋回可能なブームを装備する集材機械	台			10								1	11
31	その他の高性能林業機械		従来高性能林業機械上記6機種以外の高性能林業機械	台			4	1				1				6
32	グラップルソー		巻立・玉切り自走式機械	台												



## 試験研究及び研修

## 5 1 平成22年度試験研究実績表

部門	新 継	研 究 課 題	補助区分	研究期間	概 要
育林・育種	継	都市緑化に適した品種の開発	県単	16～25	都市部の屋上、公園、ガーデニング等の緑化において、収益に結びつく品目の選抜・育種を行い、地域特性品種を開発する。
	新	ヒノキ花粉症対策種苗の生産手法の確立	県単	22～26	花粉症対策品種のヒノキ苗木の生産のため、さし木等による増殖や着花促進による種子生産など種苗生産手法の検討を行うとともに、雄花着花特性調査による品種選抜を行う。
	継	長伐期施業推進に対応した育林技術の開発	県単	18～22	ヒノキ、スギを対象とし、長伐期施業推進のために必要な林分調査、生態生理的な測定を行い、90年～100年生を越える森林を対象とした林分収穫予想表、長伐期林の保育管理指針の作成を試みる。
	継	落葉広葉樹育成のための光管理方法の研究	県単	19～23	低質針葉樹人工林へ落葉広葉樹を導入した混交林、落葉広葉樹の樹下植栽による里山林などの造成管理のための光環境管理指針を作成する。
	継	郡状伐採による森林造成方法の開発	県単	21～25	伐区サイズや伐採搬出方法の検討、樹下植栽試験等の実証試験に基づき、群状伐採による森林（群状複層林）造成方法の技術指針を作成する。
森林保護	継	カシノナガキクイムシの生息調査と被害侵入防止に関する研究	県単	21～23	カシノナガキクイムシによるナラ枯れの被害が隣接県まで及んでいることから、県内の潜在的な生息状況を調査するとともに、県内への侵入を抑制するため、県境地域での生息調査及びシイタケ原木による侵入可能性の調査を行い対策を検討する。
	新	カラマツ根株心腐病の被害分布の把握と対策指針の検討	県単	22～24	本県におけるカラマツ根株心腐病の被害状況を調査し、被害分布や被害多発地の特性を把握することにより、カラマツ長伐期林の選定に役立てるとともに被害回避の指針を作成する。
	新	ニホンジカの森林生態系に及ぼす影響と適切な管理方法の開発	県単	22～26	ニホンジカの摂食状況の把握、植生防護柵の設置による植生回復過程の調査、摂食されやすい森林の条件解明、ニホンジカ個体群の構造解明を通じて、森林生態系を保全するためのニホンジカの適切な管理方法を開発する。

部門	新継	研究課題	補助区分	研究期間	概要
環境保全	継	生態的プロセスを重視した針葉樹人工林の林種転換	県単	18～22	山梨県県有林第7次計画では「地位下」と判定された林分の多くについて、経済林から公益林へと作業団を変更することが想定されている。そこで地域の生態的プロセスに着目した効果的な林種転換方法を明らかにする。
	継	野生獣害を軽減する森林施業方法の実証試験	県単	18～22	中山間地の森林の管理放棄が野生動物の行動に影響を及ぼしている可能性が指摘されているが、その検証はほとんどされていない。下刈り及び除間伐がそれに及ぼす影響に焦点を絞り、野生動物問題解決への一端を担う。
	継	堅果の豊凶がツキノワグマの出没に及ぼす影響	県単	20～22	ツキノワグマの出没が懸念される県内数カ所をモデル地域として、種子トラップによる堅果の豊凶調査と、ツキノワグマ出没データを照合して関係性を明らかにする。
特用林産	継	木炭等の土壌改良への利用に関する研究	県単	20～22	木炭、竹炭、セラミック炭を用いて試験地で農産物の栽培を行い、生産物の評価及び土壌成分の評価を行う。また、ワグネルポット内でも同様の試験を行う。これらの試験結果を用い、土壌改良材との価格の比較など採算性等についても検討を行い、炭化物の評価を行う。
	継	特用林産物の機能性成分に関する研究	県単	21～23	当研究所で栽培方法を確立したウコギ、ブナハリタケ及び県内で栽培が行われているハナビラタケについて機能性成分の分析方法を確立するとともに含有量を測定し、特用林産物の利用拡大に向けて検討する。
木材加工	継	新等級ラミナを利用した構造用集成材の信頼性向上技術の開発	県単	21～24	集成材のJAS規格改正に対応したカラマツとスギの異樹種積層集成材やスギ同一等級構成集成材の実用化に向け、山梨県産カラマツ及びスギラミナの材質を調査するとともに、異樹種のラミナ間の接着性能を詳細に確認し、それに伴う課題と解決策を検討する。
	継	地域の環境に適したスギ心持ち柱材の乾燥技術の確立	県単	21～22	スギ柱材を対象に高温処理と天然乾燥を組み合わせた乾燥を行い、地域の環境に適した乾燥特性を調査するとともに、最適な乾燥方法を検討する。
経営機械	継	利用間伐施業の評価	県単	21～23	高性能林業機械を使用した利用間伐の歩掛かり表を作成する。また、簡易作業路との組み合わせによる搬出システムの検証及び事例集の作成を行う。
	継	未利用木質バイオマスによるエネルギー用材化	県単	21～25	林地残材の効率的集方法及び乾燥方法について検討を行うことにより技術指針を作成する。また、バークの乾燥・燃焼試験等を行い、バークに適した燃焼方式等を検討する。

部門	新 継	研 究 課 題	補助区分	研究期間	概 要
受託	継	富士スバルライン沿線 緑化試験	公委	S 45～	富士山という特別な地域の中を通る道路である富士スバルラインの沿線の植生の遷移、修景緑化の方法、更新の状況等を調査する。 (山梨県道路公社より受託)
	継	県有林モニタリング事業	県委	19～	全県下に調査地6地点を設け、昆虫多様性、菌類多様性、植物多様性、水質状況、炭素固定量の可能な項目について、伐採が周辺林分に及ぼす影響を中心にモニタリングする。 (県有林課より受託)
	継	高標高地域における松くい虫生息可能性調査	県委	22～25	従来の調査結果からは生息しないとされていた高標高地域において、被害木が発見されるようになったことから、松くい虫の生息可能な標高を再度調査し、山梨県における松くい虫の生息可能区域を明らかにする。

## 5 2 平成22年度森林総合研究所及び部内研修実績表

### (1) 専門研修(対象者:県及び市町村林業技術者、森林組合職員ほか)

研修の種類	日数	参加者数	内 容
専門研修	47	578	森林計画、造林、林業経営、木材利用、林業機械、林産、森林土木、労働安全等
計	47	578	

### (2) 基礎研修(新規参入支援 対象者:県内に在住する建設業等の事業主及びその従業員等)

研修の種類	日数	参加者数	内 容
講演	1	8	「本県林業の現状、課題、未来」 「特用林産物の解説」他
計	1	8	

### (3) 指定研修(対象者:林業従事者等)

研修の種類	日数	参加者数	内 容
小型車両系建設機械	2	5	小型車両系建設機械(3t未満)特別教育
林業架線	15	7	林業架線作業主任者免許規程に係る講習
林業機械	12	7	高性能林業機械による利用間伐の計画及び作業実習
はい作業	2	7	はい作業主任者技能講習
林内路網	12	7	簡易作業路の計画及び作設実習
関係知識	4	7	樹木に関する基礎知識及び標本作製方法の習得
林業一般	2	7	森林・林業に関する最新情報等に関する知識の習得
計	49	47	

### (4) 森の教室(対象者:一般県民)

研修の種類	日数	参加者数	内 容
体験学習	9	226	植物観察、昆虫教室、キノコ鑑定、枝打ち・間伐・炭焼き・キノコ植菌体験、山菜教室
木工・クラフト教室	15	635	プランター、クリスマスリース、小枝細工等の製作
計	24	861	

### (5) 植物園研修(対象者:農林家、一般県民)

研修の種類	日数	参加者数	内 容
山の幸教室	10	224	山菜教室、ハーブ栽培教室、草木染め教室、ハーブ料理教室、クラフト製作、キノコ採取鑑定、キノコ栽培教室、薬草利用教室、腐葉土作り教室、炭焼き教室
季節事業	注1	100	ブルーベリー摘み取り、ジャム作り体験
計	10	324	

注1：7～8月に開催

(6) 技能者養成研修(7名が受講し、7名を林業技能作業士(グリーンワーカー)として認定。)

種類	研修教科	研修場所	日数	延べ 受講人数	摘要
林業一般	林業一般・樹木学・救急処置	森林総合研究所	6	42	開講式・閉講式・講義
森林施業	森林調査・測樹	森林総合研究所	2	14	講義及び実習
間伐	間伐の意義と方法(選木・伐採他)	森林総合研究所	3	21	講義及び実習
林業機械	林業架線作業主任者免許規程により定められている教科及び実技 架線Ⅰ・Ⅱ・Ⅲ	森林総合研究所	15	105	講義及び実習
	高性能林業機械運転練習・整備	森林総合研究所	9	60	講義及び実習
林業器具	チェーンソー・刈り払い機整備	森林総合研究所	1	7	講義及び実技
はい作業	はい作業技能講習(はい作業に関する知識、関係法令)	森林総合研究所	2	14	講義
	玉掛技能講習	(社)ボイラー・クレーン安全協会甲信事務所	3	15	講義及び実技
	小型移動式クレーン運転技能講習・車両系運転練習	(社)ボイラー・クレーン安全協会甲信事務所	4	16	講義及び実技
	フォークリフト運転技能講習	陸上貨物運送事業労働災害防止協会山梨県支部	5	35	講義及び実技
作業道	小型車両系建設機械特別運転教育	森林総合研究所	2	10	講義及び実技
	地山掘削・土止め支保工技能講習	建設業労働災害防止協会山梨県支部	3	21	講義及び実技
	作業道作設	森林総合研究所	12	84	講義及び実技
	車両系建設機械運転技能講習	建設業労働災害防止協会山梨県支部	2	10	講義及び実技
計			69	454	

## (7) 部内研修

名 称	対 象	内 容	受講者数
「森林計画等業務研修会」	森林環境部職員等	「森林計画等業務研修会」	80人
「デジタルコンパス研修会」	森林環境部職員等	「デジタルコンパス研修会」	32人
「林業金融・税制」	森林環境部職員等	金融・税制の基礎知識を習得	8人
「森林組合監査の実務」	森林環境部職員等	組合の経理・監査に関する基礎知識を学ぶ	35人
「先進的な林業経営・森林管理の取り組み」	森林環境部職員等	(株)トビムシの独自の取り組みを紹介	18人
「森林組合経理入門」	森林環境部職員等	組合等の経営指導のため、簿記会計の基礎知識を学ぶ	4人
「簡易作業路の基礎知識」	森林環境部職員等	作業路に関する制度、作設技術の解説及び現地視察	21人
「作業路作設の実際」	森林環境部職員等	四万十式作業路の作設方法について実地に学ぶ	13人
「広葉樹とつきあう」	森林環境部職員等	広葉樹施業の現状と課題及び研究事例の報告	23人
「保安林実務研修」	森林環境部職員等	制度・事務処理等の解説	18人
「森林と水の話」	森林環境部職員等	水源涵養機能に関する最新知見の紹介	29人
「生物多様性の保全と森林管理」	森林環境部職員等	生物多様性保全の重要性と森林・林業との関わりについて学ぶ	65人
「今そこにある危機」	森林環境部職員等	ナラ枯れやシカ食害等の森林病虫獣害の現状について紹介	16人
「林業安全作業指導Ⅰ」	森林環境部職員等	チェーンソー&刈払機の取扱いに係る特別及び安全衛生教育	20人
「林業安全作業指導Ⅱ」	森林環境部職員等	チェーンソー&刈払機の取扱いに係る特別及び安全衛生教育	18人
「小型車両系建設機械（整地、運搬、積込み用及び掘削用）の運転に係る特別教育」	森林環境部職員等	小型車両系建設機械の運転に係る特別教育	10人
「林業架線作業主任者免許規程に係る講習」	森林環境部職員等	林業架線作業主任者免許規程に係る講習	2人
「架線系機械集材技術の基礎」（機械集材装置の運転に係る特別教育）	森林環境部職員等	機械集材装置の運転に係る特別教育	9人
「はい作業主任者技能講習」	森林環境部職員等	はい作業主任者技能講習	7人
「高性能林業機械体験」	森林環境部職員等	効率性や安全作業の方法等について操作体験を通じて学ぶ	16人
「森林土木測量入門」	森林環境部職員等	平面・縦断測量等の方法と機器操作の基本を学ぶ	9人
「緑化工で作る自然とは？」	森林環境部職員等	研究成果の報告と林道法面緑化施工現地での解説	22人
「今どうなってるの？木質バイオマス」	森林環境部職員等	木質バイオマス利用の現状と課題について紹介	33人
「森林環境教育推進」	森林環境部職員等	林業体験プログラム実践団体等の指導者への林業機械取扱等の講義及び実習	14人
「現場における職員の安全対策について」	森林環境部職員等	現場に潜む危険性とその回避方法と緊急時の対応方法について学ぶ	58人
「森林環境教育推進」	森林環境部職員等	林業体験プログラム実践団体等の指導者への林業機械取扱等の講義及び実習	14人

名 称	対 象	内 容	受講者数
CAD研修	森林環境部職員	CAD操作の基礎を学ぶ	17人
鋼橋工場製作工研修会	森林環境部職員	特殊構造物の製作過程や管理の実際を学ぶ	35人
鋼橋工場製作工研修会（第2回）	森林環境部職員	特殊構造物の製作過程や管理の実際を学ぶ	22人
橋梁架設工研修会	森林環境部職員	特殊構造物の施工及び安全管理の実際を学ぶ	29人
鋼製栈道工研修会	森林環境部職員	特殊構造物の施工及び安全管理の実際を学ぶ	15人
治山林道測量設計研修及び発表会	森林環境部職員	治山林道計画箇所を実際に事務所毎に測量、設計し、相互に評価し、技術向上を図る。	65人

## 林業・木材産業構造改革

## 5 3 林業・木材産業構造改革事業実績

### (1) 林業構造改善事業等市町村別実績

	市町村名等 (旧市町村名)	第1次 第2次 新林構 S40～58 計 A	新林構、 実験林構 S54～H6 計 B	林業山村活性化林業構造改善事業 H2～H13						計 C	
				地域活 性化型	総合型	産地形成 型	資源活用型	美しい むらモ デル	活力増 進モデ ル		中山間 モデル
峡中	櫛形町	210,000									
	甲府林業地域		236,070								
	甲府市		277,750		164,348						164,348
	芦安村		450,000				229,326				229,326
	甲斐市 中央拠点										
計	210,000	963,820	0	164,348	0	229,326	0	0	0	393,674	
峡東	御坂町	104,020									
	牧丘町	63,800	132,250								
	三富村	65,500		46,000	59,278						105,278
	山梨市 大和村	228,000									
	甲州市 峡東森林組合			43,000							43,000
計	461,320	132,250	89,000	59,278	0	0	0	0	0	148,278	
峡南	増穂町	75,211	419,445								
	鵜沢町	146,000	78,000		396,213						396,213
	中富町		161,000								
	早川町	190,019	579,300		360,484			201,200			561,684
	身延町	216,946	138,000								
	南部町	100,392	199,408						100,176		100,176
	富沢町	213,706	248,000								
	下部町	331,000	225,620								
	富士川地域 峡南地域	585,408	97,000		616,200						616,200
計	1,858,682	2,145,773	0	1,372,897	0	0	201,200	0	100,176	1,674,273	
峡北	韮崎市		403,600								
	明野村	70,000									
	須玉町	77,940	394,608		1,522						1,522
	大泉村	86,100	274,000								
	白州町	297,990	469,970								
	武川村		193,200								
	小淵沢町		154,660								
	高根町				166,861				100,000		266,861
	白州小淵沢地区 峡北森林組合				162,074						162,074
計	532,030	1,890,038	0	330,457	0	0	0	100,000	0	430,457	
大月	大月市	462,226	435,400								
	都留市	284,500	271,594								
	上野原町	304,006	505,000	53,190							53,190
	小菅村	241,973	425,310				350,000				350,000
	丹波山村	290,000	327,184								
	秋山村	245,000	184,700								
	道志村	406,367	353,768		158,874		505,500				664,374
	甲斐東部地域 都留地域		149,660			1,550,000					1,550,000
	北都留地域				363,100						363,100
計	2,234,072	2,652,616	53,190	521,974	1,550,000	855,500	0	0	0	2,980,664	
吉田	河口湖町		48,000								
合計	5,296,104	7,832,497	142,190	2,448,954	1,550,000	1,084,826	201,200	100,000	100,176	5,627,346	

単位：千円

経営基盤強化林構 H10～H13		計 D	臨時緊急特別 林構 H10 E	経済新生緊急 特別 林構 H11 F	地域林業経営確立 林構 H12～15		計 G	地域材 利用促 進施設 緊急整 備事業 H13 H	森林吸 収源対 策等関 連施設 緊急整 備事業 H14 I	林業経 営構造 対策事 業 H14～16 J	竹材利 用促進 緊急対 策事業 H16 K	強い林 業・木 材産 り交 付金 H18 L	森林・ 林業・ 木材産 業づく り交 付金 H20 ～	合計 A+B+C +D+E+ F+G+H +I+J+ K+L+M	
事業体 育成型	木材供給圏 確立型				地域林業 経営集約 化型	資源循環利 用推進型									
															210,000
				36,771											236,070
															478,869
															679,326
															184,614
	1,378,641	1,378,641	379,208	208,215					12,111						1,978,175
0	1,378,641	1,378,641	379,208	244,986	0	0	0	12,111	0	0	0	0	184,614	3,767,054	
															104,020
															196,050
															412,778
															11,060
															228,000
															13,300
															23,100
0	192,000	192,000	0	50,000	0	0	0	0	0	23,100	0	0	0	208,974	1,215,922
															494,656
															679,713
															161,000
															1,349,003
															372,146
															490,512
															471,706
															556,620
															1,298,608
															728,517
0	0	0	18,000	0	0	728,517	728,517	59,500	0	24,200	3,000	26,292	64,244	6,602,481	
															60,007
															463,607
															70,000
															474,070
															360,100
															767,960
															193,200
															154,660
															312,611
															162,074
															24,670
0	70,420	70,420	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	60,007	2,982,952	
															912,326
															556,094
															862,196
															1,126,583
															714,184
															464,700
															1,861,509
															1,550,000
															575,954
477,700		477,700													840,800
477,700	0	477,700	0	80,000	214,000	426,294	640,294	135,000	56,700	207,300	0	0	0	9,464,346	
															48,000
477,700	1,641,061	2,118,761	397,208	374,986	214,000	1,154,811	1,368,811	206,611	56,700	254,600	3,000	26,292	517,839	24,080,755	

(2) 平成22年度 林業・木材産業構造改革事業実績

単位：千円

事業名	事業種目	実施市町村	事業主体	工種又は施設区分	事業費	負担区分			
						国費	県費	市町村費	その他
林業・木材産業構造改革事業（森林・林業・木材産業づくり交付金）	木材加工流通施設整備	甲州市	マルオ林材	木材加工施設装置 グラップルソー 1台	13,300	4,220	0	0	9,080
計					13,300	4,220	0	0	9,080
合計					13,300	4,220	0	0	9,080

環境緑化及び森林の保健・文化・教育的利用

## 5 4 緑 の 募 金

(1)「緑の募金」実績額の推移 ※(公財)山梨県緑化推進機構の会計年度は暦年 単位：円

年	家庭募金	職場募金	企業募金	団体募金	学校募金	街頭・一般・ 自販機募金	合計
平成18年	47,846,167	3,280,349	6,249,703	2,456,721	304,867	2,861,974	62,999,781
平成19年	48,092,706	3,260,959	6,094,155	2,512,655	273,665	3,276,059	63,510,199
平成20年	47,740,875	3,108,022	7,973,521	3,125,384	102,443	2,438,467	64,488,712
平成21年	47,058,056	3,291,828	7,178,718	3,213,288	105,886	2,405,785	63,253,561
平成22年	45,964,259	2,909,367	4,193,620	3,544,231	68,117	2,249,497	58,929,091

(2)「緑の募金」の主な用途 ※(公財)山梨県緑化推進機構の会計年度は暦年 単位：円

事業項目	森林整備事業	緑化推進事業	国際緑化事業等	市町村の 緑化活動 交付金	募金活動費
事業の内容	<ul style="list-style-type: none"> <li>・水源林、学校林などの森林整備に交付金を交付</li> <li>・地球温暖化防止のための森づくり活動に交付金を交付</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・学校、街路、公園などの緑化に交付金を交付</li> <li>・緑の少年隊の育成に交付金を交付</li> <li>・地区で行う植樹祭などの緑化普及啓発事業に交付金を交付</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・国土緑化推進機構が実施する「林業専攻高校生・海外研修」に参加する者に助成するために交付金を交付</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・市町村の緑化推進組織が行う森林整備や緑化推進に助成</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・緑の募金活動に対する啓発活動など</li> </ul>
平成18年	21,153,068	13,925,897	117,814	16,876,000	14,876,009
平成19年	25,139,965	19,030,831	150,000	23,622,000	6,743,487
平成20年	24,847,083	18,943,612	900,000	23,688,000	15,814,912
平成21年	16,774,870	9,501,392	750,000	23,477,000	3,031,308
平成22年	10,429,872	7,909,066	1,000,000	22,305,500	4,630,718

## 5 5 緑 化 樹 生 産

県では、「山梨県直営生産緑化樹利用要領」に基づき、緑化樹を各緑化園で養成し、県及び市町村の公共施設に配付している。

### (1) 公共用緑化樹養成数

単位：本

緑化園名 年度	白根	日野春	小淵沢	大泉	切久保	計
平成18年度	5,230	4,457	3,327	7,550	-	20,564
平成19年度	3,343	3,695	2,505	6,915	-	16,458
平成20年度	-	3,262	1,945	5,621	-	10,828
平成21年度	-	2,670	1,654	5,196	-	9,520
平成22年度	-	2,692	1,358	4,748	-	8,798

### (2) 施設別緑化樹配付状況

単位：本

区分 年度	国・県施設		市町村施設		計		備考
	施設数	本数	施設数	本数	施設数	本数	
昭和49年度から平成17年度までの累計	2,091	386,795	3,312	281,007	5,403	667,802	
平成18年度	31	1,104	44	1,294	75	2,398	
平成19年度	16	1,273	66	2,654	82	3,927	
平成20年度	20	1,862	36	1,087	56	2,949	
平成21年度	12	239	26	452	38	691	
平成22年度	13	283	23	468	36	751	
計	2,183	391,556	3,507	286,962	5,690	678,518	

## 56 緑の少年隊

緑の少年隊は、次代を担う子ども達が緑化推進活動をはじめ、森林での学習活動、地域の社会奉仕活動、キャンプなどのレクリエーション活動を通して、自然を愛し、人を愛し、自ら社会を愛する心豊かな人間に育っていくことを目的とした、子ども達の自主的な団体である。

本県では、昭和49年に山中湖緑の少年隊が結成されて以来、毎年1～3隊が設立され、昭和63年9月には「緑の少年隊山梨県連盟」が結成された。

平成22年4月現在の隊数・隊員は、69隊(休隊含む)、6,430人(指導者除く)となっている。

緑の少年隊一覧(平成22年4月現在)

地区	市町村	隊名	設立年度	地区	市町村	隊名	設立年度	
中	甲府市	健康の森 緑の少年隊	S53	峡	市川三郷町	上野小 緑の少年少女隊	4	
		北東中 緑の少年少女隊	5			市川東小 緑の少年少女隊	8	
		中道南小 緑の少年少女隊	11			六郷小 緑の少年少女隊	9	
	斐崎市	穂坂小 緑の少年少女隊	2		富士川町	平林 緑の少年隊	S50	
		八田小 緑の少年少女隊	12			増穂中学校 緑の少年少女隊	3	
		白根百田小 緑の少年隊	元			鯉沢町 緑の少年少女隊	8	
		南アルプス市	芦安小 緑の少年少女隊		11	早川町	早川中 緑の少年少女隊	S61
			若草 緑の少年隊		12	身延町	原小 緑の少年少女隊	9
			楡形西小 緑の少年少女隊		S62		下部小 緑の少年少女隊	7
	甲西 緑の少年隊		11	南部町	南部中 緑の少年隊	5		
	北杜市	明野小 緑の少年少女隊	6		富河中 緑の少年隊	S56		
		増富 緑の少年少女隊	3		万沢中 緑の少年隊	S56		
		須玉小 緑の少年少女隊	11	5町	12隊			
		高根中 緑の少年隊	S55	富士	富士吉田市	富士見台中学校 緑の少年少女隊	S63	
		小泉小 緑の少年少女隊	5		都留市	ガールスカウト富士吉田 緑の少女隊	13	
	泉小 緑の少年少女隊	S61	都留文大附属小 緑の少年少女隊		4			
	武川小 緑の少年少女隊	9	大月市		ガールスカウト都留 緑の少女隊	13		
	白州小 緑の少年少女隊	4	上野原市		初狩小 緑の少年隊	5		
	小淵沢小 緑の少年隊	8	道志村		秋山小 緑の少年隊	6		
	甲斐市	竜王北小 緑の少年少女隊	11		西桂町	道志小 緑の少年少女隊	13	
		敷島北小 緑の少年少女隊	5		忍野村	西桂小 緑の少年少女隊	10	
		双葉中 緑の少年隊	S58		山中湖村	忍野小 緑の少年少女隊	10	
	中央市	田富中 緑の少年少女隊	12		東	山中湖	山中湖 緑の少年隊(休隊)	S49
		豊富 緑の少年少女隊	12	鳴沢村		鳴沢村 緑の少年隊	2	
		玉徳南小 緑の少年少女隊	12	富士河口湖町		精進小 緑の少年少女隊	S58	
	昭和町	昭和町 緑の少年少女隊	12			上九中 緑の少年少女隊	S60	
		7市町	26隊			河口湖 緑の少年隊	元	
峡	山梨市	八幡小 緑の少年少女隊	19			勝山 緑の少年隊	S50	
		牧丘三小 緑の少年少女隊	5	西浜小 緑の少年少女隊		3		
		三富小学校 緑の少年少女隊	S57	小菅村		小菅小 緑の少年少女隊	3	
	笛吹市	春日居小 緑の少年少女隊	7	丹波山村		丹波小 緑の少年少女隊	11	
		石和町 緑の少年少女隊	11	12市町村		18隊		
		黒駒 緑の少年隊	4	27市町村	69隊・6,430人			
		一宮町 緑の少年少女隊	7					
		境川小 緑の少年少女隊	10					
		芦川 緑の少年少女隊	4					
	東	甲州市	神金小 緑の少年少女隊	S63				
			菱山小 緑の少年少女隊	5				
大和小 緑の少年隊			S60					
3市	12隊							

## 57 森林公園

### (1) 県民の森

所在地	南アルプス市上市之瀬字中尾山1760番地外				
面積 ( ha )	953ha				
供用開始	昭和50年4月1日(当初開設 S43年) *H18より指定管理者導入				
主な施設	森林科学館周辺(森林科学館、林間広場、展望台、休憩舎、第一駐車場、散策路) 南伊奈ヶ湖周辺(菖蒲池四阿、自由広場、水生植物園、木製デッキ、第二駐車場) 森林科学館分室・登山道等(森林科学館分室、アヤマ平避難小屋、見晴し平四阿、見晴し平駐車場、登山道等) 南アルプス市施設(グリーンロッジ、キャンプ場、ウッドビレッジ、北伊奈ヶ湖水辺公園)				
	H18	H19	H20	H21	H22
管理費(千円)	14,660	14,756	15,109	14,082	14,774
利用者数(人)	64,483	68,637	71,343	65,854	56,305

(注)利用者数は、県民の森森林科学館が実施する「入園者入込調査」による。

### (2) 武田の杜

所在地	甲府市羽黒町片山1748外				
面積 ( ha )	2,500ha				
供用開始	昭和54年5月1日(当初開設 健康の森S48年) *H18より指定管理者導入				
主な施設	健康の森195ha(サービスセンター、森林学習展示館、展望休憩室、キャンプ場、デイキャンプ場、遊歩道、癒しの小径、林間広場、野鳥観察小屋、四阿、展望台、自由広場、岩石園、水飲み場、手洗い場、トイレ、駐車場等) 鳥獣センター1ha(第1展示館、第2展示館、野鳥園) 幹線遊歩道23.6km(休憩舎、水飲み場、トイレ)				
	H18	H19	H20	H21	H22
管理費(千円)	43,332	43,605	43,783	43,027	43,144
利用者数(人)	73,930	75,837	80,040	82,527	81,000

(注)利用者数は、健康の森、鳥獣センター、幹線遊歩道の合計値。武田の杜管理事務所が実施する「入園者入込調査」による。

### (3) 金川の森

所在地	笛吹市一宮町国分1162-1外				
面積 ( ha )	36ha				
供用開始	平成8年5月30日 *H18より指定管理者導入				
主な施設	どんぐりの森10.9ha(管理事務所、トイレ、遊具施設、経塚古墳、ターゲットバードゴルフ場(ミニコース)、森のせせらぎ、峯望池、バーベキュー場等) スポーツの森11.3ha(サイクルステーション、乗物広場、遊具施設、ターゲットバードゴルフ場、マウンテンバイクコース等) さくらの森2.7ha(さくら堤、花見台、トイレ等) ふれあいの森3.7ha(芝生広場、トイレ等) かぶと虫の森5.3ha(バードデッキ、遊具施設、野鳥のせせらぎ、ゲートボール場、トイレ等) こもれびの森2.3ha(ドッグラン、水飲み場等)				
	H18	H19	H20	H21	H22
管理費(千円)	76,087	74,735	74,858	75,050	74,670
利用者数(人)	227,000	253,550	267,700	305,400	266,950

(注)利用者数は、森林公園金川の森管理事務所が実施する「入園者入込調査」による。

## 58 森林文化の森

県有林を核とした豊かな森林と地域の歴史・文化、産業、風習などを関連づけ、山梨ならではの新しい森林文化を発信し、地域振興にも寄与するため、平成10年度に「森林文化の森」の整備計画を策定した。既にある3つの森林公園のほか、県内各地の12箇所の森を整備し、各種森林体験プログラムが実施されている。

### 「森林文化の森」

番号	箇所名	所在市町村	面積(ha)	テーマ
①	釜無水源の森	北杜市白州町	400	豊かな溪流と山の幸に出会う森づくり
②	八ヶ岳の森	北杜市長坂町、大泉町、小淵沢町	2,300	鹿や蝶と共生し、星空を楽しむ森づくり
③	瑞牆の森	北杜市須玉町	1,600	瑞牆山とシラカバ林に人が集う森づくり
④	乙女高原の森	山梨市牧丘町	760	レンゲツツジと山野草とふれあう高原の森づくり
⑤	兜山の森	笛吹市春日居町	120	ヤマナシの森再生とふるさとの眺望を楽しむ森づくり
⑥	大菩薩の森	甲州市塩山	1,200	日川源流とブナ・モミ原生林に親しむ森づくり
⑦	小金沢シオジの森	大月市七保町	500	シオジの純林と富士のパノラマに出会える森づくり
⑧	稲山ケヤキの森	笛吹市八代町	120	ケヤキの巨木林と五本松に憩う森づくり
⑨	河口の森	富士河口湖町	340	富士の眺望と文学にふれあえる森づくり
⑩	十谷の森	富士川町	1,600	渓谷散策とヒノキの美林を体験する森づくり
⑪	本栖の森	身延町、富士河口湖町	700	本栖湖の悠久の自然と峠道文化をたどる森づくり
⑫	思親山の森	南部町	470	駿河湾の眺望と山の幸に出会う森づくり

### 「森林公園」

番号	箇所名	所在市町村	面積(ha)	主な施設
①	県民の森	南アルプス市	953	森林科学館、森林科学館分室、遊歩道、休憩展望施設、菖蒲池園地等
②	武田の杜	甲府市	2,500	森林学習展示館、サービスセンター、遊歩道、自由広場、展望休憩舎、キャンプ場、ログキャビン等
③	金川の森	笛吹市	36	管理事務所、冒険遊び場、サイクルステーション、乗り物広場、ターゲットボードゴルフ場、芝生広場等

## 林地開発許可等の現況

## 59 林地開発許可状況

目的 年度	工場・事業場 用地の設置		住宅団地の造成		別荘地の造成		ゴルフ場の造成	
	件数	面積	件数	面積	件数	面積	件数	面積
平成18年度	3	1	2	4	0	0	0	0
平成19年度	2	3	0	0	0	0	0	0
平成20年度	2	4	0	0	0	0	0	0
平成21年度	3	3	0	0	1	1	0	0
平成22年度	3	5	0	0	0	0	1	1

(林地開発協議(連絡調整)は含まず)

## 60 採石、山・陸砂利、土採取認可状況

単位 面積:m<sup>2</sup>、数量:m<sup>3</sup>

区分 年度	採石認可			山・陸砂利採取認可			土採取認可		
	件数	掘削面積	数量	件数	掘削面積	数量	件数	掘削面積	数量
平成18年度	7	490,071	6,216,326	8	29,936	64,852	1	8,140	9,679
平成19年度	4	57,539	457,171	4	14,886	41,843	2	26,010	68,050
平成20年度	3	114,278	1,692,180	5	26,647	89,708	2	26,010	62,510
平成21年度	5	220,330	4,642,072	3	14,869	36,938	1	8,304	5,388
平成22年度	4	97,225	1,690,136	2	12,816	36,267	2	17,075	21,069

単位:ha

区分 年度	土石等の採掘		道路の新設又は改築		その他		計	
	件数	面積	件数	面積	件数	面積	件数	面積
平成18年度	6	1	0	0	3	5	14	11
平成19年度	2	7	0	0	1	2	5	12
平成20年度	5	▲ 2	0	0	3	12	10	14
平成21年度	5	▲ 3	0	0	0	0	9	1
平成22年度	2	2	0	0	5	14	11	22

## 6 1 土砂の埋立て等許可等の状況

単位:ha

区分 年度	許可		届出		計	
	件数	面積	件数	面積	件数	面積
平成19年度	1	0.7	1	1.0	2	1.7
平成20年度	9	29.0	7	16.6	16	45.6
平成21年度	8	8.3	10	34.4	18	42.7
平成22年度	28	22.6	5	18.1	33	40.7

(山梨県土砂の埋立て等の規制に関する条例は平成20年1月1日施行)

## 6 2 ゴルフ場の現況

単位:ha

区分	施設数	面積	ホール数	備考
ゴルフ場数	41	4,722	819	
設計確認済	2	205	36	
計	43	4,927	855	

# 恩賜県有財産

## 6 3 県有林の地籍移動

調査時点	面積
平成23年 3月31日	158,245ha

資料:「森林GIS集計表」

(附表)

### 平成 22 年度 地籍 移動 表

単位:ha

区分	契約年月日	面積	摘要
売 払	H22.9.17	1.114246	企業誘致用地として南アルプス市へ売却。
売 払	H23.2.3	0.000478	市道用地として南アルプス市へ売却。
組 換	H23.2.9	0.001616	一般県道富士河口湖富士線道路用地として県土整備部へ有料所管替え。
売 払	H23.3.1	0.321130	国道139号の松姫バイパス建設工事用地として国土交通省(県土整備部)へ売却。
計	4 件	1.437470	

## 6 4 県有林以外の土地及び建物一覧表

単位：㎡

名 称	所 在 地	土 地	建物等	備 考
南アルプス林道駐在场	南アルプス市芦安芦倉字野呂川入東方		284.75	
韮崎(林)職員宿舎跡地	韮崎市水神二丁目5053-3	311.29		恩特買収
吉田(林)苗畑	富士吉田市上吉田5404,5426-2	12,503.00		恩特買収
吉田(林)水源用地	南都留郡富士河口湖町船津字東横塚6076-2	844.00		恩特買収
林業技術センター敷地	南アルプス市上今諏訪字中河原850-1外	98,071.64		一般と交換
岩殿貯木場跡地	大月市賑岡町岩殿字子神森104-1外	8,554.00		恩特買収
神金石材土場	甲州市塩山赤尾字相之田453-1外	3,302.43		恩特買収
松里貯木場跡地	甲州市塩山小屋敷巳の起1866外	27,699.15		恩特買収
遅能戸林道先作業道	大月市賑岡町奥山字中村430-5,435-2	652.00		恩特寄附
<b>計</b>		<b>151,937.51</b>	<b>284.75</b>	

\* H23.3.31公有財産台帳による

## 6 5 境界保全管理事業実績

所属	旧所属	種別	実施年度						
			18	19	20	21	22		
							委託	自力	計
中 北		巡視	145.31 km	204.52 km	236.00 km	138.52 km	168.00 km	0.00 km	168.00 km
		伐開	67.88	99.62	54.00	75.70	91.86	0.00	91.86
		歩道	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
		検測	0.88	1.10	2.00	2.00	1.46	0.00	1.46
		標柱	20 本	29 本	0 本	16 本	80 本	0 本	80 本
峡 東		巡視	86.36 km	116.20 km	108.84 km	108.86 km	117.10 km	0.00 km	117.10 km
		伐開	30.55	32.96	53.49	53.70	75.04	0.00	75.04
		歩道	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
		検測	0.00	0.00	0.00	0.41	0.00	0.00	0.00
		標柱	0 本	0 本	0 本	25 本	0 本	0 本	0 本
峡 南		巡視	81.24 km	72.12 km	84.31 km	75.21 km	84.59 km	0.00 km	84.59 km
		伐開	47.87	53.81	53.37	53.32	56.94	0.00	56.94
		歩道	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
		検測	0.87	2.48	0.71	0.72	0.00	0.36	0.36
		標柱	10 本	16 本	12 本	13 本	0 本	18 本	18 本
富士・東部		巡視	108.33 km	180.14 km	210.64 km	173.24 km	148.14 km	0.00 km	148.14 km
		伐開	80.51	113.58	105.51	90.94	66.58	0.00	66.58
		歩道	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
		検測	0.00	0.37	0.00	1.06	1.66	0.00	1.66
		標柱	0 本	18 本	0 本	28 本	17 本	0 本	17 本
合 計		巡視	421.24 km	572.98 km	639.79 km	495.83 km	517.83 km	0.00 km	517.83 km
		伐開	226.81	299.97	266.37	273.66	290.42	0.00	290.42
		歩道	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
		検測	1.75	3.95	2.71	4.19	3.12	0.36	3.48
		標柱	30 本	63 本	12 本	82 本	97 本	18 本	115 本

(注) 境界保全管理事業は、昭和63年度から実施。

林 政

## 6 6 林政関係予算及び決算

### (1) 一般会計

#### 歳 出

単位:円

年 度	予 算 額	決 算 額	差 引 額
<b>平成18年度</b>	( 1,625,600,870 ) 19,126,146,000	( 1,508,756,870 ) 16,557,725,939	( 1,641,259,000 ) 2,568,420,061
<b>平成19年度</b>	( 1,641,259,000 ) 18,811,198,000	( 1,639,851,400 ) 16,454,683,695	( 1,548,574,000 ) 2,356,514,305
<b>平成20年度</b>	( 1,687,075,000 ) 18,471,147,000	( 1,687,075,000 ) 15,892,283,807	( 1,584,156,670 ) 2,578,863,193
<b>平成21年度</b>	( 1,584,156,670 ) 21,884,608,670	( 1,580,476,936 ) 17,670,686,118	( 3,413,566,565 ) 4,213,922,552
<b>平成22年度</b>	( 3,413,566,565 ) 19,713,269,565	( 3,382,327,203 ) 15,291,483,783	( 3,564,254,353 ) 4,421,785,782

平成22年度内訳

単位:円

科目 (款)(項)(目)	予 算 額	決 算 額	差 引 額
農林水産業費	( 3,413,566,565 ) 19,542,755,565	( 3,382,327,203 ) 15,291,483,783	( 3,564,254,353 ) 4,251,271,782
林業費	( 3,413,566,565 ) 19,542,755,565	( 3,382,327,203 ) 15,291,483,783	( 3,564,254,353 ) 4,251,271,782
林業総務費	( 0 ) 1,510,423,000	( 0 ) 1,438,862,542	( 3,675,000 ) 71,560,458
緑のふるさと推進事業費	( 14,476,000 ) 301,543,000	( 13,415,200 ) 273,909,179	( 7,500,000 ) 27,633,821
林業振興指導費	( 232,070,000 ) 1,526,699,632	( 232,070,000 ) 1,133,377,517	( 250,559,000 ) 393,322,115
造林費	( 287,572,715 ) 2,106,487,715	( 272,844,253 ) 1,549,747,795	( 532,310,983 ) 556,739,920
林道費	( 2,073,652,000 ) 5,480,769,000	( 2,058,843,250 ) 4,220,300,540	( 1,234,232,370 ) 1,260,468,460
治山費	( 805,795,850 ) 8,389,961,218	( 805,154,500 ) 6,485,273,287	( 1,520,977,000 ) 1,904,687,931
鳥獣管理費	( 0 ) 104,953,000	( 0 ) 95,155,536	( 0 ) 9,797,464
林業試験費	( 0 ) 121,919,000	( 0 ) 94,857,387	( 0 ) 27,061,613
災害復旧費	( 0 ) 170,514,000	( 0 ) 0	( 0 ) 170,514,000
農林水産施設災害復旧費	( 0 ) 170,514,000	( 0 ) 0	( 0 ) 170,514,000
林道災害復旧費	( 0 ) 70,514,000	( 0 ) 0	( 0 ) 70,514,000
治山施設災害復旧費	( 0 ) 100,000,000	( 0 ) 0	( 0 ) 100,000,000
諸支出金	( 0 ) 0	( 0 ) 0	( 0 ) 0
森林整備担い手対策基金積立金	( 0 ) 0	( 0 ) 0	( 0 ) 0
森林整備担い手対策基金積立金	( 0 ) 0	( 0 ) 0	( 0 ) 0
<b>計</b>	( 3,413,566,565 ) 19,713,269,565	( 3,382,327,203 ) 15,291,483,783	( 3,564,254,353 ) 4,421,785,782

注:( )は繰越額で内数であり、予算総額欄は21年度からの、差引額欄は23年度への繰越額をいう。

## (2) 林業改善資金特別会計

### 歳入

単位:円

年 度	予算額	決算額	差引額
平成18年度	162,485,000	246,054,911	83,569,911
平成19年度	162,664,000	245,884,666	83,220,666
平成20年度	162,951,000	244,317,895	81,366,895
平成21年度	162,738,000	246,256,396	83,518,396
平成22年度	172,059,000	258,731,525	86,672,525

#### 平成22年度内訳

科 目	予算額	決算額	差引額
国庫支出金			0
繰入金	0	0	0
繰越金	59,073,000	147,962,896	88,889,896
諸収入	99,736,000	97,518,629	-2,217,371
県債	13,250,000	13,250,000	0
計	172,059,000	258,731,525	86,672,525

### 歳出

単位:円

年 度	予算額	決算額	差引額
平成18年度	162,485,000	115,763,494	46,721,506
平成19年度	162,664,000	116,653,904	46,010,096
平成20年度	162,951,000	99,423,697	63,527,303
平成21年度	162,738,000	98,293,500	64,444,500
平成22年度	172,059,000	152,478,486	19,580,514

#### 平成22年度内訳

科 目	予算額	決算額	差引額
林業改善資金貸付金	72,365,000	54,167,553	18,197,447
資金貸付金	71,000,000	53,600,000	17,400,000
資金運営費	1,365,000	567,553	797,447
木材産業等高度化推進資金貸付金	98,494,000	98,310,933	183,067
資金貸付金	98,494,000	98,310,933	183,067
資金運営費	0	0	0
林業就業促進資金貸付金	1,200,000	0	1,200,000
資金貸付金	1,200,000	0	1,200,000
資金運営費	0	0	0
計	172,059,000	152,478,486	19,580,514

### (3) 恩賜県有財産特別会計

#### 歳入

単位:円

年 度	予 算 額	決 算 額	差 引 額
平成18年度	7,781,618,000	8,613,158,264	831,540,264
平成19年度	8,949,239,000	9,610,955,186	661,716,186
平成20年度	8,763,101,750	9,887,572,210	1,124,470,460
平成21年度	8,437,039,500	8,361,820,433	-75,219,067
平成22年度	6,838,252,694	8,832,847,930	1,994,595,236

平成22年度内訳

単位:円

科 目	予 算 額	決 算 額	差 引 額
<b>分担金及び負担金</b>	5,000,000	4,770,150	△ 229,850
造林費負担金	5,000,000	4,770,150	△ 229,850
<b>使用料及び手数料</b>	1,888,437,000	1,917,308,636	28,871,636
行政財産使用料	1,888,437,000	1,917,308,636	28,871,636
<b>県支出金</b>	1,464,587,000	1,692,300,597	227,713,597
管理費県補助金	4,600,000	4,600,000	0
事業費県補助金	1,459,987,000	1,687,700,597	227,713,597
<b>財産収入</b>	2,596,410,000	2,675,006,821	78,596,821
財産貸付収入	2,264,296,000	2,353,696,996	89,400,996
利子及び配当金	21,371,000	22,757,993	1,386,993
生産物売払収入	236,357,000	190,348,106	△ 46,008,894
不動産売払収入	74,384,000	108,203,726	33,819,726
物品売払収入	1,000	0	△ 1,000
有価証券等売払収入	1,000	0	△ 1,000

科 目	予 算 額	決 算 額	差 引 額
<b>寄 付 金</b>	1,000	0	△ 1,000
一般寄付金	1,000	0	△ 1,000
<b>繰 越 金</b>	54,722,694	1,513,652,641	1,458,929,947
繰越金	54,722,694	1,513,652,641	1,458,929,947
<b>諸 収 入</b>	2,928,000	40,972,135	38,044,135
受託事業収入	560,000	560,000	0
延滞金・加算金及び過料	1,000	4,170	3,170
補償金	1,000	25,547,295	25,546,295
弁償金	1,000	0	△ 1,000
違約金及び延納利息	1,000	901,776	900,776
雑 入	2,364,000	13,958,894	11,594,894
<b>県 債</b>	677,000,000	842,000,000	165,000,000
造林債	60,000,000	68,000,000	8,000,000
林道債	594,000,000	774,000,000	180,000,000
林道災害復旧債	23,000,000	0	△ 23,000,000
<b>繰 入 金</b>	149,167,000	146,836,950	△ 2,330,050
県有林基金繰入金	145,362,000	143,035,950	△ 2,326,050
一般会計繰入金	3,805,000	3,801,000	△ 4,000
<b>計</b>	<b>6,838,252,694</b>	<b>8,832,847,930</b>	<b>1,994,595,236</b>

## 歳 出

単位:円

年 度	予 算 額	決 算 額	差 引 額
平成18年度	( 58,960,000 ) 7,762,784,000	( 58,960,000 ) 7,414,497,707	( 121,780,000 ) 348,286,293
平成19年度	( 121,780,000 ) 8,949,239,000	( 119,931,900 ) 8,378,024,668	( 232,509,750 ) 571,214,332
平成20年度	( 232,509,750 ) 8,980,882,750	( 232,509,750 ) 8,502,812,751	( 15,650,500 ) 478,069,999
平成21年度	( 15,650,500 ) 8,421,389,000	( 15,632,650 ) 6,832,535,142	( 1,287,864,000 ) 1,588,853,858
平成22年度	( 1,287,864,000 ) 8,122,482,000	( 1,267,224,000 ) 7,022,321,269	( 806,392,000 ) 1,100,160,731

## 平成22年度内訳

単位:円

科 目	予 算 額	決 算 額	差 引 額
管 理 費	763,362,000	708,954,100	54,407,900
総 務 費	583,797,000	539,514,539	44,282,461
[職員給与費]	523,169,000	482,604,971	40,564,029
[管理指導費]	56,865,000	54,554,303	2,310,697
[労務対策費]	3,763,000	2,355,265	1,407,735
保 護 管 理 費	179,565,000	169,439,561	10,125,439
[森林保護費]	6,737,000	5,198,532	1,538,468
[県有林基金積立金]	95,750,000	95,748,888	1,112
[境界管理費]	23,010,000	20,891,963	2,118,037
[財産管理費]	16,527,000	13,145,226	3,381,774
[清里の森管理費]	34,859,000	34,099,002	759,998
[県有林基金管理費]	2,682,000	355,950	2,326,050
事 業 費	( 1,287,864,000 ) 4,081,151,000	( 1,267,224,000 ) 3,063,334,778	( 806,392,000 ) 1,017,816,222
計 画 調 査 費	( 0 ) 38,048,000	( 0 ) 24,031,190	( 3,591,000 ) 14,016,810
[県有林管理計画編成費]	( 0 ) 23,904,000	( 0 ) 14,914,726	( 3,591,000 ) 8,989,274
[調査処分費]	( 0 ) 14,144,000	( 0 ) 9,116,464	( 0 ) 5,027,536
造 林 費	( 33,759,000 ) 813,928,000	( 33,759,000 ) 709,024,297	( 76,141,000 ) 104,903,703

科 目	予 算 額	決 算 額	差 引 額
[県造林費]	( 0 ) 541,370,000	( 0 ) 499,158,002	( 26,370,000 ) 42,211,998
[県行造林費]	0	0	0
[県営作業道整備事業]	( 33,759,000 ) 207,559,000	( 33,759,000 ) 156,334,000	( 49,771,000 ) 51,225,000
[県有林低コスト安定供給推進事業費]	59,999,000	48,762,145	11,236,855
[森林整備支援事業費]	5,000,000	4,770,150	229,850
林 道 費	( 1,254,105,000 ) 3,143,976,000	( 1,233,465,000 ) 2,329,719,291	( 726,660,000 ) 814,256,709
[県営林道改良費]	( 315,026,000 ) 437,796,000	( 315,026,000 ) 357,746,000	( 80,050,000 ) 80,050,000
[県営林道維持修繕費]	389,974,000	323,017,291	66,956,709
[県営森林管理道開設費]	( 411,133,000 ) 606,577,000	( 411,133,000 ) 468,662,000	( 137,915,000 ) 137,915,000
[県営森林居住環境整備事業費]	( 527,946,000 ) 1,709,629,000	( 507,306,000 ) 1,180,294,000	( 508,695,000 ) 529,335,000
林道災害復旧費	( ) 84,245,000	( ) 0	( 0 ) 84,245,000
[平成22年林道災害復旧費]	( ) 84,245,000	( ) 0	( 0 ) 84,245,000
	( )	( )	( 0 ) 0
県有林野開発費	954,000	560,000	394,000
[スバルライン沿線管理費]	560,000	560,000	0
[県有林総合利用調査費]	394,000	0	394,000
<b>交 付 金</b>	1,997,439,000	1,990,967,255	6,471,745
交 付 金	1,997,439,000	1,990,967,255	6,471,745
<b>公 債 費</b>	1,279,530,000	1,259,065,136	20,464,864
元利償還金	1,279,530,000	1,259,065,136	20,464,864
<b>予 備 費</b>	1,000,000	0	1,000,000
予 備 費	1,000,000	0	1,000,000
<b>計</b>	( 1,287,864,000 ) <b>8,122,482,000</b>	( 1,267,224,000 ) <b>7,022,321,269</b>	( 806,392,000 ) <b>1,100,160,731</b>

(注) ( )は繰越額で内数であり、予算額欄は21年度からの、差引額欄は23年度への繰越額をいう。  
[ ]は事業名を示す。

## 67 恩賜林の交付金交付状況

単位 面積:ha、金額:円

区分 年度	保護団体				保護面積	交付金				
	総数	内訳				総額	内訳			
		市町村	保護組合	財産区			事業割交付金	面積割交付金	その他交付金	
平成18年度	162	7	44	111	121,913.7	1,964,378,034	3,619,209	4,577,475	1,956,181,350	
平成19年度	162	7	44	111	121,913.4	1,971,153,021	2,192,733	3,619,209	1,965,341,079	
平成20年度	162	7	44	111	122,007.1	1,968,208,179	2,472,103	2,192,733	1,968,580,662	
平成21年度	162	7	44	111	122,005.7	1,979,422,776	3,593,876	2,472,103	1,973,356,797	
平成22年度	162	7	44	111	122,005.7	1,990,975,053	3,388,498	3,593,876	1,983,992,679	
所属別内訳	中北	77	1	18	58	44,294.2	132,786,700	1,226,324	1,209,874	130,350,502
	峡東	26	0	11	15	19,292.6	6,347,768	694,980	680,196	4,972,592
	峡南	26	0	6	20	23,273.2	2,472,206	141,049	649,257	1,681,900
	富士・東部	33	6	9	18	35,145.7	1,849,368,379	1,326,145	1,054,549	1,846,987,685

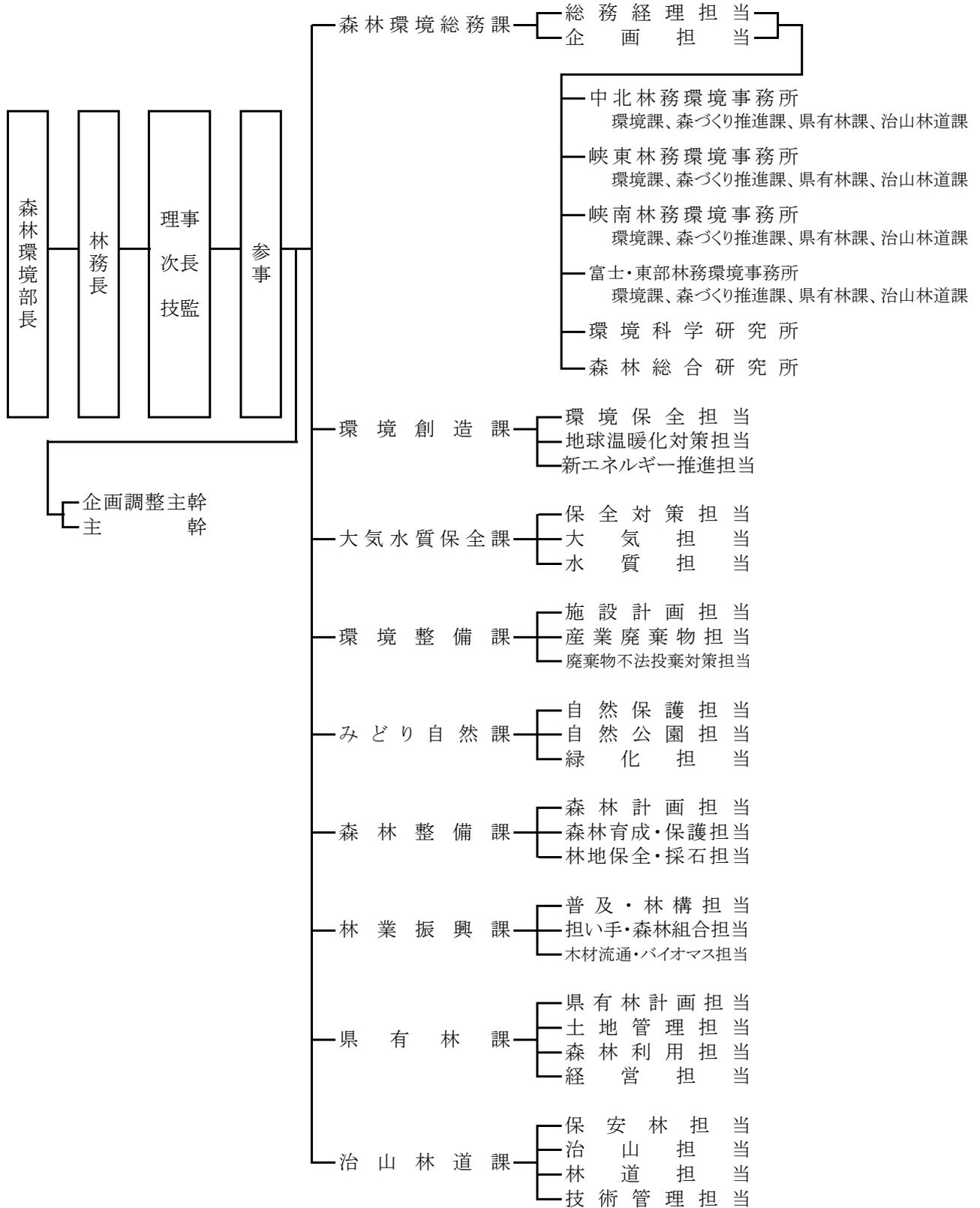
※ 保護団体数は所属間で重複している団体がある。

その他交付金の内訳

部分林分収交付金	26,253,411
土地利用条例交付金	85,486,945
県有資産所在市町村交付金	131,826,100
演習場交付金	1,740,426,223
<b>計</b>	<b>1,983,992,679</b>

## 68 森林環境行政組織図（平成22年4月1日）

### 【森林環境部】



## 69 森林環境行政職員数

平成22年4月1日現在 単位：人

区 分	総 数	事務吏員	技術吏員	その他	非常勤嘱託	臨時職員
<b>総 数</b>	<b>467</b>	<b>106</b>	<b>272</b>	<b>6</b>	<b>54</b>	<b>29</b>
本 庁 総 数	161	73	83	1	2	2
部 長	1	1				
林 務 長	1		1			
理 事	1	1				
次 長	2	2				
技 監	1		1			
参 事	2		2			
企画調整主幹	1	1				
主 幹	5		5			
森林環境総務課	18	14	2			2
環境創造課	17	14	2	1		
大気水質保全課	13	4	9			
環境整備課	27	17	9		1	
みどり自然課	12	7	5			
森林整備課	15	3	12			
林業振興課	12	3	9			
県有林課	16	4	12			
治山林道課	17	2	14		1	
出 先 総 数	306	33	189	5	52	27
中北林務環境事務所	67	7	48		8	4
峡東林務環境事務所	48	4	33		6	5
峡南林務環境事務所	47	6	32		5	4
富士・東部林務環境事務所	62	9	45		4	4
環境科学研究所	45	4	12	2	17	10
森林総合研究所	37	3	19	3	12	0

林 業 公 社

## 70 造林実行面積

単位：h a

年度	スギ	ヒノキ	アカマツ	カラマツ	計
平成18年度 までの累計	1,219	5,455	1,255	377	8,306
平成19年度	—	—	—	—	0
平成20年度	—	—	—	—	0
平成21年度	—	—	—	—	0
平成22年度	—	—	—	—	0

## 71 保育事業実績

単位：h a、m

年度	下刈	つる切	除伐	獣害防除	枝打	間伐	その他	作業道開設
平成18年度 までの累計	73,389	10,801	11,798	2,968	8,095	5,667	9,871	380
平成19年度	1	26	84	193	95	394	28	633
平成20年度	0	15	98	161	104	371	14	538
平成21年度	0	5	60	170	109	426	9	573
平成22年度	0	8	31	197	109	434	2	1,508

注)その他:倒木起、クズ枯殺等

そ の 他

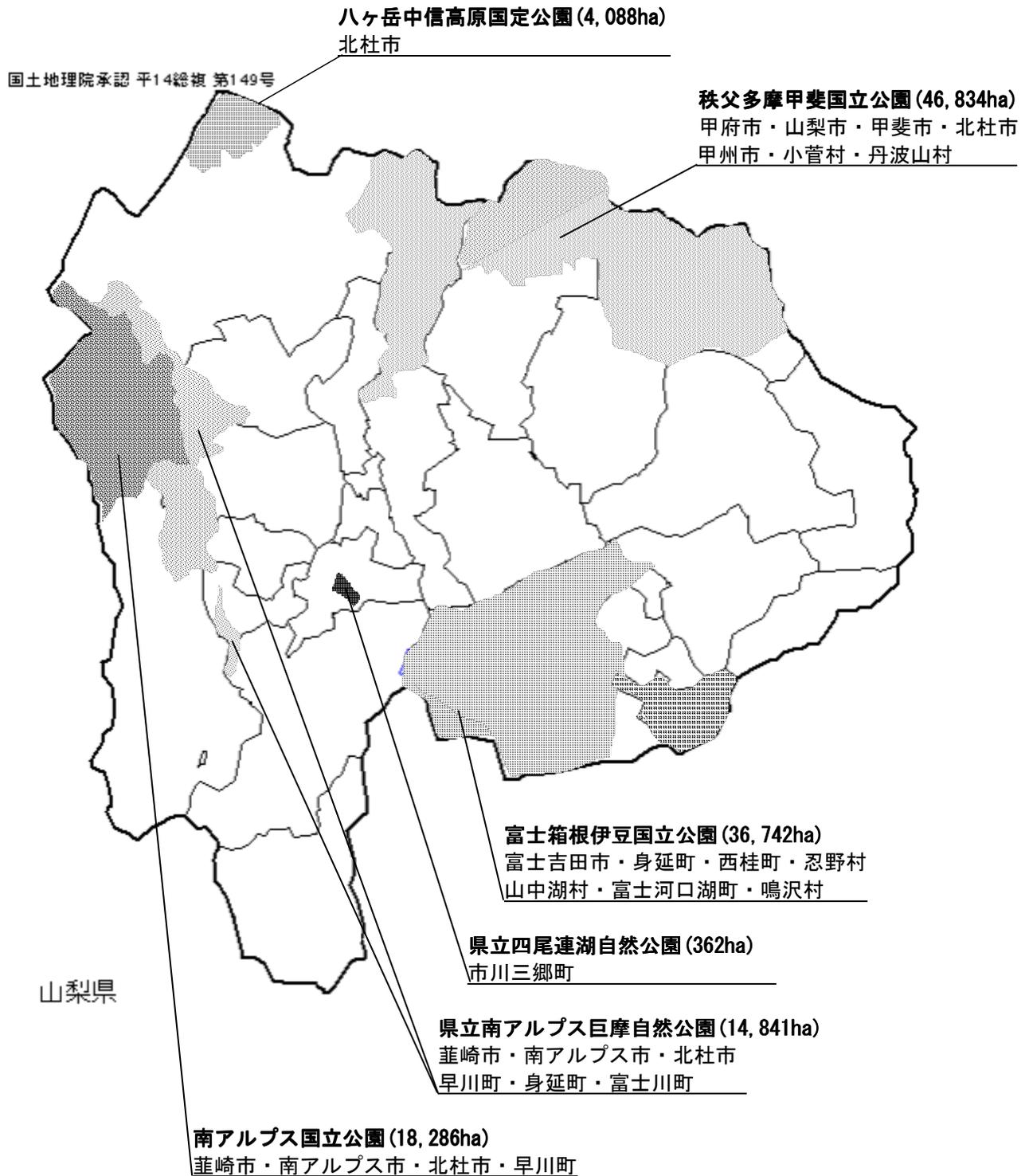
## 7 2 自 然 公 園

公園名	関係市町村 (都、県)	指定年月日  〔追加〕 〔山梨県分のみ〕	公園 全面積 (ha)	特 徴
富士箱根伊豆 国立公園	〔東京都〕 〔神奈川県〕 〔山梨県〕 〔静岡県〕  富士吉田市 静岡巨摩郡身延 南都留郡 西桂町、忍野村 山中湖村、鳴沢 村、富士河口湖 町	昭和 11 年 2 月 1 日  〔昭和 50 年 2 月 21 日〕 〔北富士地域追加〕 〔平成 3 年 7 月 20 日〕 〔乗り入れ規制地域〕 〔の指定（北麓地域）〕  〔平成 8 年 7 月 16 日〕 〔変 更〕 〔平成 18 年 3 月 22 日〕 〔変 更〕 〔乗り入れ規制地域〕 〔の指定（本栖湖水面）〕	121,695	富士山は、海拔高 3,776m の狐峰の 壮大さと単式コニーデの典型的なも ので、その裾野には明媚な五湖をた たえ、北方には、三ツ峠、御坂山地、 パノラマ台などの好展望地を備え、 富士山の山腹を被う植生には顕著な 垂直分布が観測され、北西部の青木 ヶ原樹海、山中のハリモミ純林、つ つじが原のレンゲツツジの群落、富 士カラ松などが特徴のある植生を示 している。また、山腹には、随所に 火山現象による樹型溶岩、溶岩風穴 など学術的にも貴重な資料が多い。
秩父多摩甲斐 国立公園	〔埼玉県〕 〔東京都〕 〔山梨県〕 〔長野県〕  甲府市、山梨市 北杜市、甲斐市 甲州市、 北都留郡 小菅村、丹波山 村	昭和 25 年 7 月 10 日 平成 12 年 8 月 10 日 変更と同時に秩父多 摩甲斐国立公園に名 称変更	126,259	この公園は、金峰山 2,599m を最高 峰とし、標高 2,000m を超える山々が 10 座以上におよぶ奥秩父連峰がほ ぼ東西に屏風状に並び、甲武信岳 (2,475m) で三方に分水して、笛吹 川、荒川、千曲川となり、それぞれ、 駿河湾、東京湾、日本海に注ぐ水源 地帯である。この地域は、構造山地 特有の古生層と相まって、すばらし い V 字型溪谷をつくり、壮年期の地 ぼうを呈し、花崗岩からなる金峰山、 瑞牆山、昇仙峡などの奇勝が特異な ランドマークを形成し、傑出した景 観を備えている。また、山地を被う 森林植生は暖帯林から亜寒帯林の垂 直分布が観測でき、貴重な高山植物 や野生動物の生息地としても適した 地域である。
南アルプス 国立公園	〔山梨県〕 〔長野県〕 〔静岡県〕  韮崎市、南アル プス市、北杜市 南巨摩郡早川 町	昭和 39 年 6 月 1 日	35,752  (35,751)	本地域は、富士山に次ぐ第 2 の高 峰北岳 (3,193m) をはじめとする、 3,000m 級の高峰を有する赤石山地、 駒ヶ岳、鳳凰三山により構成されて おり、垂直的地殻隆起の壮大雄偉な 重量感ある山々と、山稜・山腹には 高山植物群落、原生林があり、原始 的景観がよく保たれている。また、 間ノ岳北岳、大樺沢、白根御池付近 には氷河地形がある。

公園名	関係市町村 (都、県)	指定年月日 〔追加〕 山梨県分のみ	公園 全面積 (ha)	特徴
八ヶ岳中信高原 国定公園	〔山梨県〕 長野県 北杜市	昭和39年6月1日	39,857	八ヶ岳は、最高峰の赤岳で標高2,899mにおよび、日本列島を地質学上東西に二分する大地溝帯に沿って噴出した、南北25km標高2,000mを超える一連の見事な火山列を形成し、この火山列の頂部は並走する断層群によって地形が複雑化し、さらに著しい浸食作用により荒々しく削り出され、きわめて変化に富んでいる。また、山壁からは千尋の溪谷が流下し、中腹以下は優美な裾野が展開して、山岳と森林が形成する自然景観が特徴である。
県立四尾連湖 自然公園	西八代郡 市川三郷町	昭和34年4月2日	362	本地帯は、山上湖として有名な四尾連湖を中心として、これをとりまく大島山、蛾ヶ岳の諸峰と山麓にわたる地域である。四尾連湖は、周囲1.2kmの小湖であるが、山上にあって静かなたたずまいである。蛾ヶ岳はこの地域で最も高く、富士山、南アルプス、秩父の各連峰の展望地として格好の位置にある。
県立南アルプス 巨摩自然公園	韮崎市 南アルプス市 北杜市 南巨摩郡 早川町、身延町 富士川町	昭和41年4月1日	14,841	本地域は、南アルプス国立公園の前衛一帯からなり、御所山、燕頭山・千頭星山・大崖頭山・楡形山・富士見山と連続している巨摩山地で、赤石山地との境は一大断層線に相当していて、断層の裂け目に沿って西山温泉をはじめとする温泉や鉱泉に恵まれている。巨摩山地には小規模ながら準平原が残存するほか、白鳳溪谷、湯川不動庵などの溪谷美に恵まれた山岳景勝地である。また、亜高山植物の群落、天然記念物のカモシカあるいは野猿、鳥類の生息地である。

単位 面積：ha

面 積 (山 梨 県 分)				備 考 (関係都県公園面積)
(公 園 名)	国 有 地	公 有 地	私 有 地	
総 数				
(富士箱根伊豆 国立公園) 36,742	2,301	22,234	12,207	東京都 27,499 神奈川県 10,356 静岡県 46,693 ※静岡県との境界未定 405
(秩父多摩甲斐 国立公園) 46,834	197	35,403	11,234	埼玉県 34,411 東京都 35,298 長野県 9,716
(南アルプス 国立公園) 18,286	—	(17,692)	593	長野県 14,079 静岡県 3,387 (注) 公園計画の再検討が終了していないため、県別合計と公園面積は一致しない。 ( ) 内は県の再測定値による。
(八ヶ岳中信高原 国定公園) 4,088	—	4,088	—	長野県 35,769
(県立四尾連湖 自然公園) 362	—	60	302	
(県立南アルプス 巨摩自然公園) 14,841	—	11,740	3,101	



(平成23年3月末現在)

## 73 名勝および天然記念物

### (1)文化財保護法による指定

名称	地域	指定年月日	解説
<b>名勝</b>			
特別名勝富士山	富士吉田市 外4町村	昭27. 11. 22	日本最高の高さ火山活動によって生まれた円錐形の山容は筆舌しがたい美しさがある。
特別名勝御岳昇仙峡	甲府市、甲斐市	昭28. 3. 31	荒川上流に展開する奇石怪石と青松のコントラストは絶景である。
猿橋	大月市	昭 7. 3. 25	卓抜な構架は日本三大奇橋の一つとして有名である。
恵林寺庭園	甲州市	昭19. 6. 26	心字池を中心とした築山、滝、洞穴などの岩石を多用した石組みは、剛健な趣がある。山号の乾徳山を垣間見ることが出来る。
向嶽寺庭園	甲州市	平 6. 6. 6	本堂の裏、塩山の斜面に石組みを配し、滝を落とし、龍池には東から西に水を通した池泉鑑賞式庭園。
<b>天然記念物</b>			
特別天然記念物 ライチョウ	南アルプス	大12. 3. 7	鶉鴉目、雉科（ライチョウ亜科）、ライチョウ属で、氷河期の大陸と陸続の時に、生息域を拡大したが、その後高山地帯にとりのこされた。
特別天然記念物 ニホンカモシカ	南アルプス、秩父山系	昭 9. 5. 1	名前からはシカの仲間のようなだが、偶蹄目、ウシ科、カモシカ属である。北海道、沖縄を除く日本全土の低山地から高山帯にかけて分布している。
特別天然記念物 鳴沢熔岩樹型	鳴沢村	昭27. 3. 29	溶岩樹型は溶岩が森林地帯を流れる時、樹木を包囲して固結して空洞となったものと、あるいは樹幹の中に溶岩が侵入して、そのまま固結するものがある。
富士山原始林及び青木ヶ原樹海	鳴沢村・富士河口湖町	大15. 2. 24 平22. 3. 8（追加指定・名称変更）	富士北麓青木ヶ原樹海から5合目に向かって一大原始林が続いている。この原始林は富士山の溶岩流の量により、森林の様相も異なっており、学術上からもまた植物垂直分布を見る上からも重要であり、また景観のうえからも価値が高い。
燕岩岩脈	甲府市	昭 9. 12. 28	柱状節理の代標的岩脈。
躑躅原のレンゲツツジ及びフジザクラ群落	富士吉田市	昭 3. 3. 3	レンゲツツジは背が低く、多数の枝を出して株立ちとなり大きな花をつける。フジザクラの正名はマメザクラで、サクラとしては低木である。県花となっている。
山ノ神のフジ	富士吉田市	昭 3. 10. 31	樹種はマメ科のフジ2株からなっていて、甲樹は幹囲2.40m、乙樹は2.20m。
吉田胎内樹型	富士吉田市	昭 4. 12. 17	剣丸尾熔岩流の東縁にあり、1本の横臥型と3本の井形樹型、小円筒型横臥型からなる全長61mの熔岩樹型。
雁ノ穴	富士吉田市	昭 7. 10. 19	雁ノ穴丸尾にあり、崩れ穴（全長57m）、流れ穴（全長150m）の2つの熔岩洞穴と16個の熔岩樹型からなる。
三恵の大ケヤキ	南アルプス市	昭 3. 11. 30	指定当時日本一の巨樹ともいわれ目通り幹囲14.80m、高さ20m、幹の中心部が朽ちて2本に別れたような形になっている。
古長禅寺のビャクシン	南アルプス市	昭29. 6. 21	約650年前の開山当時前庭の四隅に夢窓疎石によって植えられたと伝える古木、4本のうち最大のものは株立ちとなっている。北西の木で根回り6.95m、高さ15mである。
山高の神代ザクラ	北杜市	大11. 10. 12	樹種はシロヒガンで開花期は4月20日ころである。伝説によれば日本武尊のお手植えで、樹勢が衰えを憂慮した日蓮上人が念じたところ、不思議にも快復したといわれる。
美森の大ヤマツツジ	北杜市	昭10. 6. 7	ツツジ類は高木樹などが失われた場所に2次的に生えるもので、この付近山ツツジは赤色、赤紫色の花をつけるものが多く、指定樹は赤色である。群落をなす。
根古屋神社の大ケヤキ	北杜市	昭33. 5. 15	根古屋神社の拝殿前にある巨木で向かって左を田木、右を畑木と称して、芽吹きで豊作を占ったという。田木幹囲10.10m、畑木幹囲11.90mである。
上野原の大ケヤキ	上野原市	昭19. 11. 13	もと御岳神社の境内にあったもので、神社移転後、埋め立てて校庭となった。基部の約3mは盛土の中であるが、幹囲8.64m、高さ28mの巨木である。

名称	地域	指定年月日	解説
新倉の糸魚川―静岡構造線	早川町	平13. 8. 13	本州を東西に分かつ構造線である糸魚川静岡地質構造線の中で最大規模の断層路頭であり、フォッサ・マグナ構造発達史研究上極めて貴重な路頭。
本国寺のオハツキイチョウ	身延町	昭 4. 4. 2	雌株で、葉の上に種子を結ぶ。幹囲5.30m、高さ25.0m。日蓮上人お手植えの伝説がある。
上沢寺のオハツキイチョウ	身延町	昭 4. 4. 2	雌株で、葉の上に実をつける珍しい種であることが白井博士により紹介されたのがこの木である。幹囲6.80m、高さ37mである。逆さイチョウ、毒消しイチョウの名で親しまれている伝説の木である。
身延町のブッポウソウ繁殖地	身延町	昭12. 12. 21	ブッポウソウは、仏法僧目、仏法僧科、仏法僧属に入り、一科一属である。南アジアに分布し、5月ころ日本には飛来する。ハトよりやや大きく、頭部は黒、嘴と足が赤、他は青紫色である。本県唯一の生息地。
八木沢のオハツキイチョウ	身延町	昭15. 7. 12	雄株で、葉の上に雄花がつくものである。オハツキイチョウの雄株は県下では2本しか見つかっていない。幹囲3m、高さ25mである。
忍野八海	忍野村	昭 9. 5. 1	出口池、お釜池、底抜け池、銚子池、湧池、濁池、鏡池、菖蒲池の八湧水からなる。このほかにも小湧水はあるが、仏教思想によって八海に限った。
山中のハリモミ純林	山中湖村	昭38. 1. 18	鷹丸尾という熔岩流の上(72.34ha)に発達したハリモミの純林である。世界的に有名。近年植生の変化が見られる。
鳴沢氷穴	鳴沢村	昭 4. 12. 17	長さ52mの熔岩洞穴で、2つの広間を持ち、天井には熔岩鐘乳石面が保存され、トンネルに並行して熔岩樹型が見られる。また富士山の覆流水が氷った氷塊があるので、名称のもととなった。
神座風穴 附蒲鉾穴及び眼鏡穴	鳴沢村	昭 4. 12. 17	総延長約440mの規模の大きな風穴で、風穴内の空気は外温とほとんど変わらず、氷がない。蒲鉾穴は28mの長さで、ガスが表層を走った表層洞穴、眼鏡穴は円形のガス噴気孔とガスによって形成されたものである。
大室洞穴	鳴沢村	昭 4. 12. 17	大室山の北麓にあり、標高1190mである。現在入り口部が塞がれ入洞することができない。
精進の大スギ	富士河口湖町	昭 3. 1. 31	諏訪神社社殿南側にあり、目通り幹囲10.20m、樹高40mの巨木。
富士風穴	富士河口湖町	昭 4. 12. 17	総延長230m、幅5～10m、高さ5m前後で、多量の氷を有している。
富岳風穴	富士河口湖町	昭 4. 12. 17	総延長258.7m、熔岩棚がよく発達しているほか、熔岩鐘乳石は落下しており、洞穴形成後あとから流入した熔岩が縄状熔岩を形成している。
本栖風穴	富士河口湖町	昭 4. 12. 17	長さ約494mで、洞穴中央部に2つのガス噴気孔と一部に熔岩葡萄状鐘乳石が発達している。
竜宮洞穴	富士河口湖町	昭 4. 12. 17	標高940m、長さ約60mで、洞穴入り口付近に南北性の熔岩溝が発達する。崩壊が激しい危険な洞穴である。
船津胎内樹型	富士河口湖町	昭 4. 12. 17	複雑に雑交した溶岩樹型で、特に広場と呼ばれる部分の熔岩は肋骨状をなし、鉄分のため赤味を帯びる。
西湖蝙蝠穴及びコウモリ	富士河口湖町	昭 4. 12. 17	標高925mで洞穴の総延長が約386mにも及ぶ。熔岩鐘乳石面、縄状熔岩床が発達している。夏季でも冷気を覚えず、冬季も比較的温暖であることから、コウモリの冬眠場所となった。
甲斐犬	地域を定めず	昭 9. 1. 22	体高32～51cm、体重12～24kg、耳はやや長く、四肢は強健で飛躍が発達し、尾は差尾または巻尾、毛は虎模様で粗剛である。
ヤマネ	地域を定めず	昭50. 6. 26	げっし目ヤマネ科の小動物。高山の森林地帯に棲み、果実や昆虫を食する。

## (2)山梨県文化財保護条例による指定

名 称	所在地	指定年月日	特 徴
<b>名勝</b>			
棲雲寺庭園	甲州市	昭54. 3.31	急斜面にある庭園は、規模雄大で他に例がなく、その中に磨崖仏二躯がある。
東光寺庭園	甲府市	昭54. 3.31	池泉鑑賞式庭園で再興開山蘭溪道隆作と伝える。枯滝を中心に豪快な石組で、大変迫力に富む。
三光寺庭園	甲州市	昭54. 3.31	寺の草創は推古天皇の三年と伝える。流水式庭園、二つの鶴、亀の出島を持つ。
大善寺庭園	甲州市	昭54. 3.31	池泉鑑賞式庭園で、江戸時代初期の三枝守全の作庭。豪華な景趣、洗練された造形美を特つ。
永安寺庭園	山梨市	昭58.12.26	斜面を利用した2段構成の石組み構成は見事で、右手奥には巨大な主石をの鳳来石組みがある。
<b>天然記念物</b>			
富士浅間神社の大スギ	富士吉田市	昭33. 6.19	神社の御神木、幹囲8.23m、高さ30m、富士太郎と呼ばれる。
福士金山神社のイチョウ	南部町	昭33. 6.19	雌木で県下一の巨木、幹囲8.85m、高さ30m。
湯島の大スギ	早川町	昭33. 6.19	幹囲は、11.10m。高さは45m、県下一の大杉。
河口浅間神社の七本スギ	富士河口湖町	昭33. 6.19	7本のスギの巨木。最も大きいもので、囲8.75m、高さ47.5mである。
檜峰神社のコノハズク生息地	笛吹市	昭33. 6.19	コノハズクは、4月下旬ころ飛来する。コノハズクがブポウソウと鳴くのを確認した記念の場所。
七面山の大トチノキ	早川町	昭34. 2. 9	目通り幹囲6.80m。高さ25mの巨樹。
身延山の千本スギ	身延町	昭34. 2. 9	身延山西谷にある面積0.85ha、本数約250本、代表的な木は幹囲6.30m、高さ55mである。
神田の大糸サクラ	北杜市	昭34. 2. 9	エドヒガンの変種イトザクラ。目通り幹囲7.50m、高さ9mで、花期は4月中下旬である。
白州町殿町のサクラ	北杜市	昭34. 2. 9	エドヒガン、目通り幹囲5.0m、高さ12m。
雲峰寺のサクラ	甲州市	昭34. 2. 9	エドヒガン、目通り幹囲5.30m、高さ約20m。
本良院の大ツゲ	北杜市	昭34. 2. 9	幹囲2.25m、高さ約7.5mである。樹種はモチノキ科のイヌツゲである。
渋沢のヒイラギモクセイ	北杜市	昭34. 2. 9	樹種はギンモクセイとヒイラギの雑種と推定される。幹囲3.35m、高さ約8mである。
岩窪八房のウメ	甲府市	昭34. 2. 9	ウメの変種ザロンバイ(座論梅)。結果した形が品の字に似ているので「品字梅」ともいう。
真福寺の大カヤ	都留市	昭34. 2. 9	目通り幹囲6.00m、高さ16.30mの巨木。
上於曾のアカガシ	甲州市	昭34. 2. 9	ブナ科アカガシで、高さ25m。
永岳寺の大カシ	韮崎市	昭34. 2. 9	ブナ科シラカシで、高さ25m。
塩部寿のフジ	甲府市	昭34. 2. 9	県道拡幅で昭和48年に現在地に移植、2本に別れ目通り幹囲0.75mと0.80m、花期は4月下旬。
苗敷山のアスナロ	韮崎市	昭34. 2. 9	穂見神社に植えら、囲3.50m、高さ30mの大樹。
モリアオガエル及び生息地	南部町	昭34. 2. 9	樹上生活を行い、産卵も水上の枝に卵塊を着け、孵化してオタマジャクシとして水中に落ちる。
七面山の大イチイ	早川町	昭34. 2. 9	目通り幹囲5.90m、高さ21.50mの巨樹。
笹子峠の矢立のスギ	大月市	昭35.11. 9	『甲斐叢記』の記述や二代広重の名画になっている。目通り幹囲9.70m、高さ24mで樹幹は空洞。
湯沢の思いスギ	南アルプス市	昭35.11. 9	連理(れんり)の姿を呈す大木で、それぞれの幹囲5mで10mとなる。高さ35m。

名 称	所在地	指定年月日	特 徴
上大幡のナシ	都留市	昭35.11.9	アオナシの台木にサビナシを接木したもので貴重。
一宮浅間神社の夫婦ウメ	笛吹市	昭35.11.9	花は紅色八重、めしべが2本で、1つの花に2果結実し、ゆ着する。
洞雲寺八房のウメ	山梨市	昭35.11.9	ヤツブサウメの特徴顕著。『甲斐国志』に紹介あり。
野牛島のビャクシン	南アルプス市	昭35.11.9	目通り幹囲3.10m、高さ12mの巨樹。
北原金峰山のサクラ	山梨市	昭35.11.9	エドヒガン及びイトザクラの2本が指定。エドヒガンは花卉が重弁という珍しいもの。ともに樹齢数百年といわれている。
白根町のカエデ	南アルプス市	昭35.11.9	イロハモミジ(タカオカエデ)、目通り幹囲4.02m、高さ21mの巨樹。
楡形町中野のカキ	南アルプス市	昭35.11.9	渋柿の品種エブク、目通り幹囲4.00mの巨木。
宝珠寺のマツ	南アルプス市	昭35.11.9	クロマツ、目通り幹囲3.40mの巨樹。
忍草浅間神社のイチイ群	忍野村	昭35.11.9	イチイ17本。最大は、幹囲3.70m、高さ15m。
本郷の千年ザクラ	南部町	昭36.12.7	エドヒガンの花の白色なもの。目通り幹囲4.40m、高さ12mで巨樹、老樹として有名。
一色のニッケイ	身延町	昭36.12.7	目通り幹囲1.60m、高さ12mの巨樹。
下竹森のネズ	甲州市	昭36.12.7	目通り幹囲3.10m、高さ15mの巨樹。
鶯宿峠のリョウメンヒノキ	笛吹市	昭36.12.7	鶯宿峠のナンジャモンジャといわれ、ヒノキの変種。
軍刀利神社のカツラ	上野原市	昭36.12.7	目通り幹囲9.00m、高さ31mの巨樹。
比志神社の大スギ	北杜市	昭36.12.7	目通り幹囲6.90m、高さ31mの巨樹。
吉祥寺の新羅ザクラ	山梨市	昭36.12.7	エドヒガン、倒れた幹からまた成長、幹囲3.10mの巨樹。
青岩鍾乳洞	丹波山村	昭37.12.17	丹波山川支流、後山川の上流青岩谷左岸にある。総延長約740m。
水晶峠のヒカリゴケ洞穴	甲府市	昭38.9.9	昔、水晶を採掘した洞穴に発生するヒカリゴケ。
上菅口のネズ	甲斐市	昭38.9.9	目通り幹囲2.65m、高さ13.3m、樹齢約300年の巨樹。
龍地の揚子ウメ	甲斐市	昭38.9.9	本樹はアンズ。果実の核に揚子をさしたような穴がある。幹囲1.15m、高さ7mの巨樹。
菅田天神社のカシ群	甲州市	昭38.9.9	ツクバネガシとオオツクバネガシの巨木24木。最大のものは、幹囲3m以上、高さ24mである。
小原東のザクロ	山梨市	昭38.9.9	目通り幹囲1.62m、高さ7.5mの巨樹。
全福寺のタラヨウ	大月市	昭38.9.9	目通り幹囲2.00m、高さ17mで巨木。
顕本寺のおハツキイチョウ	南部町	昭38.9.9	目通り幹囲4.80m、高さ25.5m。双性のお葉付イチョウである点が植物学上特異である。
竜泉寺の万年マツ	山梨市	昭38.9.9	クロマツ、目通り幹囲2.65m、高さ7mの名木。
鏡円坊のサクラ	身延町	昭39.2.20	イトザクラ、幹囲3.75m、高さ13mの巨樹。
湯沢のサイカチ	南アルプス市	昭39.6.25	目通り幹囲3.00m、高さ5mの巨木。
萬福寺のムクノキ	甲州市	昭39.6.25	目通り幹囲4.97m、高さ25.5mの巨樹。根が板状。
塩沢寺の舞鶴マツ	甲府市	昭40.5.13	クロマツ、目通り幹囲1.60m、高さ7m、鶴が舞い上がった形をした名木である。
膝立の天王ザクラ	山梨市	昭40.8.19	エドヒガン、目通り幹囲4.25m、高さ13mの巨樹。

名 称	所在地	指定年月日	特 徴
城下のシキザクラ	山梨市	昭40. 8.19	シキザクラ、春秋2回咲く珍種。
小淵沢のモミ	北杜市	昭41. 5.30	目通り幹囲5.85m、高さ50mの巨木。
樋之上のタカオモミジ	身延町	昭41. 5.30	タカオモミジ、目通り幹囲3.90m、高さ2.50mの巨樹。
本妙寺のイチョウ	身延町	昭41. 5.30	目通り幹囲6.75m、高さ30mの巨樹。
鶴島のムクノキ	上野原市	昭41. 5.30	目通り幹囲6.30m、高さ23mの巨樹。
清春のサクラ群	北杜市	昭41. 5.30	ソメイヨシノ48株の巨樹群、最大幹囲3.80m、高さ10mである。花期は4月下旬。
寺所の大ヒイラギ	北杜市	昭42. 5.29	幹囲2.05m、高さ4.5mの巨樹。
一の宮神社の社叢	上野原市	昭42. 5.29	目通り幹囲8.40mのスギを始め、ヒノキ、トチノキの巨木が多い。
樋之上のヤマボウシ	身延町	昭42. 5.29	目通り幹囲1.60m、高さ16mの巨樹。
流通寺のビャクシン	市川三郷町	昭43. 2. 8	目通り幹囲3.5m、高さ8mの巨樹。
清泰寺のカヤ	北杜市	昭43. 2. 8	目通り幹囲5.40m、高さ28mの巨樹。
大嵐のビャクシン	南アルプス市	昭43. 2. 8	目通り幹囲3.80m、高さ18mの巨木。
智光寺のカヤ	笛吹市	昭45.10.26	根張りの発達状況は県下一。目通り幹囲5.37m、高さ23.8mの巨木。
下黒沢のコウヤマキ	北杜市	昭45.10.26	目通り幹囲4.60m、高さ21mの巨木。
鳥久保のサイカチ	北杜市	昭45.10.26	幹囲5.40m、高さ15mの巨木。
遠照寺のアカマツ	北杜市	昭45.10.26	2本(夫婦の松)の巨木。各根回り3.50m、2.50m
宗源寺のヒダリマキカヤ	笛吹市	昭45.10.26	カヤノ変種ヒダリマキガヤデ。カヤの奇木。
鏡中条のゴヨウマツ	南アルプス市	昭45.10.26	庭木で目通り幹囲0.75m、高さ10.55m。ゴヨウマツの別種ネギシゴヨウにあたる。
井出八幡神社の社叢	南部町	昭45.10.26	本県最南端の社叢、タブノキ、カゴノキのほかヤブニケイ、クスノキなどの暖地系植物が目立つ。
氷室神社の大スギ	富士川町	昭48. 7.12	目通り幹囲8.20m、高さ38m巨木。
一瀬クワ	市川三郷町	昭51. 2.23	一瀬クワの原木。一瀬クワは葉質、収量ともに優れ、養蚕に貢献した功績はきわめて大きい。
キマダラルリツバメ	南都留郡、北都留郡、富士吉田市、都留市及び大月市	昭52. 3.31 昭58. 7.21 記載変更	シジミチョウ科。後翅に2本の尾を持つ珍しい蝶。
ミヤマシロチョウ	南巨摩郡、南アルプス市、北杜市及び韮崎市	昭52. 3.31 昭58. 7.21 記載変更	標高1400～2000m生息する高山蝶の一種。
須玉町日影のトチノキ	北杜市	昭54. 2. 8	目通り幹囲8.40m、高さ30mの巨木。
四尾連のリョウメンヒノキ	市川三郷町	昭55. 9.18	二株。目通り幹囲6.30m、28mと4.55m、高さ27mの巨樹。
藤袋のヤツブサウメ	笛吹市	昭55. 9.18	ザロンバイ。目通り幹囲1.44m、高さ5mで珍種。
法久寺のコツブガヤ	甲斐市	昭58.12.26	果実が15～20mmと矮小。
下黒駒の大ヒイラギ	笛吹市	昭60. 3.19	幹囲2.95m、高さ7.5mの巨樹。

名 称	所在地	指定年月日	特 徴
十日市場の大ケヤキ	南アルプス市	昭61. 3.19	幹囲8.8m、高さ24mの巨木。
島尻の大カヤ	南部町	昭61. 3.19	幹囲5.7m、高さ16mの巨樹。普通のカヤより実が大きく3cm近くある。
慈恩寺のフジ	甲府市	昭62. 1.21	囲2.5m、枝の広がり約300㎡の巨木。
下石森のチョウセンマツ	山梨市	昭62.12. 2	幹囲1.70m、高さ7.3mのチョウセンゴヨウの名木。
称願寺のサクラ	笛吹市	昭63.11.16	樹種はヤマザクラ系の園芸種で名前が特定できない珍しいものである。幹囲4.18m、高さ6.5m
七日市場のチョウセンマキ	山梨市	昭63.11.16	根元で別れ、その幹囲2.05m、高さ5.70mの大木。
養福寺のフジ	北杜市	平 1. 4.19	シラカシとスギに絡んで、高さ30m。古い木で根元は7本に別れ、太いものは1.1m。
大豆生田のヒイラギ	北杜市	平 2. 2. 7	幹囲3.5m、高さ7.7mの県下随一の雄株の巨樹。
京ヶ島の夫婦スギ	早川町	平 2 .6.28	2本の巨木(夫婦スギ)男スギは幹囲3.25m、高さ38.5m、女スギは幹囲6.77m、高さ40.5m。
比志のエゾエノキ	北杜市	平 2.12.20	幹囲3.90m、高さ13mの巨木。
表門神社のコツブガヤ	市川三郷町	平 3. 5.30	目通り2.2m、樹高19.5m。コツブガヤは、種子が小さい点が特色。甲斐市法久寺にも同種がある。
鳴沢のアズキナシ	鳴沢村	平 3. 5.30	幹囲3.15m、高さ23mの巨木。
薬王寺のオハツキイチョウ	市川三郷町	平 4. 3. 5	珍しい雄木。幹囲3.8m、高さ18m。
若神子新町のモミ	北杜市	平 4. 3. 5	幹囲2.96m、高さ33mの巨木。
東の大イヌガヤ	山梨市	平 4. 3. 5	貴重な老大樹。
箕輪新町のヒメコマツ	北杜市	平 5. 2.15	ゴヨウマツ(ヒメコマツ)で幹囲2.96m、高さ25mの巨木。
切差金毘羅山のヒノキ群	山梨市	平 5.11.29 平 9.12.15	山中の岩脈上に発達したヒノキ群で、最大のものは幹囲6.75m、高さ16.5m。
フジマリモ及び生息地	山中湖、河口湖、西湖	昭33. 6.19 平 5.11.29	フジマリモは緑藻類ミドリゲ族シオグサ科マリモ属の藻類。
リニア高川トンネル産出新第三紀化石	甲府市	平 6.11. 7	新生代(約700万年前)のツキヒガイの貝化石。
諏訪神社の社叢	北杜市	平 6.11. 7	アサダ、トチノキの大木の森床に石灰岩特有の植物群落がある。
船宮神社の大ヒノキ	甲州市	平 6.11. 7	幹囲6.48m、高さ30mの巨木。
柳川のイヌガヤ群	富士川町	平 6.11. 7	約40本が群生。最大は、幹囲0.9m、高さ7m。
兄川から出土したナウマン象等の化石	甲府市、山梨市	平 7. 6.22	約3万年前の年代が得られているナウマンゾウの臼歯および大型のシカの化石。
手打沢の不整合露頭	身延町	平 8. 2.19	フォッサマグナ構造発達史研究の歴史的舞台となった不整合露頭。
小淵沢町・白州町のトウヒ属樹根化石	北杜市	平 9.12.15	出土層位からリス氷期のものと推定されるトウヒ属の樹根化石。
軽水風穴	鳴沢村	平10. 6. 8	殻(クラスト)の三層の間に空間が出来て鍾乳が見られること、チューブ・イン・チューブ、葡萄状溶岩鍾乳の特に貴重な洞穴。
溶岩球(LAVA BALL)群	鳴沢村	平10. 6. 8	入口部に引っ掛った3個、洞外に2個の計5個の球状をした溶岩球。
慈雲寺のイトザクラ	甲州市	平17.12.26	目通幹囲3.31m、樹高17.6m、枝張り11.5～12.5m、花卉5枚、花径2～2.2cm、紅紫色

## 7 4 山梨県自然環境保全条例による自然環境保全地区等一覧表

(1)自然環境保全地区一覧表

区分	名称	場所	所有区分(ha)			
			国有地	県有地	民有地	計
自然保存地区 (13)	小金沢山	甲州市塩山上萩原、塩山下萩原、塩山牛奥 甲州市大和町初鹿野、田野 大月市大月町真木 大月市七保町瀬戸、奈良子		612		612
	小金沢土室	大月市七保町瀬戸		15		15
	滝子山	大月市笹子町白野、初狩町下初狩		37		37
	三ツ峠山	都留市大幡		140		140
	御正体山	都留市鹿留、菅野熊井戸 南都留郡道志村		55	41	96
	七里ヶ岩	韮崎市穴山町重久 北杜市須玉町若神子	3	44	1	48
	黒岳	笛吹市御坂町上黒駒		12		12
	七面山	南巨摩郡早川町赤沢 南巨摩郡身延町身延		147	51	198
	笹ヶ岳	南巨摩郡早川町雨畑、保		615		615
	篠井山	南巨摩郡南部町成島、福土、楮根		74	19	93
	大岩山	北杜市白州町大武川		241		241
	大平	北杜市白州町上教来石		15		15
	清水谷	北杜市白州町上教来石		22		22
	計		3	2,029	112	2,144
自然環境保全地区 景観保存地区 (12)	小金沢溪谷	大月市七保町瀬戸		165		165
	小檜山	山梨市牧丘町北原		13		13
	大滝不動尊	甲州市勝沼町菱山			40	40
	竜門峡	甲州市大和町初鹿野、田野、木賊		18	48	66
	戸川溪谷	南巨摩郡富士川町小室、平林		28	2	30
	雨畑湖	南巨摩郡早川町雨畑		46	170	216
	保川溪谷	南巨摩郡早川町保		9	61	70
	早川溪谷	南巨摩郡早川町湯島、新倉		18	53	71
	福土川溪谷	南巨摩郡南部町福土			44	44
	観音峠・茅ヶ岳	甲斐市上芦沢 北杜市須玉町江草、金ヶ岳		401		401
	紅葉橋	北杜市須玉町江草、比志		47	3	50
	八ヶ岳川俣	北杜市大泉町西井出		132		132
		計		0	877	421
歴史景観保全 地区(5)	塩の山	甲州市塩山上於曾			34	34
	岩殿山	大月市賑岡町強瀬、畑倉		48	1	49
	白山城	韮崎市神山町鍋山			12	12
	山梨岡	笛吹市春日居町鎮目			16	16
	谷戸城	北杜市大泉町谷戸			6	6
	計		0	48	69	117
自然活用地区	乙女高原	山梨市牧丘町北原		91		91

(2) 自然記念物一覧表

区分	名称	場所	所有区分 (ha)			
			国有地	県有地	民有地	計
植 物 (28)	新屋山神社の社そう	富士吉田市新屋			0.52	0.52
	三窪のレンゲツツジ及び生育地	甲州市塩山小屋敷、平沢		29.67		29.67
	竹森のザゼンソウ	甲州市塩山竹森			1.11	1.11
	嵯峨塩のオオバボダイジュ、モイワボダイジュ、ハルニレ及び生育地	甲州市塩山牛奥、大和町初鹿野		0.73		0.73
	三ツ峠山の特殊植物	都留市大幡 南都留郡西桂町下暮地 南都留郡富士河口湖町河口		794.67	57.86	852.53
	川棚のアラカシ林	都留市川棚			0.14	0.14
	宝鏡寺のヤマブキソウ及び生育地	都留市夏狩			0.14	0.14
	苗敷山のモミ林	韮崎市旭町上条南割			2.46	2.46
	滝戸山のアオギリ林	甲府市中畑町		1.65		1.65
	滝戸山のシラカシ林	甲府市中畑町		0.65		0.65
	芦川のスズラン及び生育地	笛吹市芦川町上芦川			2.61	2.61
	畑熊のミスミソウ	西八代郡市川三郷町畑熊			0.06	0.06
	氷室神社のスギ林	南巨摩郡富士川町平林			1.60	1.60
	早川橋のモクゲンジ林	南巨摩郡身延町遅沢			0.12	0.12
	七面山のゴヨウツツジ	南巨摩郡早川町高住 南巨摩郡早川町雨畑		8.12		8.12
	一宮賀茂神社のサカキ林	南巨摩郡身延町下山			0.29	0.29
	佐野の暖帯林	南巨摩郡南部町下佐野			0.06	0.06
	円蔵院のカギガタアオイ及びリンボク	南巨摩郡南部町南部			0.11	0.11
	西市森の暖帯林	南巨摩郡南部町富士			0.05	0.05
	富士川のサツキ及びシラン	南巨摩郡南部町万沢	0.72			0.72
	金山沢のハシドイ林	北杜市須玉町小尾		4.91		4.91
	木賊平のエゾリンドウ	北杜市須玉町比志		0.41		0.41
	石尊神社のアカマツ並木	北杜市白州町鳥原			0.55	0.55
	大室のカワノリ	南都留郡道志村大室	350m*1			350m
	石合のカタヒバ	南巨摩郡南部町富士			0.20	0.20
	古城山のシイ及びウラジロ	南巨摩郡南部町南部			0.30	0.30
	反木川上流のヨコグラノキ	南巨摩郡身延町八坂			0.0066	0.0066
	櫛形山アヤマメ平及び裸山のアヤマメ群落	南アルプス市上市之瀬		11.33		11.33
動物 (2)	栃代川上流のハコネサンショウウオ及び生息地	南巨摩郡身延町栃代	1170m*2			1170m
	日野のオオムラサキ及び生息地	北杜市長坂町日野		0.59	0.92	1.51
地質鉱物 (8)	大島の灰長石	大月市七保町葛野			0.01	0.01
	牧丘の千貫岩	山梨市牧丘町北原		0.07		0.07
	曾根丘陵の植物化石及び珪藻化石	笛吹市境川町藤袋			0.02	0.02
	日蔭山の枕状溶岩	甲府市左右口町		0.02		0.02
	小原島の貝化石	南巨摩郡身延町粟倉			0.14	0.14
	上佐野の透輝石	南巨摩郡南部町上佐野			0.03	0.03
	ホッチ峠のマンジュウ石	甲斐市神戸、亀沢			0.02	0.02
	小袖の鍾乳洞	北都留郡丹波山村			0.49	0.49

\*1公有土地水面 \*2河川敷延長

## 75 やまなしの森林100選

平成4年度選定

分類	番号	名称	所在地	特長等
① 林業上模範となる森林	1	奥仙丈のクリ林	甲府市上帯那町	広範囲に密生して分布
	2	塔岩のアカマツ林	甲府市上帯那町	良質な種子採取する母樹林
	3	富士山の人工カラマツ林	富士吉田市上吉田	大正天皇即位を記念し植樹
	4	萩原山のヒノキ・カラマツの二段林	甲州市塩山上萩原	水源かん養を目指した複層林
	5	塚本山のヒノキ林	山梨市三富上釜口	塚本氏の寄付金で植栽
	6	中草のスギ・ヒノキ林	南部町成島	富士川地域の代表的優良林
	7	相の山のヒノキ林	南部町内船	手入れの行き届いた美林
	8	森村山林のスギ・ヒノキ林	南部町富士	明治中期に造林開始
	9	南又のスギ・ヒノキ林	南部町富士	林業経営の手本に
	10	富沢町有林のヒノキ林	南部町富士	古い歴史もつ一斉人工林
	11	高谷山の人工シラビソ林	南アルプス市芦安芦倉	低い標高に貴重な造林地
	12	東条林	南アルプス市上市之瀬	恩賜林御下賜に感激し植樹
	13	木賊峠の人工カラマツ林	北杜市須玉町比志	まれに見る大木の美林
	14	江草前山のケヤキ林	北杜市須玉町江草	人工植栽で集団的に生育
	15	八ヶ岳山麓人工カラマツ林	北杜市小淵沢町、北杜市高根町、北杜市長坂町、北杜市大泉町	広大な美林
	16	小淵沢のアカマツ林	北杜市小淵沢町棒道下	周辺の景観形成に役立つ
	17	下暮地のケヤキ林	西桂町下暮地	150年前から順次植栽
	18	札合のヒノキ・アカマツ林	忍野村内野	優れた林相、森林浴にも人気
	19	富士山二合目の人工シラビソ林	鳴沢村富士山	低い標高でも生育良好
	20	鳴沢の人工シラビソ・カラマツ林	鳴沢村富士山	公益的機能を重視し列状混植
	21	典範山のヒノキ林	小菅村棚沢	造林に17年費やす
	22	サカサ沢のヒノキ林	丹波山村泉水谷	森林復旧と水源かん養目的に植栽
	23	大沼沢のスギ林	丹波山村泉水谷	ヒノキ、カラマツを混交植栽
② 景観等に優れた人々に親しまれている森林	24	御岳昇仙峡のアカマツ林	甲府市高成町、甲斐市吉沢	優れた渓谷美を彩る天然林
	25	要害山のアカマツ林	甲府市上積翠寺町	自然休養林として親しまれる
	26	小松山のアカマツ林	甲府市和田町	森林浴や遠足に最適
	27	諏訪の森のアカマツ林	富士吉田市上吉田	雪代防止に3万本植林
	28	中の茶屋のフジザクラ群	富士吉田市上吉田	カラマツの緑と美しく調和
	29	北口浅間神社の森	富士吉田市上吉田	境内を埋める巨樹群
	30	大菩薩のブナ林	甲州市塩山上萩原	ハイカーの憩いの場に
	31	柳沢峠のブナ・ミズナラ林	甲州市塩山上萩原	自然散策に絶好の天然広葉樹林
	32	塩の山のアカマツ林	甲州市塩山上於曾	古今和歌集に詠まれた景勝地
	33	嵯峨塩の広葉樹林	甲州市塩山牛奥、甲州市大和町初鹿野	日川渓谷沿いに多様な樹種
	34	御正体山の広葉樹林	都留市鹿留	針葉樹林と共生する森
	35	万力林	山梨市万力	公園に広がるアカマツ林
	36	黒岳の広葉樹林	大月市七保町	樹種豊富なカエデが魅力
	37	滝子山のブナ・ミズナラ林	大月市笹子町	米背負峠に高樹齢の大木
	38	午頭のアカマツ林	韮崎市円野町	八ヶ岳、富士望む憩いの場
	39	西奥仙丈の原生林	山梨市牧丘町北原	シラビソ主体に分布
	40	檜峯神社の森	笛吹市御坂町上黒駒	スギ、ヒノキの古木でうっそうと
	41	沢妻川のシラカンバ林	笛吹市芦川町新井原	川沿いに集団的に生育
	42	竜ヶ岳の広葉樹林	富士河口湖町本栖	ミズナラ純林含む優れた天然林
	43	一宮浅間神社のアカマツ林	市川三郷町高田	境内に広がる高樹齢の美林
	44	水室神社の森	富士川町平林	スギ林が県自然記念物に
	45	小室山妙法寺の森	富士川町小室	親しまれるスギ、ヒノキの大木
	46	赤沢のスギ、ヒノキ林	早川町赤沢	七面山参道沿いに壮観な林相
	47	笹ヶ岳の原生林	早川町雨畑	県最南端のハイマツ群落
	48	久遠寺の森	身延町身延	スギ、ヒノキで見事な森林美
	49	奥山七ツ釜の暖帯林	南部町富士	溪流沿いの紅葉見もの
	50	篠井山の広葉樹	南部町富士	ブナ林にヒメシャラ混生

分類	番号	名称	所在地	特長等
② 景観等に優れ人々に親しまれている森林	51	伊奈ヶ湖のヒノキ林	南アルプス市上市之瀬	湖畔に広がる美しい人工林
	52	紅葉橋の広葉樹とアカマツ林	北杜市須玉町江草	橋付近にトゲナシサイカチ
	53	本谷川溪谷の広葉樹林	北杜市須玉町小尾	増富温泉奥に広がる天然林
	54	金山沢の広葉樹林	北杜市須玉町小尾	県自然記念物指定のハシドイ林
	55	みずがき山麓のシラカンバ林	北杜市須玉町小尾	樹皮の美しさ登山者に人気
	56	富士見平のミズナラ林	北杜市須玉町小尾	登山道沿いに純林広がる
	57	通仙峡の広葉樹林	北杜市須玉町小尾	針葉樹と混生する天然林
	58	川俣溪谷の広葉樹林	北杜市大泉町西井出	東沢橋からの紅葉が絶景
	59	大滝湧水の森	北杜市小淵沢町上笹尾	優良な水環境の保全担う
	60	編笠山の原生林	北杜市小淵沢町小淵沢	コケむした森林にやすらぎ
	61	梨ヶ原のアカマツ林	山中湖村山中	帯状の大径木が特別名勝に
	62	小菅川雄滝のシオジ林	小菅村川入	都民の生活用水確保に貢献
	63	三条谷の広葉樹林	丹波山村奥後山	シオジ主体の天然林
	64	大菩薩稜線のコメツガ林	丹波山村泉水谷	登山コース一帯に広がる
③ 学術上貴重な森林	65	奥仙丈のミズナラ林	甲府市上帯那町	大木揃いの貴重な原生林
	66	金峰山のネズコ林	甲府市御岳町	中腹一帯に珍しい樹種
	67	富士山の天然シラビソ林	富士吉田市、鳴沢村	岩に根張り風雪に耐える
	68	剣丸尾のアカマツ林	富士吉田市剣丸尾、富士河口湖町剣丸尾	溶岩地に発達した天然林
	69	大菩薩峠のウラジロモミ林	甲州市塩山上萩原	今後の森林施業に指針
	70	鈴庫山の天然ヒノキ林	甲州市塩山小屋敷	学術参考林で保存
	71	小金沢のシオジ林	大月市七保町	林道沿いの優れた広葉樹林
	72	鳳凰山のシラビソ・大シラビソ林	韮崎市清哲町	深山幽谷の世界遺産
	73	鳳凰山のダケカンバ林	韮崎市清哲町	枝張り広く古木の風情
	74	苗敷山のモミ林	韮崎市旭町	近くに植物の宝庫
	75	柚口のサワラ林	山梨市牧丘町柚口	火山岩上に群状に生育
	76	黒岳のブナ・ミズナラ林	笛吹市御坂町藤野木	御坂山を彩る広葉樹林
	77	稲山のケヤキ林	笛吹市八代町岡	県内一の規模誇る見本林
	78	滝戸山のミズナラ林	笛吹市境川町藤袋	大規模な純林、尾根筋に分布
	79	滝戸山のアオギリ林	甲府市中畑町	山地に自生の自然記念物
	80	滝戸山のシラカシ林	甲府市中畑町	温帯林の代表的な樹種
	81	大室山のブナ林	富士河口湖町本栖	富士北麓を代表する広葉樹
	82	青木ヶ原樹海	富士河口湖町、鳴沢村	富士のすそ野に広大な原生林
	83	本栖の天然ヒノキ林	富士河口湖町本栖	溶岩地に自生の大径木
	84	枳代のミズメ林	身延町杉山	まれにみる大木の群生
	85	身延山の千本スギ	身延町身延	県天然記念物指定の美林
	86	安倍峠のオオイタヤメイゲツ林	身延町大城	静岡との県境に群生
	87	信玄堤のケヤキ林	甲斐市竜王	あばれ川を収める礎に
	88	北沢峠の原生林	南アルプス市芦安芦倉	ドロノキとシラビソ混生
	89	広河原のカツラ林	南アルプス市芦安芦倉	大木が集団的に生育
	90	白鳳峠のシラビソ林	南アルプス市芦安芦倉	典型的な倒木更新の林相
	91	櫛形山の原生林	南アルプス市上市之瀬	コメツガ、ダケカンバが主体
	92	金峰山のヒメコマツ林	北杜市須玉町小尾	登山道に沿って集団的に生育
	93	清水谷の広葉樹林	北杜市白州町上教来石	コメツガ混生の優良天然林
	94	大平のシラカバ林	北杜市白州町大武川	釜無川源流に広範囲に群生
	95	鞍掛山の天然カラマツ林	北杜市白州町白須	価値ある大規模な純林
	96	精進口登山道二合目のブナ林	鳴沢村富士山	原生林の特徴示す貴重な森
	97	富士山三合五勺の天然カラマツ林	鳴沢村富士山	国の特別母樹林に指定
	98	精進口登山道の富士山原生林	鳴沢村富士山	亜高山帯の典型的針葉樹林
	99	御庭・奥庭のカラマツ林	鳴沢村富士山	風下にだけ伸びた片枝
	100	富士山五合目のダケカンバ林	鳴沢村富士山	森林限界での生育が教材に



## 附 属 资 料

## 森林・林業関係団体

平成24年3月1日

団 体 名	所在地(〒)・電話番号
山梨県林業団体協議会	〒400-0016 甲府市武田1-2-5 治山林道協会内 055-251-5522 FAX 252-0244
(社)山梨県恩賜林保護組合連合会	〒400-0031 甲府市丸の内1-5-4 恩賜林記念館内 055-237-1595 FAX 237-1596
(社)山梨県林業研究会	〒400-0031 甲府市丸の内1-5-4 恩賜林記念館内 055-235-4391
(公財)山梨県緑化推進機構	〒400-0031 甲府市丸の内1-5-4 恩賜林記念館内 055-226-6279 FAX 226-6291
(社)山梨県造園建設業協会	〒400-0115 甲斐市篠原2456-4 055-279-7328 FAX 279-1312
山梨県造園建設業協同組合	〒400-0115 甲斐市篠原2456-4 055-279-1311 FAX 279-1312
山梨県山砕石事業協同組合	〒409-3866 中巨摩郡昭和町西条5279 055-240-7311 FAX 240-7312
山梨県石材建設事業協同組合	〒400-0064 甲府市下飯田4-10-25 055-223-3288 FAX 223-3288
(財)山梨県林業公社	〒400-0016 甲府市武田1-2-5 治山林道協会館内 055-242-6666 FAX 254-6020
山梨県森林審議会	〒400-8501 甲府市丸の内1-6-1 森林整備課内 055-237-1111 (内6153)
山梨県ゴルフ場等造成審査会	〒400-8501 甲府市丸の内1-6-1 森林整備課内 055-237-1111 (内6106)
山梨県林業公社造林推進協議会	〒400-0047 甲府市德行4-11-20 055-227-6067 FAX 227-6167
山梨県山林種苗緑化木協同組合	〒400-0031 甲府市丸の内1-5-4 恩賜林記念館内 055-235-3989 FAX 227-5770
山梨県造林協会	〒409-3811 中央市極楽寺1214 森林組合連合会内 055-273-0511 FAX 273-0549
山梨県水源林造林推進協議会	〒404-0033 甲州市塩山赤尾453-1 峡東森林組合内 0553-33-2901 FAX 33-3903
山梨県森林組合連合会	〒409-3811 中央市極楽寺1214 055-273-0511 FAX 273-0549

## 森林・林業関係団体

平成24年3月1日

団 体 名	所在地(〒)・電話番号
一般社団法人山梨県木材協会	〒400-0047 甲府市徳行4-11-20 055-228-7339 FAX222-7703
林業・木材製造業 労働災害防止協会山梨県支部	〒400-0047 甲府市徳行4-11-20 055-228-0821 FAX222-7703
山梨県林業・木材産業対策協議会	〒409-3811 中央市極楽寺1214 森林組合連合会内 055-273-0511 FAX 273-0549
山梨県特用林産協会	〒409-3811 中央市極楽寺1214 森林組合連合会内 055-273-0511 FAX 273-0549
山梨県林業改良普及協会	〒400-0016 甲府市武田1-2-5 治山林道協会会館内 055-251-5522 FAX 252-0244
山梨県木材青壮年協会	〒400-0331 南アルプス市下今井483 055-283-1500
山梨県素材生産事業者協議会	〒409-3811 中央市極楽寺1214 森林組合連合会内 055-273-0511 FAX 273-0549
山梨県林業機械化協会	〒400-0113 甲斐市富竹新田793-2 055-276-0011 FAX 276-0023
山梨県林業研究グループ連絡協議会	〒409-0112 上野原市上野原5273-2 北都留森林組合内西原林業研究会 0554-62-3330 FAX 62-3474
山梨県森林整備生産事業協同組合	〒400-0047 甲府市徳行4-11-20 055-227-6067 FAX 227-6167
山梨県県有林造林推進協議会	〒400-0047 甲府市徳行4-11-20 055-227-6067 FAX 227-6167
(株) 清里の森管理公社	〒407-0301 北杜市高根町清里3545-1 0551-48-3151 FAX 48-3051
山梨県保安林整備推進協議会	〒400-0047 甲府市徳行4-11-20 055-227-6067 FAX 227-6167
(社)山梨県治山林道協会	〒400-0016 甲府市武田1-2-5 055-251-5522 FAX 252-0244
(財)山梨県森林土木コンサルタント	〒400-0105 甲斐市下今井2868 0551-28-7500 FAX 28-6668

# 森 林 組 合

平成24年3月1日

組 合 名	所在地(〒)・電話番号
中 央	〒400-0851 甲府市住吉1-2-19 055-232-0581
峡 東	〒404-0033 甲州市塩山赤尾453-1 0553-33-2901
峡 南	〒400-0601 南巨摩郡富士川町新居山官有番地 0556-27-0231
早 川 町	〒409-2734 南巨摩郡早川町雨畑1 0556-20-5100
身 延 町	〒409-2531 南巨摩郡身延町梅平2483-36 0556-62-0084
南 部 町	〒409-2305 南巨摩郡南部町内船7754-1 0556-64-2064
峡 北	〒408-0303 北杜市武川町宮脇36 0551-26-2300
南 都 留	〒402-0025 都留市法能404-13 0554-43-7455
大 月 市	〒401-0015 大月市大月町花咲1669-11 0554-22-4111
北 都 留	〒409-0112 上野原市上野原5273-2 0554-62-3330
富 士 北 麓	〒401-0301 南都留郡富士河口湖町船津6663-1 0555-72-2300
山梨県森林組合連合会	〒409-3811 中央市極楽寺1214 055-273-0511

# 国 の 機 関 等

名 称	所在地(〒)・電話番号
関東森林管理局 山梨森林管理事務所	〒400-0021 甲府市宮前町7-7 055-253-1336
(独) 森林総合研究所 森林農地整備センター 甲府水源林整備事務所	〒400-0031 甲府市丸の内3-1-6 山梨316ビル 055-235-7276
関東農政局山梨農政事務所 甲府統計・情報センター	〒400-0049 甲府市富竹2-2-26 055-224-3258